お問い合わせは、お客様ご相談窓口へ

■ この製品についてのご意見・ご質問
「一般ご相談窓口」へお申し付けください。

東日本相談室

☎ (043)297-4649
FAX(043)299-8280
〒261-8520　千葉市美浜区中瀬1-9-2

西日本相談室

☎ (06)6621-4649
FAX(06)6792-5993
〒581-8585　八尾市北亀井町3-1-72

■ご相談受付時間：月曜日～土曜日　午前9時～午後6時
日曜日・祝日　午前10時～午後5時
（12月30日～1月4日は休みます。）

その他の地域にお住まいのかたは、「お客様ご相談窓口のご案内」の「一般ご相談窓口」（**174**ページ）へお申し付けください。

■ 製品の故障や部品のご購入などの相談
「修理ご相談窓口」へお申し付けください。
（くわしくは、**173**ページをご覧ください。）
修理サービスを依頼される前に、**166**～**168**ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度お読みください。

シャープ株式会社

本　社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話(06)6621-1221(大代表)
AVシステム事業本部	〒329-2193	栃木県矢板市早川町174番地 電話(0287)43-1131(大代表)

TINS-4048AJZZ
PRINTED IN MALAYSIA
01P09-JMM

DV-GH55　Hi-Fi ビデオ一体型 DVD プレーヤー

SHARP

SHARP

Hi-Fi ビデオ一体型
DVDプレーヤー

形名 DV-GH55（ディーブイ ジーエイチ）

取扱説明書

VHS HQ Hi-Fi G-CODE®

※ Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
※ Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（8ページ）
- この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

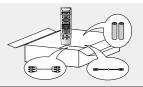
はじめに
準備
接続
設定
ビデオを楽しむ
DVDを楽しむ
困ったときは

最初に必ず読んでください

はじめてお使いになるときは、下の順番で準備と操作を行ってください。

ご自分で設置されるときは

箱の中に入っているものを確認する　7ページ

2

① 本機にアンテナ線を接続する　26ページ
② テレビと接続する　29ページ
③ コンセントに電源プラグを差し込む　29ページ

3

① リモコンに乾電池を入れる　40ページ
② 時計を合わせる　44ページ
③ ビデオのチャンネルを合わせる　46ページ
④ DVDの初期設定をする　71ページ

ビデオ表示部について

本機は節電のため、電源を切ったときの時刻表示を消しています。（134ページ）

本機を操作する

本機をお楽しみください

この取扱説明書をお手元に置いてください。操作のお手伝いをいたします。

ビデオを楽しむ　91ページ
基本的な再生やいろいろな再生の操作をマスターする　91ページ
録画／予約録画をする　105、113ページ
編集やその他の便利な機能を使う　127ページ

DVDを楽しむ　137ページ
基本的な再生操作をマスターする　140ページ
いろいろな再生をする　142ページ

ピックアップレンズ ······ 16
ビデオテープ
　入れる ······ 92
　種類 ······ 92
　取り出す ······ 92
　録画時間 ······ 92
吹き替え音声 ······ 154
ブルーバック ······ 41
プレイバックコントロール ······ 140,143
プログラム再生 ······ 158〜162
本体表示 ······ 134(ビデオ),89(DVD)

ま
マルチアングル ······ 153
モード設定 ······ 41
メニュー ······ 42(ビデオ),164(DVD)

や
予約
　予約待機状態 ······ 115,118
　予約待機中に本機を使う ······ 123
　予約内容の確認 ······ 121
　予約内容の取り消し ······ 121
　予約内容を変更 ······ 122
　予約録画 ······ 116
　予約ランプ ······ 115,118

ら
リージョン番号 ······ 14
リニアPCM音声 ······ 154
リモコン ······ 22,23
レターボックス ······ 74
録画モード ······ 109
ローディング ······ 90,139

わ
ワイドDVD出力 ······ 74

英数字
4:3 ······ 74
16:9 ······ 74
CMオートスキップサーチ ······ 101
CMカット ······ 119
DTS音声 ······ 82,154,164
DVD-R ······ 14
DVD-RW ······ 14
Gコード予約 ······ 114
Hi-Fi音声 ······ 104
LB(レターボックス) ······ 74
PBC ······ 140,143
PS(パンスキャン) ······ 74
S.ピクチャー ······ 99
S-VHSソフト再生 ······ 94
VTRメニュー ······ 42

この取扱説明書の見かた

はビデオの操作説明ページです
はＤＶＤの操作説明ページです

操作するときに使うリモコンや本体のボタンです

番号順に操作してください

手順のとおりに操作したとき、テレビ・ビデオ/DVD表示部にあらわれる表示です

選択・設定する項目をあらわしています

操作するボタンです
左イラストのボタンに対応しています

操作上の注意やワンポイントアドバイスです

本書で使われているマークについて

- 注意：正しくお使いいただくためのご注意です。
- お知らせ：もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。
- ヒント：知っていると便利な情報です。

•本書内のイラスト（画面）について

画面表示やイラストは、説明のために簡略化しておりますので、実際とは多少異なります。

こんなときは

お手入れをするときは ························ 16、18ページ
故障かな？と思ったら ···························· 166ページ
わからない用語があるときは ······················ 175ページ

もくじ

「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

ご自分で設置するときや、初めてお使いになるときは「接続」をお読みください。→25～37ページ

ページ

はじめに 2

最初に必ず読んでください ... 2
この取扱説明書の見かた ... 3
本機の特長 ... 6
付属品 ... 7
安全にお使いいただくために ... 8
使用上のご注意 ... 14

準備 19

各部のなまえ ... 20

接続 25

本機にVHF/UHFアンテナを接続する ... 26
本機とテレビを接続する ... 29
よりきれいなDVD映像を楽しむとき ... 30
BS(衛星放送機器)と接続する ... 31
オーディオ機器と接続するとき ... 33
本機を楽しむための準備 ... 36
接続が終わったら ... 38

ビデオの設定 39

リモコンの準備と使いかた ... 40
メニュー画面について ... 41
時計を合わせる ... 44
受信チャンネルを設定する ... 46
Gコード®システムで予約するためのチャンネル設定 ... 62
予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを設定する ... 65
メニュー画面でチャンネルを自動設定する ... 66
メニュー画面で時計を合わせる ... 67
入力端子のないテレビと接続したとき ... 68
ビデオの動作表示について ... 70

DVDの初期設定 71

初期設定画面について ... 72
映像出力を設定する ... 74
パレンタル(視聴制限)レベルを設定する ... 76
ドルビーデジタル音声出力レベルを設定する ... 80
ドルビーデジタル出力を設定する ... 82
ディスク言語を設定する ... 84
DVDの動作表示と画面表示の切り換えについて ... 88

ビデオを楽しむ(再生機能編) 91

テープの準備 ... 92
ビデオを楽しむための本機とテレビの準備 ... 93
再生する ... 94
早送り/巻戻しする ... 95
いろいろな再生 ... 96
映像や音声が乱れるときは(トラッキング調整) ... 98
くっきりした映像で見たいとき(S.ピクチャー) ... 99

ページ
テープを繰り返し見る（オートリピート再生）.......... 100
コマーシャルを自動でとばして見る（CMオートスキップサーチ）.......... 101
録画した番組を頭出しする 102
録画時間（テープカウンター）やテープ残量時間を確認する 103
音声を切り換える 104

ビデオを楽しむ（録画編） 105

チャンネルを選ぶ 106
放送中の番組を録画する 108
番組を予約録画する（かんたん予約） 110

ビデオを楽しむ（予約録画編） 113

Gコード®システムで番組を予約する（Gコード予約） 114
予約録画をする 116
コマーシャルをカットして録画する 119
予約録画で録画切れを防ぐ（ぴったり録画） 120
予約内容の確認や取り消しをする 121
予約内容を変更する 122
予約待機中に本機を使うとき 123
ビデオを録画/予約録画しながらDVDを見る 124
予約録画のこんなときは 126

ビデオを楽しむ（編集機能／便利な機能編） 127

ビデオテープを編集する（ダビング） 128
ディスクをビデオテープに編集記録する 132
本機とシャープビデオを並べて使う 133
電源を切ったときに時刻表示を出したいときは 134
内蔵時計の誤差を自動修正する（ジャストクロック機能） 136

DVDを楽しむ 137

DVDを楽しむための本機とテレビの準備 138
ディスクの準備 139
再生する 140
いろいろな再生 142
繰り返し再生する（リピート再生） 146
再生設定をする 148
順番を決めて再生する（プログラム再生） 158
トップメニューからタイトルを選び再生する 163
ディスクメニューを使って再生条件を設定する 164

困ったときは 165

故障かな？と思ったら 166
エラーメッセージについて 169
保証とアフターサービスよくお読みください 170
仕様 171
お客様ご相談窓口のご案内 173
用語の解説 175
さくいん 178

本機の特長

一台三役、VTRとDVD、CDが一つになった
Hi-Fiビデオ一体型DVDプレーヤーです。

DVD部の再生できるディスクについて、詳しくは14ページをご覧ください。

DVD、CDプレーヤーとビデオデッキを一体化

- 幅430㎜×奥行346.5㎜×高さ99㎜(突起物含む)の省スペース設計。

ビデオ裏録、同時再生

- DVDを再生しながら番組を録画するなど、同時にビデオも楽しめます。

ビデオ部のおもな特長

Gコード®予約

- テレビ番組欄の数字(Gコード番号)をリモコンで入力するだけで、見たい番組の録画予約ができます。

400倍高速FF／REW

- 120分テープも1分を切るスピードで早送り／巻戻しを実現しました。

かんたん予約機能を搭載

- 24時間以内の番組をかんたん予約「開始」「終了」ボタンを押すだけで予約ができます。

S.ピクチャー

- 通常の再生画像に比べ、よりくっきりとした画像が楽しめます。

ぴったり録画

- 予約録画する番組の録画時間よりテープの残り時間が少ないとき、途中で自動的に3倍モードに切り換えて録画切れを防ぐことができます。

DVD部のおもな特長

DVDビデオディスクの高画質・高音質な再生が楽しめます

- DVDビデオディスクは、水平解像度500本の高画質映像と、サンプリング48kHz／16bitから96kHz／24bitのリニアPCM音声による高音質音声を楽しめます。

デジタルガンマ

- 暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすい画像が楽しめます。

デジタルスーパーピクチャー

- 輪郭を強調し、細部までくっきりとした画像が楽しめます。

ドルビーバーチャルサラウンド

- 2chステレオ音声で拡がりのあるサラウンド音声が楽しめます。

同軸デジタル出力端子を標準装備

- 同軸デジタル出力端子を標準装備していますので、同軸デジタル入力端子付ドルビーデジタル／DTSデジタルサラウンドプロセッサーやドルビーデジタル／DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプなどと接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。(DTS音声を楽しむには、DTSデジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。)

3段階ズームが楽しめます

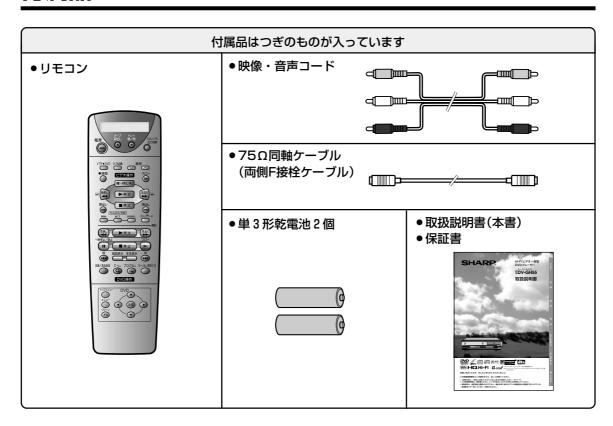
- DVDビデオディスクの映像を、3段階(約1.2／1.5／2.0倍)の部分拡大で楽しめます。拡大して見たい部分も自由に選べるので、お好みに合わせた視聴が楽しめます。

CD-R/CD-RW再生

- 音楽CDフォーマットで記録されたディスクが再生できます。

付属品

付属品はつぎのものが入っています

- リモコン
- 映像・音声コード
- 75Ω同軸ケーブル（両側F接栓ケーブル）
- 単 3 形乾電池 2 個
- 取扱説明書(本書)
- 保証書

S映像入力端子付テレビと接続するときはS映像コード(市販品)をお使いください。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に 「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

気をつける必要があることを表しています。

してはいけないことを表しています。

しなければならないことを表しています。

⚠警告

■煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

■雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

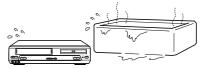
- 感電の原因となります。

⚠警告

■本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

- 水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■内部に物や水などを入れない

- 本機の開口部(通風孔、ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口など)から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■キャビネットは絶対に開けない

- 感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。
- 本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

■表示された電源電圧で使用する

- 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

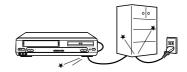
つづく

⚠警告

■電源コードを破損するようなことはしない

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

■電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

- そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意

■本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

■重いものを置かない

- 本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

⚠注意

■油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

● つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

■直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

● 内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

■移動させるときは必ず接続コードを外す

● 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行なってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
またディスクやテープは取り出しておいてください。

● 移動させるときは、落としたり、衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となることがあります。

■お手入れのときは電源プラグを抜く

● 安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。

■旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

● 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

つづく

⚠注意

■テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

● 電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

● コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

● 感電の原因となることがあります。

■電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

● 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
● 刃にふれると感電の原因となることがあります。

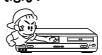
■電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

● 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

■電源コードを熱器具に近づけない

● コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

■ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口に手を入れない

● 小さなお子さまがディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

⚠注意

■ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

- 飛び散ってけがの原因となることがあります。

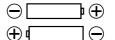
■長時間、音が歪んだ状態で使わない

- スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

■電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

- 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

■電池を入れるときは極性表示（プラス⊕とマイナス⊖）の向きに注意する

- 間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

- 電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

- 本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

使用上のご注意

本機で再生できるディスクについて

ディスクの種類	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
DVDビデオディスク リージョン番号 2 ALL 上記リージョン番号のついたNTSC方式のDVDビデオディスク	音声＋映像（動画）	12cm盤
		8cm盤
DVD-R／DVD-RW※ ビデオモードで記録されているディスク	音声＋映像（動画）	12cm盤
		8cm盤
ビデオCD NTSC方式のビデオCD	音声＋映像（動画）	12cm盤
		8cm盤
音楽用CD	音声	12cm盤
		8cm盤（シングル）
CD-R/CD-RW※ 音楽CDフォーマットで記録されたディスク	音声	12cm盤
		8cm盤

※ ファイナライズしていないディスクや、ビデオレコーディングフォーマット記録（VR記録）のディスクは再生できません。

ヒント
- **DVD-R/DVD-RWの記録モードについて**
  ビデオモードとは、一般的なDVDプレーヤーで再生が可能なモードです。DVD-R Ver2.0以降、DVD-RW Ver1.1以降のディスクに記録できるモードです。ビデオレコーディングフォーマット（VR記録）とは、DVDフォーラムの標準規格に準拠した多彩な録画機能、編集が可能な記録モードです。（本機では再生できません。）

DVDビデオディスクに表示されているマーク

- DVDプレーヤーは、DVDビデオソフトのいろいろな機能が楽しめます。
  DVDビデオソフトに記載されている機能マークを確認のうえお楽しみください。

意味と表示例		機能
•**リージョン番号**（再生可能地域番号）**を表しています。** 2 • 1 2 6 • ALL		•本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
•**DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。**		•本機を接続するテレビの種類（ワイドテレビや4:3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。設定は「映像出力を設定する」で行います。→74ページ
	4:3	•4:3の画面サイズで記録されています。
	16:9 LB	•ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビではレターボックスサイズ画像を楽しめるように記録されています。
	16:9 PS	•ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しめるように記録されています。
•**字幕の種類を表しています。** 2　1：日本語字幕　2：英語字幕		•再生設定画面の（字幕言語選択）でお好みの字幕が選べます。→152ページ
•**DVDビデオディスクに記録されているアングル数**（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像がある）**を表しています。** 2		•再生設定画面の（アングル番号選択）でお好みのアングルが選べます。→153ページ
•**音声トラック数や音声記録方式を表しています。** 5 音声1：オリジナル<英語>(5.1chサラウンド) DOLBY DIGITAL 音声2：日本語（ドルビーサラウンド） DOLBY DIGITAL 音声3：ドルビーデジタル（ステレオ） DOLBY DIGITAL 音声4：リニアPCM音声 音声5：日本語(5.1chサラウンド/DTS) dts		•DVDビデオディスクに記録されている音声を再生設定画面の（音声選択）で切り換えることができます。→154ページ •記録されている音声や音声の切り換えかたはDVDビデオディスクによって異なります。DVDビデオディスクの取扱説明書で確認してください。 •DTSデジタルサラウンド音声を楽しむときは、同軸デジタル入力端子付DTSデジタルサラウンドデコーダーが必要です。

本機で再生できないディスクについて

次のディスクは本機では再生できません。

- 誤って再生された場合、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、DVD-ROM、DVD-RW(ビデオレコーディングフォーマット)、DVD-RAM、DVDオーディオ

DVDビデオディスク ─ リージョン番号が「2」「ALL」以外のディスク
**　　　　　　　　　 └ MPEG音声のディスク**

業務用など、特殊なフォーマットで記録されているディスクなど

- 上記のものは、全く再生できないか、映像が出ても音が出ない、音が出ても映像が出ない場合があります。
- 本機はNTSC方式に適合したプレーヤーです。海外で製造されたディスクには再生できないものがありますので、ご購入の際は記録方式を確認してください。PAL、SECAM方式のディスクは再生できません。
- 傷や指紋のついたディスクは再生できない場合があります。16ページ「ディスクの取り扱いかた」をご覧になり、ディスクをクリーニングしてください。
- 特殊形状(ハート型や八角形など)のディスクは使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- **DVD-R/RW、CD-R/RWを再生するとき、ディスクの記録状態や記録用機器、ディスク自体の状態、ディスクとの相性によっては再生できないことがあります。**
- **CD-R/RWのディスクで、データが記録されていないものや音楽CDフォーマット以外で記録されたものは再生できません。**

認定されないディスクについて

- DVDビデオディスクには、リージョン番号(再生可能地域番号)が設けられています。本機のリージョン番号(再生可能地域番号)は「2」と「ALL」です。
- DVDビデオディスクには、正式な販売地域以外のディスクや業務用ディスクで本機での再生が禁止されているものがありますので、再生するディスクに記載されているリージョン番号(再生可能地域番号)をお確かめください。
- 本機に記載されている「リージョン番号(再生可能地域番号)2」が含まれないディスクは再生できません。
- 海賊版などのディスクには、規格を満足しない物があります。そのようなディスクは再生できません。

著作権について

- **DVDビデオディスクなどコピー防止機能のついたディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。**
- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
- 本機は、マクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、同社の認可がない限りは一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析(リバースエンジニアリング)または改造は禁止されています。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD(DD)記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- ドルビーバーチャルサラウンドで採用しておりますQサラウンド方式 QSURROUND™ はQサウンド社の登録商標です。
- DVDロゴは商標です。

つづく

ビデオテープ・ディスクの保存のしかた

ケースの中に入れ、立てて保管してください。	落としたり強い振動やショックを与えないでください。
直射日光のあたるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。	ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。
ビデオテープの巻き取り状態にムラのある場合は、もう一度巻き直してください。	ビデオテープに磁気(電気時計・磁石を使ったおもちゃなど)をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

ディスクの取り扱いかた

ディスクのお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽くふき取るようにしてください。

- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽くふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

取り扱いはていねいに

- 再生面には手を触れないでください。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。

再生中、映像や音声が乱れるときは

- ディスクに汚れや傷があると、映像や音声が乱れる場合があります。一度ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再度再生をしてください。

ヘッドクリーニングについて

ビデオヘッドは使用するにつれてしだいに汚れて、録画・再生機能が低下してきます。このような場合は市販のヘッドクリーニングテープのご使用をおすすめします。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

ヘッド摩耗について

ビデオヘッドは、レコード針と同じように摩耗します。ビデオヘッドが摩耗しますと、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換は販売店にご相談ください。

美しい画面を見るための点検のおすすめ

本機は高精度な技術によって構成された精密な機器です。

- ● ヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりするとテープの画質が損なわれます。
- ● 内部のピックアップレンズが汚れたり、ディスクの駆動部分が磨耗したりするとディスクの再生ができません。

美しい画面でご覧いただくために、使用環境によって異なりますが、およそ1000時間を目安に点検(清掃、一部部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

つゆつき(結露)にご注意ください

「つゆつき」とは・・・

例えば、暖かい部屋に冷たい水の入ったコップを置くと、表面に水滴がつきます。
この現象と同じように、本機内部のドラム、ヘッド、ピックアップレンズ、またはビデオテープ、ディスクに水滴がつくことがあります。この現象を"つゆつき(結露)"といいます。

「つゆつき」はこのようなときに起こりやすいのでご注意ください。

湿気の多いところや湯気のたちこめているところ。

寒い屋外から急に暖かい室内に持ち込んだとき。

暖房した直後の部屋や、エアコンなど直接冷風のあたるところ。

- 本機を寒い屋外から急に暖かい室内に移動したときなど、すぐにご使用にならないでください。
  つゆつきが発生している場合があります。
  室温が5℃～35℃の状態でご使用ください。寒冷地でのご使用は特につゆつきにご注意ください。
- つゆつきは、本機だけでなくテープやディスクにも生じます。
  テープやディスクを寒いところから暖かいところへ急に持ち出すときなどは、温度の変化を受けないように何かに包むなどしてください。温度変化になじませた後、包みから取り出すとつゆつきが生じにくくなります。

つゆつきが起こったときは

「つゆつき」が起きた状態で本機をお使いになりますと・・・
テ ープがいたんだりからみついたりする、またディスクの信号が読み取れず正常な動作をしないことがあります。

テープ・ディスクを取り出して、電源を「入」にしたまま2時間くらい待つと、本機が暖まりつゆが取り除かれます。

アンテナについて

アンテナを建てるとき

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお建てください。万一、アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐためにも有効です。
- アンテナ線には、同軸ケーブルを使用しますと妨害電波の少ない良好な画像が得られます。

アンテナの点検・交換

- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検・交換することを心がけてください。美しい画像がご覧になれます。特にばい煙の多い所や潮風にさらされるところでは、アンテナが早くいたみます。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。
- 放送の受信状態が悪い(ノイズが多い、二重画像になるなど)場合は、再生画像が乱れたり、出なくなることがあります。このような場合は販売店にご相談ください。

守っていただきたいこと

磁気にご注意

本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色が乱れたりゆれたりする、また大切な記録が損われたりすることがあります。

高温の場所で使用しないでください

窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。**本機およびビデオテープやディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。**

引っ越しや輸送のときは

ビデオテープやディスクを取り出してから梱包してください。
また、ふだんご使用にならないときも、ビデオテープやディスクを取り出してから、電源を「切」にしてください。

キャビネットのお手入れについて

キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

取り扱いはていねいに

落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

接続機器について

- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。
- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

設置場所について

不安定な場所や振動の多い場所やほこりの多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

節電について

タイマーにも常に、わずかな電流が流れています。また使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

キャビネットについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。

直射日光が当たる場所や熱器具の近く

キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

お知らせ
- テレビの種類によっては、テレビの横に本機を近づけると、映像や音声が乱れることがあります。このときは、本機とテレビを離してご使用ください。
- 本機をテレビの上に設置し、テレビの画面がゆれる場合は最寄りの「シャープお客様ご相談窓口」にご相談ください。

準備

本体やリモコンの各部のなまえを説明しています。

ページ
各部のなまえ ·· 20
ビデオ操作部（本体前面／ビデオ表示部）··············· 20
DVD操作部（本体前面／DVD表示部）················· 21
リモコン ·· 22
本体後面 ·· 24

各部のなまえ

ビデオ操作部

本体前面

■内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

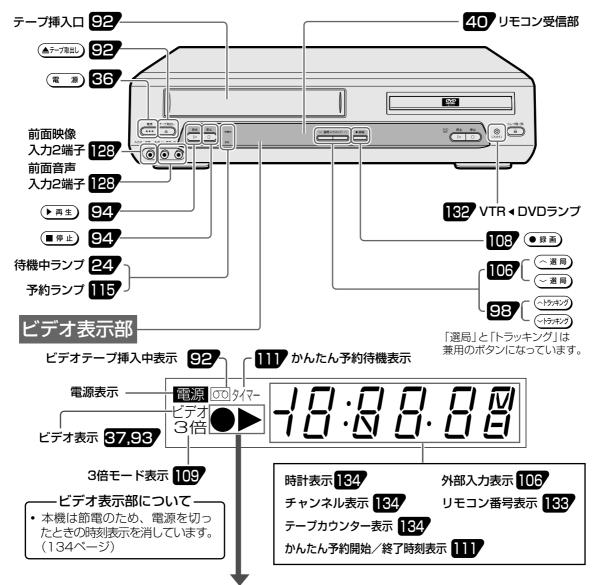
テープ挿入口 92
テープ取出し 92
電源 36
前面映像入力2端子 128
前面音声入力2端子 128
▶再生 94
■停止 94
待機中ランプ 24
予約ランプ 115
40 リモコン受信部
132 VTR◀DVDランプ
108 ●録画
106 ︿選局 ﹀選局
98 ︿トラッキング ﹀トラッキング

「選局」と「トラッキング」は兼用のボタンになっています。

ビデオ表示部

ビデオテープ挿入中表示 92
111 かんたん予約待機表示
電源表示
ビデオ表示 37,93
3倍モード表示 109

時計表示 134
外部入力表示 106
チャンネル表示 134
リモコン番号表示 133
テープカウンター表示 134
かんたん予約開始／終了時刻表示 111

ビデオ表示部について
- 本機は節電のため、電源を切ったときの時刻表示を消しています。（134ページ）

動作表示について——ビデオテープの走行状態に応じて表示します。

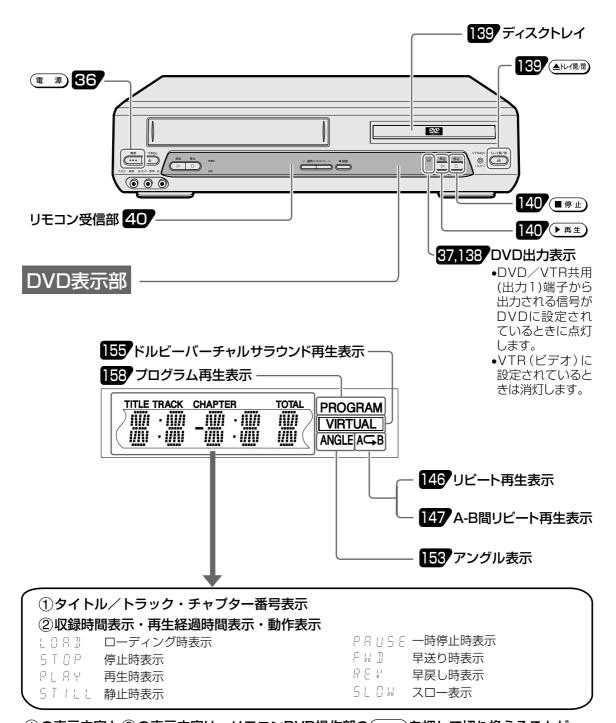
停止	再生	スロー	コマ送り
テレビ画面表示	▶	▶（点滅）	▶（点滅）
ビデオサーチ	静止画再生	録画	録画一時停止
▶（点滅）	▶（点滅）	●	●（点滅）

※ビデオテープが入っていないときや、電源が「切」のときは走行モードが表示されません。

本体前面

①タイトル／トラック・チャプター番号表示

②収録時間表示・再生経過時間表示・動作表示

LOAD	ローディング時表示	PAUSE	一時停止時表示
STOP	停止時表示	FWD	早送り時表示
PLAY	再生時表示	REV	早戻し時表示
STILL	静止時表示	SLOW	スロー表示

①の表示内容と②の表示内容は、リモコンDVD操作部の(本体表示)を押して切り換えることができます。

つづく

リモコン　ふたを閉じたところ

内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

リモコン発信部 40
リモコン表示部

テープ取出し 92
トレイ開/閉 139
電源 36
DVD/VTR出力切換 37

ビデオ
入力切換 106
VTR◀DVD 132
● 録画 109
▶ 再生 94
◀◀巻戻し 95
⏮頭出し 102
開始 111
終了 111

ビデオ
︿選局 ﹀選局 106
スロー 96
一時停止/静止 96,108
▶▶早送り 95
■ 停止 95
⏭頭出し 102
予約戻し 111
スキップサーチ 97

DVD
◀◀早戻し 142
■ 停止 140
一時停止/静止 144
⏮ 前 142
画面表示 89
初期/再生設定 72,148
ズーム 145
トップメニュー 163
メニュー 164
リターン 75

DVD
早送り▶▶ 142
▶ 再生 140
スロー 144
⏭ 次 142
本体表示 89
カーソル/数字入力 143
プログラム 146,158
▲ ▼ ◀ ▶ 75
決定 75

リモコン表示部

※BS表示は、CATVでBS番組を見る場合など、表示チャンネルをBSに書き換えているときに設定します。

リモコン ふたを開けたところ

ビデオ

- 毎週/毎日 115
- 予約設定 116
- VTRメニュー 42
- ▲ ▼ ◀ ▶ 42
- 画面表示 70
- Gコード 114
- Gコード修正 114
- 数字ボタン 114
- チャンネル設定 48
- 時計合わせ 44

ビデオ

- 109 標準／3倍
- 119 CMカット
- 121 予約確認
- 42 決定
- 134 本体表示
- 114 Gコード決定
- 45 送り
- 123 予約入/切
- 104 音声切換
- 37 テレビ/ビデオ
- 103,121 取消/リセット
- 65,133 リモコン設定

電源 テープ取出し トレイ開／閉 DVD/VTR出力切換 予約設定 毎週／毎日 標準／3倍 CMカット VTRメニュー ビデオ操作 予約確認 決定 画面表示 本体表示 Gコード Gコード修正 Gコード決定 送り 予約入／切 音声切換 テレビ/ビデオ 取消/リセット チャンネル設定 リモコン設定 時計合わせ トップメニュー DVD メニュー

つづく

各部のなまえとおもな機能(つづき)

本体後面

ご家庭のコンセント
(AC100V)に差し込む

29 DVD/VTR共用音声出力1端子

128 VTR専用音声入力1端子

26 アンテナ入力端子

DVD専用同軸デジタル出力2端子 34

DVD専用
出力2
デジタル
S1映像
右
音声
左

DVD/VTR共用
出力1
右
音声
左
映像

VTR専用
入力1
右
音声
左
(モノ)
映像
アンテナから
入力
VHF/UHF
テレビへ 出力
アンテナ出力
切換
1CH 2CH

DVD専用S映像出力2端子 30

DVD専用音声出力2端子 30

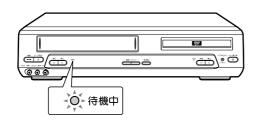
DVD/VTR共用映像出力1端子 29

68 アンテナ出力切換スイッチ

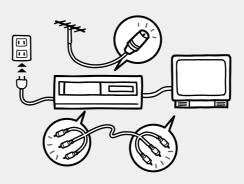
26 アンテナ出力端子

128 VTR専用映像入力1端子

■待機中ランプについて

ご家庭のコンセントに差し込むと、待機中ランプが点灯します。
電源を入れると消灯します。

接続

ご自分で接続するときの接続方法について説明しています。

ページ

本機にVHF/UHFアンテナを接続する …… 26
本機とテレビを接続する …… 29
よりきれいなDVD映像を楽しむとき …… 30
BS(衛星放送機器)と接続する …… 31
BSチューナーと接続するとき …… 31
BSチューナー内蔵テレビと接続するとき …… 32
オーディオ機器と接続するとき …… 33
アナログ接続で2chオーディオを楽しむとき …… 33
同軸デジタル接続で2chオーディオを楽しむとき …… 34
デジタル接続でドルビーデジタル(5.1ch)やDTS音声を楽しむとき …… 35
本機を楽しむための準備 …… 36
接続方法の①〜③すべてを接続している場合 …… 36
接続方法の①と③で接続している場合 …… 37
接続方法の③だけで接続している場合 …… 37
接続が終わったら …… 38

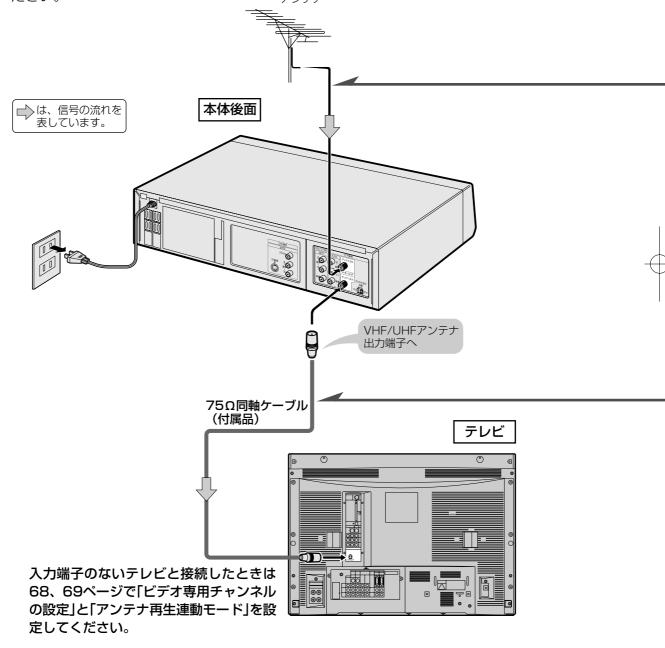
本機にVHF/UHFアンテナを接続する

テレビにつながっているアンテナ線を外し、外したアンテナ線を本機に接続します。
その後、テレビと本機を接続します。
アンテナ線やテレビのアンテナ端子板の形状・種類によって、接続のしかたが異なります。

注意

- 本機とテレビをアンテナ線のみで接続したときは、DVDは楽しめません。
- 安全のため、接続作業時は、いったんテレビと本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。

入力端子のないテレビと接続したときは68、69ページで「ビデオ専用チャンネルの設定」と「アンテナ再生連動モード」を設定してください。

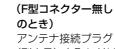
アンテナ線接続プラグ

部品番号　：QPLGF0129GEZZ
流通コード：003　524　0968

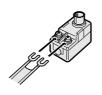
1 アンテナ線を接続する

アンテナ線の種類によって接続のしかたが異なります。

■ VHF/UHF混合または単独のアンテナ線（F型コネクター付きのとき）

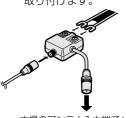
本機のアンテナ入力端子へそのままつなぎます

■ VHF単独のアンテナ線（F型コネクター無しのとき）
アンテナ接続プラグ（別売品）を取り付けます。

（くわしくは、28ページ 3 をご覧ください。）

■ UHF単独のアンテナ線（フィーダー線）
アンテナ接続プラグ（別売品）を取り付けます。

■ VHFとUHFが別々のアンテナ線
混合器（市販品）を取り付けます。

本機のアンテナ入力端子へ

接続

分波器

商品名：VR-55RF

2 テレビのアンテナ端子と接続する

付属の75Ω同軸ケーブルを使って接続します。
テレビのアンテナ端子板の形状によって取り付けかたが異なります。

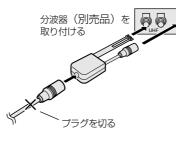
■ VHF/UHF混合の場合

VHF/UHF

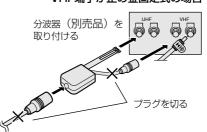
テレビのアンテナ端子へそのままつなぎます

■ VHF/UHF端子が別々の場合

分波器（別売品）を取り付ける

プラグを切る

■ VHF/UHF端子が別々でVHF端子が止め金固定式の場合

分波器（別売品）を取り付ける

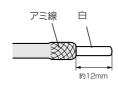
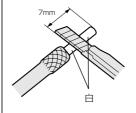
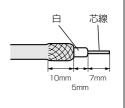
プラグを切る

（くわしくは、28ページ 1 、 2 をご覧ください。）

映像・音声コードを使いテレビと接続します　29、30ページ

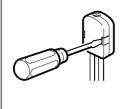
本機にVHF/UHFアンテナを接続する(つづき)

1 同軸ケーブルの先端加工のしかた

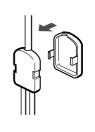
1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る

2 アミ線を折り返す

3 芯線に傷が付かないように白い被覆を切り取る

4 芯線を出す

2 同軸ケーブルと分波器(別売品)とのつなぎかた

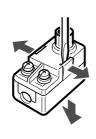
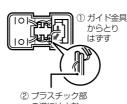
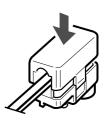
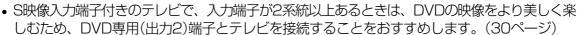
分波器　商品名：VR-55RF

1 ツメを外側にひらき、カバーを外す

2 同軸ケーブルの先端を残して切り、分波器に取り付ける

ペンチでしめ付ける

3 カバーをもとどおりにはめ込む

3 アンテナ線接続プラグ(別売品)の取り付けかた

アンテナ線接続プラグ　部品番号　：QPLGF0129GEZZ
流通コード：003 524 0968

1 ツメを外側にひらき、カバーを外す

2 線をガイド金具から取り外し、プラスチックにはさむ

3 同軸ケーブルを差し込み、先端をガイド金具に巻き付ける

4 カバーをもとどおりにはめ込む

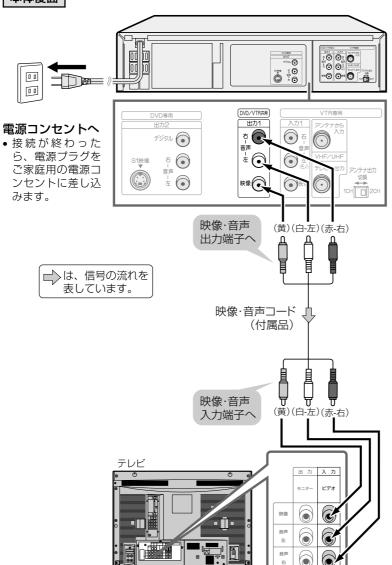
本機とテレビを接続する

- テレビと接続するときは、本体後面の「DVD/VTR共用(出力1)端子」を使います。

- S映像入力端子付きのテレビで、入力端子が2系統以上あるときは、DVDの映像をより美しく楽しむため、DVD専用(出力2)端子とテレビを接続することをおすすめします。(30ページ)

設置時のお願い

- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

本体後面

お知らせ

- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビで映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。
- **DVD専用(出力2)端子からビデオの映像は出力されません。**

接続

BS機器と接続するときは　31、32ページ

オーディオ機器と接続し音声を楽しむときは　33~35ページ

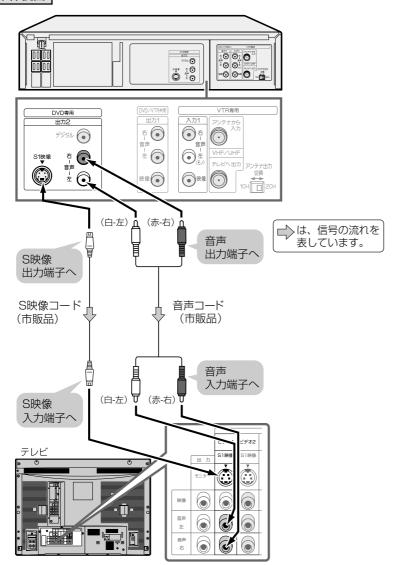
よりきれいなDVD映像を楽しむとき

- よりきれいなDVDディスクの映像を楽しむために、「DVD専用(出力2)端子」と「テレビ」を市販のS映像コードを使い接続することをおすすめします。
- **DVD専用(出力2)端子からビデオの映像は出力されません。ビデオを楽しむときは「DVD/VTR共用(出力1)端子」も必ずテレビと接続してください。(29ページ)**

設置時のお願い

- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

本体後面

は、信号の流れを表しています。

お知らせ

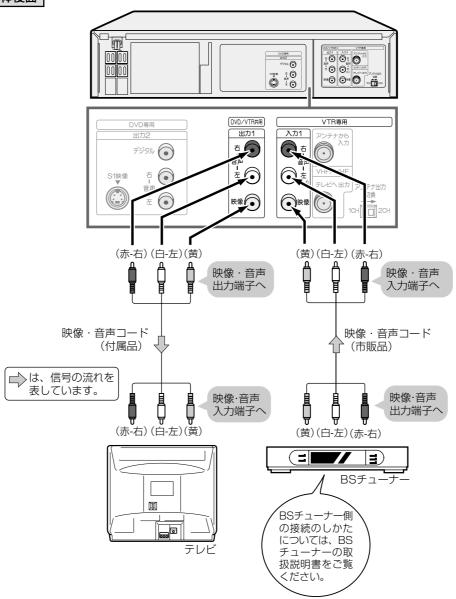
- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを通してテレビで映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

BS機器と接続するときは　31、32ページ

オーディオ機器と接続し音声を楽しむときは　33～35ページ

BS(衛星放送機器)と接続する

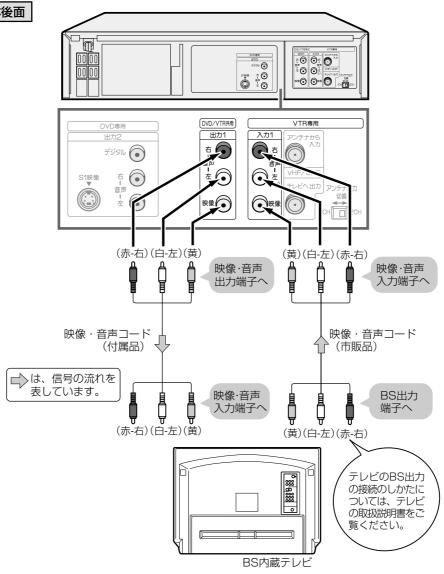
BSチューナーと接続するとき

本体後面

オーディオ機器と接続し音声を楽しむときは　33～35ページ

つづく

BS(衛星放送機器)と接続する(つづき)

BSチューナー内蔵テレビと接続するとき

本体後面

■BS放送を予約するときは

- **Gコードシステムを使って予約をするときは**
  114ページ手順4の後、(▲)または(▼)を押して、BS機器を接続している外部チャンネル「L1(後面入力1)」または「L2(前面入力2)」に合わせ、(決定)してください。
  通常の予約録画をするには
  116ページ手順3で、BS機器を接続している外部チャンネル「L1(後面入力1)」または「L2(前面入力2)」に合わせてください。
- あらかじめBS機器の電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。

オーディオ機器と接続し音声を楽しむときは　33~35ページ

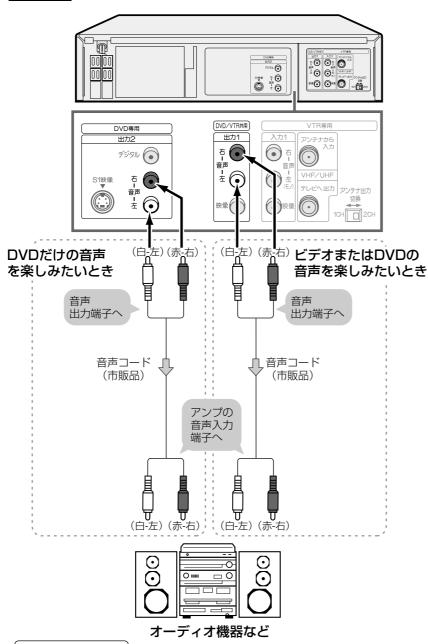
オーディオ機器と接続するとき

本機の音声をオーディオ機器で楽しむときは、次の接続をします。

アナログ接続で2chオーディオを楽しむとき

本体後面

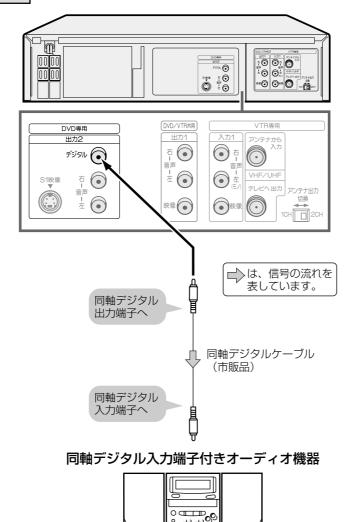
は、信号の流れを表しています。

接続

ヒント
- オーディオ機器と接続したときは、初期設定の「DIGITAL出力レベル」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。(81ページ)

注意
- DVD専用(出力2)端子からビデオの音声は出力されません。

つづく

オーディオ機器と接続するとき(つづき)

同軸デジタル接続で2chオーディオを楽しむとき

MDとデジタル接続し、CDを録音して楽しむとき

本機とMDをデジタル接続しCDをMDに録音したときに、CDの曲番(トラック番号)とMDに記録された曲番(トラック番号)が一致しないことがあります。

■ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していない同軸デジタル入力付きのオーディオ機器やMDプレーヤーとデジタル接続したとき

▶音楽用CDやビデオCDの場合

通常通り再生して楽しむことができます。(DTSで記録されているディスクは正常な音声がでません。)

▶DVDビデオディスクの場合

DTSで記録されているDVDビデオディスクは、音声がでません。DTS音声を楽しむときは、DTSサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

注意

- ビデオの音声は出力されません。

接続後、下記の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
「音声出力設定」の「DD DIGITAL出力」	「D-PCM」	83

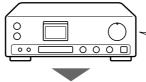
デジタル接続でドルビーデジタル(5.1ch)やDTS音声を楽しむとき

本機は、通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル(5.1ch)やDTSの迫力ある音響効果を楽しむことができます。

- ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機をデジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
- DTSデジタルサラウンド音声を楽しむために、ディスクメニュー(164ページ)でDTS音声を選ぶか、再生設定画面の音声選択(154ページ)でDTS音声を選んでください。
- DTS音声を楽しむには、DTSデジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

接続

本体後面

ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンド対応プロセッサーまたはアンプ

プロセッサーまたはアンプ側の接続のしかたは、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 同軸デジタル入力端子がないプロセッサーまたはアンプには接続できません。

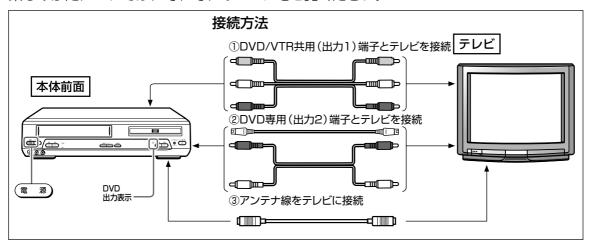
注意

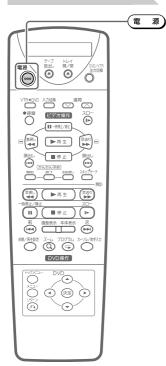
- ビデオの音声は出力されません。

接続後、下記の設定を行ってください。

設定する項目	選ぶ内容	参照ページ
「音声出力設定」の「DIGITAL出力」	「BITSTREAM」	83
「再生設定」の「」（音声選択）	D 5.1chまたは dts	154

本機を楽しむための準備

ここでは、ビデオやDVDを楽しむための準備操作について説明します。
本機とテレビの接続方法に合わせて、以下の準備操作をしてください。
楽しみかたについては、それぞれのページをご覧ください。

接続方法の①〜③すべてを接続している場合

ふたを閉じたところ

1 テレビの準備

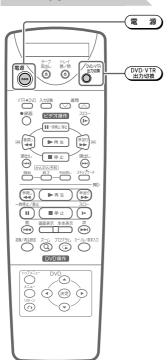
■DVDを楽しむとき

■ビデオを楽しむとき

2 本機の準備

（電　源）を押す

接続方法の①と③で接続している場合

ふたを閉じたところ

1 テレビの準備

外部入力(ビデオ)チャンネルに切り換える

2 本機の準備

(電 源)を押す

「ビデオモード」(DVD出力表示消灯)で電源が入ります。

■DVDを楽しむとき

(DVD/VTR 出力切換)を押し「DVDモード」(DVD出力表示点灯)にする

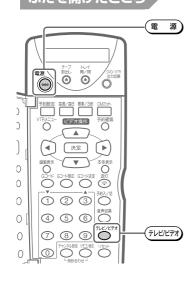
押すたびに、「DVDモード」(表示点灯)⟷「ビデオモード」(表示消灯)に切り換わります。

- 一度電源を切ると「ビデオモード」(表示消灯)に戻ります。

■ビデオを楽しむとき

(DVD/VTR 出力切換)を押し「ビデオモード」(DVD出力表示消灯)にする

接続方法の③だけで接続している場合

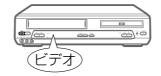
ふたを開けたところ

注意 • ③だけで接続している場合は、DVDは楽しめません。

1 テレビの準備

1または2チャンネル(ビデオ専用チャンネル)に切り換える

2 本機の準備

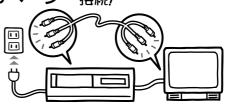
① (電 源)を押す

② (テレビ/ビデオ)を押してビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す

接続が終わったら

接続が終わったら、ビデオとDVDの設定をします。

設定を行う前にもう一度確認してください

アンテナ線を接続する　26ページ

映像・音声コードを接続する　29、30ページ

設定を行う

リモコンを準備する　40ページ

時計を合わせます　44ページ

ビデオのチャンネルを合わせます　46ページ

DVDの初期設定をします　71ページ

ビデオの設定

本機でビデオを楽しむための設定について説明しています。

ページ

リモコンの準備と使いかた ………… 40
　乾電池の入れかた ………… 40
　リモコンの操作範囲 ………… 40
メニュー画面について ………… 41
　モード設定項目について ………… 41
　メニュー項目の選択のしかた ………… 42
　モード設定項目の選択のしかた ………… 43
時計を合わせる ………… 44
受信チャンネルを設定する ………… 46
　受信チャンネル設定のすすめかた ………… 46
　地域コードで受信チャンネルを自動設定する ………… 48
　一局ずつ個別設定する ………… 50
　一局ずつ個別にチャンネルを設定するとき ………… 51
　ビデオ表示部やテレビ画面のチャンネル表示を変えたいときは（表示チャンネル設定） ………… 54
　不要なチャンネルをとばすときは（チャンネルスキップ）・ 55
　地域コード早見表 ………… 56
　地域コード一覧表 ………… 58
Gコード®システムで予約するためのチャンネル設定 ………… 62
　Gコード®システムのチャンネル設定のしかた ………… 63
予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを設定する 65
　リモコンのチャンネルスキップ設定のしかた ………… 65
メニュー画面でチャンネルを自動設定する ………… 66
メニュー画面で時計を合わせる ………… 67
入力端子のないテレビと接続したとき ………… 68
　1.ビデオ専用チャンネルを設定する ………… 68
　2.アンテナ再生連動モードを「入」にする ………… 69
ビデオの動作表示について ………… 70
　テレビ画面表示の切り換えかた ………… 70

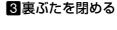
リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

リモコンをお使いになる前に、リモコンに乾電池を入れてください。
乾電池を入れたら、時刻合わせを行ってください。

1 裏ぶたを開ける

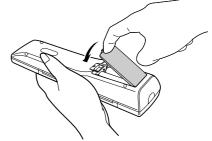
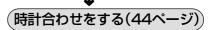
矢印の方向にふたを開ける。

2 乾電池を入れる

付属の乾電池〈単3形［R6］×2個〉を、収納部の⊕⊖の表示どおりに入れてください。

3 裏ぶたを閉める

矢印の方向にふたを閉める。

↓

時計合わせをする（44ページ）

■乾電池使用上のご注意

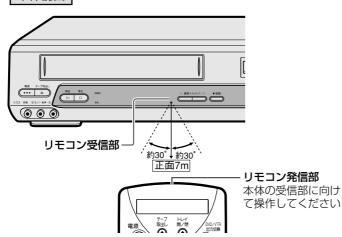
乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂することがありますので、次のことをお守りください。

- 種類の違うものや新旧を混ぜて使わない。
- 乾電池を充電池したり、分解しない
- ⊕極と⊖極を正しく入れる。
- ショートさせない。

リモコンの操作範囲

リモコン使用上のご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり温度の高いところには置かないでください。
- リモコン受信部に直接日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。
  照明または本体の向きを変えてください。

本体前面

お知らせ

- 付属の乾電池は保管状態により短期間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 新しい乾電池に交換してもリモコンが動作しないときは、乾電池を取り出し、5分以上たってから電池の向きを確かめて、入れ直してください。

メニュー画面について

予約録画／修正・取消 ・・・121・122ページ
予約録画の内容を修正したり、取り消すときの機能です。

モード設定・・・43ページ
「ぴったり録画」や「CMオートスキップ」など、本機のいろいろな機能が設定できます。

チャンネル設定
本機をお買い求めになった時や、引っ越しをされたときなどに、受信チャンネルを設定するための機能です。
　自動設定・・・66ページ
　個別設定・・・50ページ

時刻設定
本機の内蔵時計を合わせる機能です。
　ジャストクロック設定・・・136ページ
　日付／時刻設定・・・67ページ

ガイド表示
操作のしかたを表示しています。（画面によって内容が変わります。）

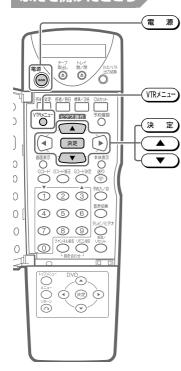
モード設定項目について

モード設定の各機能はつぎのようなときに使います。詳しくは各項目のページをご覧ください。

モード設定項目		設定	こんなときに	ページ
1ページ	S.ピクチャー	入	再生画像をくっきりとした映像で見たいとき	99
		切	—	
	ブルーバック	入	放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだとき、またはビデオテープの無記録部分を再生したときに、不快なノイズ映像を自動的にブルー(青色)画面に切り換わるようにしたいとき	—
		切	—	
	ぴったり録画	入	録画したい番組の時間よりテープの残り時間が短く、番組を1本のビデオテープに収めたいとき	120
		切	—	
	アンテナ再生連動モード	入	外部入力端子のないテレビとアンテナ線だけで接続しているとき	69
		切	映像・音声コードを使い本機とテレビを接続したとき	
	電源オフ時刻表示	入	電源を切ったときに、ビデオ表示部に時刻を表示したいとき	135
		切	電源を切ったときに、ビデオ表示部を消灯させたいとき	
	次ページ	—	次のモード設定画面を開くとき	—
2ページ	オートリピート	入	テープを繰り返し何度も再生したいとき	100
		切	—	
	CMオートスキップ	入	本機で録画したビデオテープを再生したときに、コマーシャル部分を自動でとばして見たいとき	101
		切	—	
	前ページ	—	前のモード設定画面を開くとき	—

メニュー画面について(つづき)

(VTRメニュー)を押すと、テレビ画面にお好みの設定や操作ができる、メニュー画面が表示されます。

ふたを開けたところ

本体前面

電　源

メニュー項目の選択のしかた

1 テレビの準備

テレビのチャンネルを「DVD/VTR共用(出力1)端子」を接続した外部入力(ビデオ)チャンネルに切り換える

- アンテナ線のみで接続しているときは、テレビのチャンネルを「1」または「2」チャンネル(ビデオ専用チャンネル)にします。

本機の準備

(電　源)を押す

- アンテナ線のみで接続しているときは、 を押しビデオ表示部に「ビデオ」表示を出します。

ヒント

- 「本機を楽しむための準備」（36ページ）をご覧ください。

2 (VTRメニュー)を押す

- テレビにメニュー画面が表示されます。

ヒント

- (VTRメニュー)を押すたびに、「メニュー画面」⇔「通常画面」に切り換わります。

3 (▲)または(▼)を押してメニュー項目を選ぶ

▼画面表示

文字の反転している項目が選択されています

メニュー

予約録画／修正・取消
モード設定
チャンネル設定
時刻設定

［▲▼］で選択　［決定］を押す
［メニュー］で解除

お知らせ

- 操作中、約3分間何も操作をしないと、メニュー画面や各メニュー項目の設定画面は解除され通常画面に戻ります。手順*2*から操作し直してください。

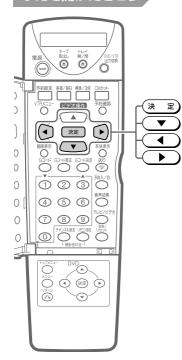
4 (決　定)を押す

- 各メニュー項目の設定画面が表示されます。

DV-GH55#P039-043.pm6　Page 42　01.9.7, 19:09　Adobe PageMaker 6.0J/PPC

モード設定項目の選択のしかた

例：モード設定項目のブルーバックを「切」にするとき

ふたを開けたところ

1 42ページの手順3で、「モード設定」を選び (決定) を押す

- モード設定画面が表示されます。

▼画面表示

2 (▼) を押して[➡]を希望の項目に合わせる

- モード設定画面は、2ページあります。

ヒント

- 2ページ目を選ぶときは［➡］を、「▼次ページ」に合わせてください。

3 (◀) または (▶) を押す

- 押すたびに設定が切り換わります。

4 (決定) を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

お知らせ

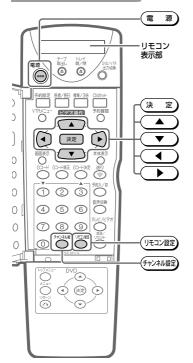
- 操作中、約3分間何も操作をしないと、メニュー画面や各メニュー項目の設定画面は解除され、通常画面に戻ります。
- この取扱説明書に記載してある画面は説明用のもので、実際の表示とは異なる場合があります。

時計を合わせる

予約設定の前にリモコンの時計合わせを行ってください。リモコンの時計合わせがされていないとGコード予約などの設定ができません。

例：2002年10月4日の午後6時30分に合わせる

ふたを開けたところ

準備

「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたビデオを楽しむための準備をする

1 (チャンネル設定)と(リモコン設定)を同時に押す

- 時計設定表示になります。

▼リモコン表示部

- 一度時計合わせをした後、日付・時刻を修正するときは、(チャンネル設定)と(リモコン設定)を2秒以上押し続けます。

2 (▲)または(▼)を押して「年」を合わせる

- (▲)を押すと、年が進みます。
- (▼)を押すと、年が戻ります。

お知らせ

- 時計合わせ中、約1分間何も操作しないと、時計設定が解除されます。手順*1*から操作し直してください。

本体前面

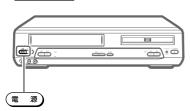
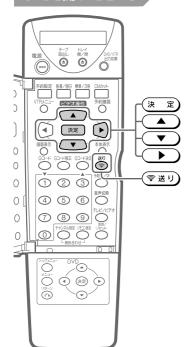
3 ① (▶)を押して、「月」に送る
② (▲)または(▼)を押して「月」を合わせる

- (▲)を押すと、月が進みます。
- (▼)を押すと、月が戻ります。
- 設定内容を途中で変更したいときは、(◀)を押し、修正したい項目を点滅させ、設定し直してください。

4 ① (▶)を押して、「日」に送る
② (▲)または(▼)を押して「日」を合わせる

- (▲)を押すと、日が進みます。
- (▼)を押すと、日が戻ります。

ふたを開けたところ

5
① ▶ を押して、「時」に送る
② ▲ または ▼ を押して「時」を合わせる

- ▲ を押すと、時が進みます。
- ▼ を押すと、時が戻ります。

ヒント
- 昼の12時は「0:00PM」、夜の12時は「0:00AM」と設定します。

6
① ▶ を押して、「分」に送る
② ▲ または ▼ を押して「分」を合わせる

- ▲ を押すと、分が進みます。
- ▼ を押すと、分が戻ります。

③ 決 定 を押す
- これでリモコンの時計合わせは完了しました。
- リモコン表示部の送信マーク「 」が点滅します。

7 リモコンの発信部を本体のリモコン受信部に向け 送り を押す
- 本体のビデオ表示部に時刻が表示されます。

- これで本体の時計合わせは完了しました。

ヒント
- 本体のビデオ表示部の時刻表示が点滅しているときに送信をすると、本体の時刻修正が行えます。
- 本体のジャストクロックの設定をしておけば、一度送信すると、本体の時刻は自動修正されます。

お知らせ
- 予約録画中やかんたん予約録画中、本体の時計を修正することはできません。送信をしたとき本体のビデオ表示部に「Error」(エラー)が表示されます。

停電の後や電源プラグを抜いたときは
- 本機は約1時間の停電保護回路を搭載しておりますが、1時間以上の停電のときなど、ビデオ表示部の時刻表示が点滅している場合は、手順*7*の操作を行ってください。

受信チャンネルを設定する

お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下の「受信チャンネル設定のすすめかた」をご覧のうえ、受信チャンネルを設定してください。
工場出荷時(地域コード00)は、VHF1～12チャンネルが受信できるよう設定されています。

受信チャンネル設定のすすめかた

スタート

都市名と**地域コード**を確認する (56、58ページ)

お住まいの地域にもっとも近い都市名と地域コードを「地域コード一覧表」で確認してください。

※地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定をしてください。

地域コードで受信チャンネルを**自動設定**する (48ページ)

- 地域コードを入力すると、その地域で見られる放送局の受信チャンネルが自動的に設定されます。
- リモコンで操作します。

映らない

ビデオ表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル(数字)を変えたいときや、不要なチャンネルをとばしたいときは

これでチャンネル設定は完了です。

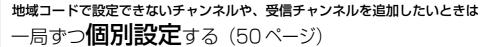
CATV（ケーブルテレビ）をご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴･録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
詳しくは、CATV会社にご相談ください。
CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

都市名と地域コードが確認でき**ない**ときは

地域コードで設定できないチャンネルや、受信チャンネルを追加したいときは

一局ずつ**個別設定**する（50ページ）

- リモコンで操作します。

チャンネル表示を書き換える（54ページ）

チャンネルスキップを設定する（55ページ）

リモコンのチャンネルを設定する

- Gコードシステムで番組を予約する場合（62ページ）
- 通常の予約録画をする場合（65ページ）

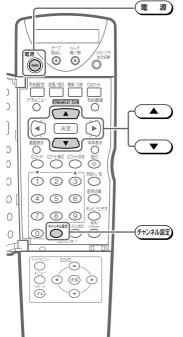
つづく

地域コードで受信チャンネルを自動設定する

お住まいの地域にもっとも近い都市の地域コードを入力すると、自動的にチャンネルを合わせます。
「地域コード早見表」(56ページ)、「地域コード一覧表」(58ページ)で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認した上で、お住まいの地域にもっとも近い地域コードを入力してください。

例：地域コード「30」(東京23区)の受信チャンネルを設定する

ふたを開けたところ

準備

「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたビデオを楽しむための準備をする

注意
- チャンネル設定を行う前に、必ず時計合わせ(44ページ)を済ませておいてください。

1 (チャンネル設定)を2秒以上押す
- チャンネル設定モードになります。
- リモコン表示部に、現在設定されている地域コード(工場出荷時は「00」)が点滅します。

お知らせ
- 設定中に約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時計表示に戻ります。そのようなときは手順1から再度操作し直してください。

2 (▲)または(▼)を押し、地域コード早見表または地域コード一覧表で確認した番号にする

▼リモコン表示部

- (▲)を押すと、数字が大きくなります。
- (▼)を押すと、数字が小さくなります。

3 (決　定)を押す

- これでリモコンの設定は完了しました。
- 番号を訂正したいときは(◀)を押し、地域番号を入れ直してください。

4 リモコンの発信部を本体のリモコン受信部に向け(送り)を押す

- 本体のビデオ表示部に「30」が表示されます。

5 (チャンネル設定)を押す

- リモコン表示部が時計表示に戻ります。

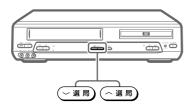
6 (︿選局)や(﹀選局)を押して、受信チャンネルがすべて正常に映るか、使い慣れたチャンネル表示になっているかを確認する

- 正常に映れば、チャンネル設定は完了です。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

本体前面

﹀選局　︿選局

お知らせ

- リモコンの電池を入れ替えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせ(44ページ)をしてから手順*1*～*3*で設定し直してください。
- 「地域コード一覧表」に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。(地域コード「00」は除く。)
- 地域コードを設定すると、ジャストクロックのチャンネルは自動的にNHK教育テレビになります。
- リモコンの設定中は、メニュー画面などの操作はできません。(チャンネル設定)を押すかリモコンの扉を閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。

■映らない、または追加したいチャンネルがあるときは………50ページ

■ビデオ表示部やテレビ画面に表示されるチャンネルを変えたいときは………54ページ「表示チャンネル設定」

- 使い慣れたチャンネル表示にしておくと、選局のときに便利です。

■放送のないチャンネルをとばしたいときは……55ページ「チャンネルスキップ」

つづく

受信チャンネルを設定する(つづき)

一局ずつ個別設定する

- 次のような場合は、一局ずつ受信チャンネルを個別に設定してください。
  1.地域コードで自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
  2.地域コードで自動設定できないとき。
  3.地域コードで自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
  4.放送のないチャンネルをとばしたい(スキップさせたい)とき。
  ご使用いただく地域ごとに受信できる放送局(チャンネル)をさがし、チャンネルを入れてください。

お知らせ

- 本機は、地上放送(VHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル)、CATV(ケーブルテレビC13～C63チャンネル)を受信できます。
- 本機のチャンネルポジションには、1～62のポジションがあり、工場出荷時(地域コード00)は1～12ポジションにVHF1～12チャンネルが受信できるよう設定されています。また、13～62ポジションはチャンネルスキップされています。
- **チャンネル設定後は、「Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定」(62ページ)をしてください。Gコードシステムを使用しないでリモコンでの予約録画をする場合は、「予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを設定する」をしてください。(65ページ)**

CATVをご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。(スクランブルのかかった放送は有料です。)
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴･録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

個別設定画面について

➡ポジション	05
受信チャンネル	42
表示チャンネル	05
微調	00
チャンネルスキップ	入　切

ポジションとは

- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が62ポジション(1～62)あります。
  1～62の各ポジションには、お好みで放送局を入れることができます。

受信チャンネルとは

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
  CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。

表示チャンネルとは

- ビデオ表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル(数字)のことです。
  (予約録画時の選局は、この表示で行います。)
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

微調とは

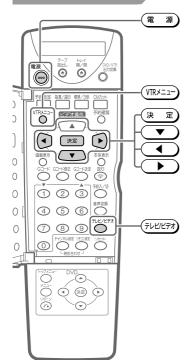
- 映像の色がうすく見づらいときに、受信チャンネルを微調整します。

チャンネルスキップとは

- チャンネルスキップを「入」にしておくと、選局するときに空きチャンネル(放送のないチャンネル)をとび越して、選局できるようになります。

一局ずつ個別にチャンネルを設定するとき

例：ポジション[5]に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

ふたを開けたところ

準備

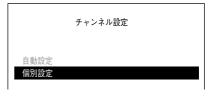
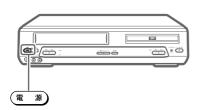
「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたビデオを楽しむための準備をする

1 (VTRメニュー)を押す

- テレビにメニュー画面が表示されます。

2 (▼)を押して「チャンネル設定」を選び、(決　定)を押す

▼画面表示

3 (▼)を押して「個別設定」を選び、(決　定)を押す

本体前面

4 (▶)を押して「ポジション」を合わせる(例：05)

- (▶)を押すと、ポジション番号が進みます。
- (◀)を押すと、ポジション番号が戻ります。

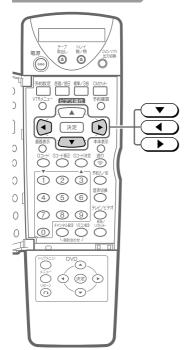
ヒント
- ポジションには、01～62があります。

ビデオの設定

つづく

受信チャンネルを設定する(つづき)

5 （▼）を押して[➡]を「受信チャンネル」に合わせる

▼画面表示

6 （▶）を押して、受信したいチャンネルに合わせる

（例：42）

- 押すたびに、つぎの順で切り換わります。

01〜62 ↔ C13〜C63

■受信チャンネルの番号がわからないときは

- （▶）を、受信したい放送局の映像が映るまで押し続け、離してください。

7 （▼）を押して[➡]を「表示チャンネル」に合わせる

8 （▶）を押して、テレビに表示したいチャンネルにする

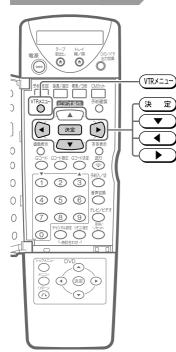
（例：05）

- （▶）を押すと、表示チャンネルが進みます。
- （◀）を押すと、表示チャンネルが戻ります。

ヒント

- 表示チャンネルには、01〜62、BS1〜BS15、C13〜C63があり自由に設定することができます。
  使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。
  （BS1〜BS15の表示チャンネルは、CATVでBS番組が放送されている場合などに、設定しておくと便利です。）
- 予約するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

ふたを開けたところ

9 （▼）を押して[➡]を「チャンネルスキップ」に合わせる

10 （▶）を押して「チャンネルスキップ」を「切」にし、（決定）を押す

ポジション　05
受信チャンネル　42
表示チャンネル　05
微調　00
➡チャンネルスキップ　入　切

これで、１ポジション分のチャンネル設定が終わりました。

- 設定したいチャンネル分、手順*4*〜*10*の操作を繰り返してください。

お知らせ

- チャンネルスキップを「入」にすると、選局したときにそのチャンネルがとばされます。

11 （VTRメニュー）を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

ヒント

- **映像が正常に映らないときは微調整を行ってください。**

  ① （▼）を押して[➡]を「微調」に合わせる

  ② （◀）または（▶）を押して、画面が正常に映るよう調整する

- **受信チャンネル設定時に、次のような場合はブルーバック画面になります。**

  Ⓐ 放送のないチャンネルや、放送が終了したチャンネルに受信チャンネルを合わせたとき。

  Ⓑ 電波が極端に弱かったり、妨害電波があるとき。

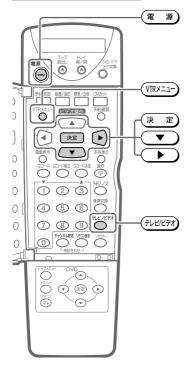
お知らせ

- 設定中に約3分間何も操作しないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。そのようなときは手順*1*から再度操作し直してください。

■Gコード®システムで番組を予約するときは
「Gコード®システムで予約するためのチャンネル設定」…62ページ

■通常の予約録画をするときは
「リモコンのチャンネルスキップ設定」…65ページ

受信チャンネルを設定する(つづき)

ふたを開けたところ

ビデオ表示部やテレビ画面のチャンネル表示を変えたいときは(表示チャンネル設定)

- 表示チャンネルとは、ビデオ表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル(数字)のことです。(予約録画時の選局は、この表示で行います。)
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと、選局のときに便利です。

例: ビデオに表示されるチャンネル「42」を、新聞等のテレビ欄に合わせ「5」チャンネル表示に書き換える

1 51ページの手順*1*〜*3*の操作をする
- 個別設定画面を表示させます。

2 (▶)を押して「ポジション」を合わせる
(例:05)

▼画面表示

➡ポジション	05
受信チャンネル	42
表示チャンネル	42
微調	00

3 (▼)を押して[➡]を「表示チャンネル」に合わせる

ポジション	05
受信チャンネル	42
➡表示チャンネル	42
微調	00

4 (▶)を押して、テレビに表示したいチャンネルにする
(例:05)

ポジション	05
受信チャンネル	42
➡表示チャンネル	05
微調	00

ヒント
- 表示チャンネルには、01〜62、BS1〜BS15、C13〜C63があり自由に設定することができます。
  使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。
  (BS1〜BS15の表示チャンネルは、CATVでBS番組が放送されている場合などに、設定しておくと便利です。)
- 予約するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

5 (決定)を押す
- 設定が登録されます。
- 変更したいチャンネル分、手順*2*〜*5*の操作を繰り返してください。

6 (VTRメニュー)を押す
- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

不要なチャンネルをとばすときは(チャンネルスキップ)

チャンネルスキップを設定しておくと、選局するときに、空きチャンネル(放送のないチャンネル)をとび越して選局できます。

例：　「2」チャンネルをスキップする

ふたを開けたところ

電源
VTRメニュー
決定
▼
◀
▶
テレビ/ビデオ

1 **51ページの手順*1*〜*3* の操作をする**

- 個別設定画面を表示させせます。

 (▶)を押して「ポジション」を「02」にする

▼画面表示

➡ポジション	0 2
受信チャンネル	0 2
表示チャンネル	0 2
微調	0 0

 (▼)を押して[➡]を「チャンネルスキップ」に合わせる

ポジション	0 2
受信チャンネル	0 2
表示チャンネル	0 2
微調	0 0
➡チャンネルスキップ	入　切

 (◀)を押して「入」にする

ヒント
- チャンネルスキップを解除するときは、「チャンネルスキップ」を「切」にしてください。

5 **(決　定)を押す**

- 設定が登録されます。
- スキップ登録したいチャンネル分、手順*2*〜*5*の操作を繰り返してください。

6 **(VTRメニュー)を押す**

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

■Gコード®システムで番組を予約するときは
「Gコード®システムで予約するためのチャンネル設定」
…62ページ

■通常の予約録画をするときは
「リモコンのチャンネルスキップ設定」…65ページ

ビデオの設定

受信チャンネルを設定する(つづき)

地域コード早見表に該当する都市にお住まいのかたは、その都市の地域コードを入力してください。
該当する都市にお住まいでないかたは、もっとも近い都市の地域コードを入力してください。

地域コード早見表

五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード
あ	会津若松市	21	か	橿原市	65
	青森市	10		柏市	29
	明石市	63		春日井市	54
	昭島市	30		春日部市	27
	秋田市	15		勝田市	22
	阿久根市	95		門真市	61
	上尾市	27		金沢市	41
	朝霞市	27		鎌倉市	33
	旭川市	02		刈谷市	54
	足利市	27		川口市	27
	厚木市	33		川越市	27
	網走市	01		川崎市	33
	我孫子市	29		河内長野市	61
	尼崎市	61		川西市	64
	安城市	54	き	木更津市	29
い	飯田市	45		岸和田市	61
	池田市	61		北九州市	84
	生駒市	61		北見市	09
	石巻市	14		岐阜市	47
	和泉市	61		京都市1	60
	伊勢崎市	25		京都市2	98
	伊丹市	61		桐生市	26
	市川市	29	く	釧路市	04
	一宮市	54		熊谷市	28
	市原市	29		熊本市	90
	茨木市	61		倉敷市	70
	今治市	81		久留米市	85
	入間市	27		呉市	73
	いわき市	20	こ	高知市	82
	岩国市	77		甲府市	43
	岩槻市	27		神戸市	61
う	宇治市	60		郡山市	19
	宇都宮市	24		小金井市	30
	宇部市	76		越谷市	27
	浦安市	29		小平市	30
え	海老名市	33		小牧市	54
	江別市	01		小松市	41
お	青梅市	30	さ	さいたま市	27
	大分市	91		堺市	61
	大垣市	47		佐賀市	87
	大阪市	61		酒田市	18
	大館市	16		相模原市	33
	大津市	58		佐倉市	29
	大牟田市	86		佐世保市	89
	岡崎市	54		札幌市	01
	岡山市	70		座間市	33
	沖縄市	96		狭山市	27
	小樽市	07	し	静岡市	49
	小田原市	35		清水市	49
	帯広市	05		下関市	75
	小山市	27		上越市	38
か	各務原市	48	す	吹田市	61
	加古川市	63		鈴鹿市	57
	鹿児島市	94	せ	瀬戸市	54

五十音	都市名	地域コード	五十音	都市名	地域コード
せ	仙台市	13	ひ	東久留米市	30
そ	草加市	27		東村山市	30
た	大東市	61		彦根市	59
	高岡市	40		日立市	23
	高崎市	25		日野市	30
	高槻市	61		姫路市	62
	高松市	78		枚方市	61
	宝塚市	61		平塚市	34
	立川市	30		弘前市	10
	多摩市	32		広島市	71
ち	茅ケ崎市	34	ふ	福井市	42
	千葉市	29		福岡市	83
	調布市	30		福島市	19
つ	津市	57		福山市	72
	つくば市	29		藤枝市	53
	土浦市	29		藤沢市	33
	鶴岡市	18		富士市	51
と	東京２３区	30		富士宮市	51
	徳島市	97		府中市(東京)	30
	徳山市	74		船橋市	29
	所沢市	27	へ	別府市	91
	鳥取市	67	ほ	防府市	74
	苫小牧市	06	ま	前橋市	25
	富山市	39		町田市	33
	豊川市	55		松江市	68
	豊田市	56		松阪市	57
	豊中市	61		松戸市	29
	豊橋市	55		松原市	61
	富田林市	61		松本市	46
な	長岡市	37		松山市	79
	長崎市	88	み	三郷市	27
	長野市	44		三島市	52
	流山市	29		三鷹市	30
	名古屋市	54		水戸市	22
	那覇市	96		都城市	92
	奈良市	65		宮崎市	92
	習志野市	29	む	武蔵野市	30
に	新潟市	37		室蘭市	08
	新座市	27	も	盛岡市	12
	新居浜市	80		守口市	61
	西宮市	61	や	矢板市	31
ぬ	沼津市	52		焼津市	49
ね	寝屋川市	61		八尾市	61
の	野田市	29		八千代市	29
	延岡市	93		八代市	90
は	函館市	03		山形市	17
	秦野市	36		山口市	74
	八王子市	31		大和市	33
	八戸市	11	よ	横須賀市	33
	羽曳野市	61		横浜市	33
	浜田市	69		四日市市	57
	浜松市	50		米子市	68
	半田市	54	わ	和歌山市１	66
ひ	東大阪市	61		和歌山市２	99

※地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定をしてください。

- 工場出荷時は、地域コード「00」に設定されています。
- 地域コードを設定したときに、地域コード一覧表に放送局名が記載されていない選局番号は、自動的にチャンネルスキップされます（地域コード「00」は除く）。

つづく

地域コード一覧表

- 地域コード一覧表に記載されている(　)の放送局は、スキップされています。

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷設定		00	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	01	1 1 北海道放送	2	3 3 NHK総合	17 17 テレビ北海道	5 5 札幌テレビ	6	27 27 北海道文化放送	8	35 35 北海道テレビ	10	11	12 12 NHK教育
	旭川	02	1	2 2 NHK教育	33 33 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	函館	03	21 21 テレビ北海道	27 27 北海道文化放送	35 35 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 NHK教育	11	12 12 札幌テレビ
	釧路	04	1	2 2 NHK教育	39 39 北海道テレビ	41 41 北海道文化放送	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	帯広	05	32 32 北海道文化放送	2	34 34 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 札幌テレビ	11	12 12 NHK教育
	苫小牧	06	47 47 テレビ北海道	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 北海道文化放送	55 55 北海道放送	57 57 札幌テレビ	61 61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	07	24 24 テレビ北海道	2 2 NHK教育	26 26 北海道文化放送	4 4 北海道テレビ	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 北海道放送	10	11 11 NHK総合	12
	室蘭	08	1	2 2 NHK教育	29 29 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
	北見	09	1	2 2 NHK教育	3	4	59 59 北海道文化放送	61 61 北海道テレビ	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	53 53 北海道放送	12
青森	青森	10	1 1 青森放送テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	38 38 青森テレビ	8	34 34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	11	1	2	33 33 青森テレビ	4	31 31 青森朝日放送	6	7 7 NHK教育	8	9 9 NHK総合	10	11 11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	12	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 IBCテレビ	7	8 8 NHK教育	31 31 岩手朝日テレビ	35 35 テレビ岩手	11	33 33 めんこいテレビ
宮城	仙台	13	1 1 東北放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 東日本放送	8	34 34 宮城テレビ	10	11	12 12 仙台放送
	石巻	14	59 59 東北放送	2	51 51 NHK総合	4	49 49 NHK教育	6	61 61 東日本放送	8	55 55 宮城テレビ	10	11	57 57 仙台放送
秋田	秋田	15	1	2 2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	37 37 秋田テレビ
	大館	16	1	2 2 (NHK教育)	3	4 4 (NHK総合)	5	6 6 (秋田放送テレビ)	7	8 8 NHK教育	9 9 NHK総合	59 59 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	57 57 秋田テレビ
山形	山形	17	1	2	3	4 4 NHK教育	5	36 36 テレビュー山形	30 30 さくらんぼテレビ	8 8 NHK総合	9	10 10 山形放送	11	38 38 山形テレビ
	鶴岡	18	1 1 山形放送	2	3 3 NHK総合	4	5	6 6 NHK教育	7	39 39 山形テレビ	9	22 22 テレビュー山形	11	24 24 さくらんぼテレビ
福島	福島	19	1	2 2 NHK教育	31 31 テレビュー福島	4	33 33 福島中央テレビ	6	35 35 福島放送	8	9 9 NHK総合	10	11 11 福島テレビ	12
	いわき	20	1	62 62 テレビュー福島	3	4 4 NHK総合	5	58 58 福島中央テレビ	7	8 8 福島テレビ	9	10 10 NHK教育	11	60 60 福島放送
	会津若松	21	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 福島テレビ	7	47 47 テレビュー福島	9	37 37 福島中央テレビ	11	41 41 福島放送
茨城	水戸	22	44 1 NHK総合	2	46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	5	40 6 TBSテレビ	7	38 8 フジテレビ	9	36 10 テレビ朝日	11	32 12 テレビ東京
	日立	23	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	24	29 1 NHK総合	2	27 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	7	21 8 フジテレビ	31 31 とちぎテレビ	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
群馬	前橋	25	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	40 16 放送大学	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
	桐生	26	43 1 NHK総合	2	45 3 NHK教育	39 4 日本テレビ	40 16 放送大学	37 6 TBSテレビ	7	35 8 フジテレビ	9	33 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	31 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	27	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
	熊谷	28	33 1 NHK総合	2	35 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	21 8 フジテレビ	28 28 テレビ埼玉	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京
千葉	千葉	29	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
東京	23区	30	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 東京メトロポリタン	6 6 TBSテレビ	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
	八王子	31	51 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	47 47 東京メトロポリタン	55 6 TBSテレビ	7	57 8 フジテレビ	9	59 10 テレビ朝日	11	61 12 テレビ東京
	多摩	32	30 1 NHK総合	2	32 3 NHK教育	26 4 日本テレビ	28 28 東京メトロポリタン	24 6 TBSテレビ	7	22 8 フジテレビ	9	20 10 テレビ朝日	11	18 12 テレビ東京
神奈川	横浜	33	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	11	12 12 テレビ東京
	茅ケ崎	34	33 1 NHK総合	2	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	5	37 6 TBSテレビ	7	39 8 フジテレビ	31 31 テレビ神奈川	41 10 テレビ朝日	11	43 12 テレビ東京
	小田原	35	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	46 46 テレビ神奈川	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
	秦野	36	47 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	5	53 6 TBSテレビ	7	55 8 フジテレビ	61 61 テレビ神奈川	57 10 テレビ朝日	11	59 12 テレビ東京
新潟	新潟	37	21 21 新潟テレビ21	2	29 29 テレビ新潟	4	5 5 新潟放送	6	7	8 8 NHK総合	9	35 35 新潟総合テレビ	11	12 12 NHK教育
	上越	38	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5	37 37 新潟テレビ21	7	27 27 テレビ新潟	9	10 10 新潟放送	11	33 33 新潟総合テレビ
富山	富山	39	1 1 北日本テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 10 NHK教育	32 32 チューリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	40	50 50 北日本テレビ	2	48 48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 46 NHK教育	42 42 チューリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢	41	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 MROテレビ	25 25 北陸朝日放送	8 8 NHK教育	9	33 33 テレビ金沢	11	37 37 石川テレビ
福井	福井	42	39 39 福井テレビ	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 MROテレビ	7	8	9 9 NHK総合	10	11 11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	43	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5 5 山梨放送	6	37 37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	44	1	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	40 40 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	48 48 信越放送	12
	飯田	45	44 44 長野朝日放送	2	3 3 NHK教育	4 4 NHK総合	5	6 6 信越放送	7	42 42 テレビ信州	9	40 40 長野放送	11	12
	松本	46	1	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4	48 48 テレビ信州	6	42 42 長野放送	8	46 46 NHK教育	10	40 40 信越放送	12
岐阜	岐阜	47	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	37 37 岐阜放送
	各務原	48	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡	49	1	2 2 NHK教育	31 31 静岡第1テレビ	4	33 33 静岡朝日テレビ	6	35 35 テレビ静岡	8	9 9 NHK総合	10	11 11 静岡放送	12

つづく

受信チャンネルを設定する(つづき)

地域コード一覧表(つづき)

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号 →	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
静岡	浜松	50	1	30 30 静岡第1テレビ	3	4 4 NHK総合	5	6 6 静岡放送	7	8 8 NHK教育	9	28 28 静岡朝日テレビ	11	34 34 テレビ静岡
	富士	51	1	54 54 NHK教育	27 27 静岡第1テレビ	4	29 29 静岡朝日テレビ	6	39 39 テレビ静岡	8	52 52 NHK総合	10	41 41 静岡放送	12
	沼津	52	1	51 51 NHK教育	61 61 静岡第1テレビ	4	57 57 静岡朝日テレビ	6	59 59 テレビ静岡	8	53 53 NHK総合	10	55 55 静岡放送	12
	藤枝	53	1	44 44 NHK教育	24 24 静岡第1テレビ	4	26 26 静岡朝日テレビ	6	38 38 テレビ静岡	8	42 42 NHK総合	10	40 40 静岡放送	12
愛知	名古屋	54	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知
	豊橋	55	56 56 東海テレビ	2	54 54 NHK総合	4	62 62 CBCテレビ	6	58 58 中京テレビ	8	50 50 NHK教育	10	60 60 名古屋テレビ	52 52 テレビ愛知
	豊田	56	57 57 東海テレビ	2	53 53 NHK総合	4	55 55 CBCテレビ	6	59 59 中京テレビ	8	51 51 NHK教育	10	61 61 名古屋テレビ	49 49 テレビ愛知
三重	津	57	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	33 33 三重テレビ	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	58	1	28 28 NHK総合	3	36 4 毎日テレビ	5	38 6 ABCテレビ	7	40 8 関西テレビ	9	42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 NHK教育
	彦根	59	1	52 52 NHK総合	3	54 4 毎日テレビ	56 56 びわ湖放送	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	11	50 50 NHK教育
京都	京都1	60	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	26 26 奈良テレビ	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
	京都2	98	32 32 NHK京都	2 2 NHK総合	34 34 京都テレビ	4 4 毎日テレビ	21 21 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	7	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
大阪	大阪	61	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育
兵庫	神戸	61	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育
	姫路	62	1	50 2 NHK総合	56 36 サンテレビ	54 4 毎日テレビ	5	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	11	52 12 NHK教育
	明石	63	1	51 2 NHK総合	55 36 サンテレビ	53 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	57 6 ABCテレビ	7	59 8 関西テレビ	9	61 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	49 12 NHK教育
	川西	64	1	29 2 NHK総合	33 36 サンテレビ	35 4 毎日テレビ	5	37 6 ABCテレビ	7	39 8 関西テレビ	9	41 10 読売テレビ	11	31 12 NHK教育
奈良	奈良	65	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	62 62 奈良テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 奈良テレビ	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
和歌山	和歌山1	66	1	32 2 NHK総合	3	42 4 毎日テレビ	5	44 6 ABCテレビ	7	46 8 関西テレビ	9	48 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	26 12 NHK教育
	和歌山2	99	1	50 2 NHK総合	3	54 4 毎日テレビ	5	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	56 30 テレビ和歌山	52 12 NHK教育
鳥取	鳥取	67	1 1 日本海テレビ	2	3 3 NHK総合	4 4 NHK教育	5	6	7	24 24 山陰中央テレビ	9	22 22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	68	30 30 日本海テレビ	2	34 34 山陰中央テレビ	4	5	6 6 NHK総合	7	8	9	10 10 BSSテレビ	11	12 12 NHK教育
	浜田	69	1	2 2 NHK総合	54 54 日本海テレビ	4	5 5 BSSテレビ	6	7	58 58 山陰中央テレビ	9 9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	70	23 23 テレビせとうち	2	3 3 NHK教育	4	5 5 NHK総合	25 25 瀬戸内海テレビ	35 35 OHKテレビ	8	9 9 西日本放送	10	11 11 山陽放送	12
広島	広島	71	31 31 テレビ新広島	2	3 3 NHK総合	4 4 RCCテレビ	5	6	7 7 NHK教育	8	9	35 35 広島ホームテレビ	11	12 12 広島テレビ

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
広島	福山	72	1 1 NHK総合	2	24 24 広島ホームテレビ	4	26 26 テレビ新広島	6	7 7 NHK教育	8	9	10 10 RCCテレビ	11	12 12 広島テレビ
	呉	73	1 1 NHK教育	2	24 24 広島ホームテレビ	4	5 5 広島テレビ	6	26 26 テレビ新広島	8	9 9 RCCテレビ	10	11 11 NHK総合	12
山口	山口	74	1 1 NHK教育	2	3	4	52 52 山口朝日放送	6	38 38 テレビ山口	8	9 9 NHK総合	10	11 11 山口テレビ	12
	下関	75	41 41 NHK教育	2 2 九州朝日放送	23 23 TXN九州	4 4 山口テレビ	21 21 山口朝日放送	6 6 （NHK総合）	33 33 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	39 39 NHK総合	10 10 テレビ西日本	35 35 福岡放送	12 12 （NHK教育）
	宇部	76	14 14 NHK教育	2 2 九州朝日放送	3	4	31 31 山口朝日放送	6 6 （NHK総合）	20 20 テレビ山口	8 8 RKB毎日放送	16 16 NHK総合	10 10 テレビ西日本	18 18 山口テレビ	12
	岩国	77	1 1 NHK教育	2	3	4 4 RCCテレビ	22 22 テレビ山口	6	28 28 山口朝日放送	8	9 9 NHK総合	10 10 南海テレビ	11 11 山口テレビ	12 12 広島テレビ
徳島	徳島	97	1 1 四国テレビ	2	3 3 NHK総合	4 4 毎日テレビ	5	6 6 ABCテレビ	7	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
香川	高松	78	33 33 瀬戸内海テレビ	2	39 39 NHK教育	4	37 37 NHK総合	6	31 31 OHKテレビ	8	41 41 西日本放送	10	29 29 山陽放送	19 19 テレビせとうち
愛媛	松山	79	1	2 2 NHK教育	3	29 29 あいテレビ	25 25 愛媛朝日テレビ	6 6 NHK総合	7	37 37 テレビ愛媛	9	10 10 南海テレビ	11	35 35 広島ホームテレビ
	新居浜	80	1	2 2 NHK総合	3	4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日テレビ	6 6 南海テレビ	7	36 36 テレビ愛媛	9	10	27 27 あいテレビ	12
	今治	81	1	30 30 NHK教育	3	27 27 あいテレビ	14 14 愛媛朝日テレビ	32 32 NHK総合	7	36 36 テレビ愛媛	9	34 34 南海テレビ	11	38 38 広島ホームテレビ
高知	高知	82	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 NHK教育	7	8 8 高知テレビ	9	38 38 テレビ高知	11	40 40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	83	1 1 九州朝日放送	2	3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日放送	5	6 6 NHK教育	7	8	9 9 テレビ西日本	10	19 19 TXN九州	37 37 福岡放送
	北九州	84	1	2 2 九州朝日放送	23 23 TXN九州	35 35 福岡放送	5	6 6 NHK総合	7	8 8 RKB毎日放送	9	10 10 テレビ西日本	11	12 12 NHK教育
	久留米	85	57 57 九州朝日放送	2	46 46 NHK総合	48 48 RKB毎日放送	5	54 54 NHK教育	7	8	60 60 テレビ西日本	10	14 14 TXN九州	52 52 福岡放送
	大牟田	86	58 58 九州朝日放送	19 19 TXN九州	53 53 NHK総合	61 61 RKB毎日放送	5	50 50 NHK教育	7	8	55 55 テレビ西日本	10	43 43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	87	19 19 TXN九州	36 36 サガテレビ	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 RKB毎日放送	52 52 福岡放送	57 57 九州朝日放送	60 60 テレビ西日本	9 9 （NHK総合）	10	11 11 熊本放送	12
長崎	長崎	88	1 1 NHK教育	2	3 3 NHK総合	4	5 5 長崎放送	6	37 37 テレビ長崎	8	27 27 長崎文化放送	10	25 25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	89	1	2 2 NHK教育	3	17 17 長崎国際テレビ	5	31 31 長崎文化放送	7	8 8 NHK総合	9	10 10 長崎放送	11	35 35 テレビ長崎
熊本	熊本	90	1	2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日放送	4	22 22 熊本県民テレビ	6	34 34 テレビ熊本	8	9 9 NHK総合	10	11 11 熊本放送	12
大分	大分	91	1 1 （NHK教育）	2	3 3 NHK総合	34 34 あいテレビ	5 5 大分テレビ	6 6 （NHK総合）	36 36 テレビ大分	32 32 テレビ愛媛	24 24 大分朝日放送	10 10 南海テレビ	11	12 12 NHK教育
宮崎	宮崎	92	1	2	3	4	5	35 35 テレビ宮崎	7	8 8 NHK総合	9	10 10 宮崎放送	11	12 12 NHK教育
	延岡	93	1	2 2 NHK教育	3	4 4 NHK総合	5	6 6 宮崎放送	7	39 39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	94	1 1 南日本放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 鹿児島放送	8	38 38 鹿児島テレビ	10	30 30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	95	1	30 30 鹿児島読売テレビ	3	23 23 鹿児島放送	5	35 35 鹿児島テレビ	7	8 8 NHK総合	9	10 10 南日本放送	11	12 12 NHK教育
沖縄	那覇	96	1	2 2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 8 沖縄テレビ	28 28 琉球朝日放送	10 10 琉球放送テレビ	11	12 12 NHK教育

地域コード別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです（1999年5月現在）。

Gコード®システムで予約するためのチャンネル設定

一局ずつチャンネル設定(個別設定)したときや、表示チャンネルを書き換えたときは、本体に表示されるチャンネル番号とリモコンに表示されるチャンネル番号を合わせる必要があります。違っていると、正しく予約されません。(地域コードを入力して自動設定されたチャンネルは、合わせる必要はありません。)

チャンネル設定例

① はじめに (手順*1*)

一局ずつ設定した○○放送局の本体に表示されるチャンネル番号は?

○○テレビを42チャンネルで受信しているとき、本体に表示されるチャンネル番号を「5」に書き換えている。

② Gコード番号を入力する (手順*2・3*)

新聞・雑誌などから、一局ずつ設定した○○放送局の好きな番組のGコード番号を入力する

③ Gコード番号を決定する (手順*4*)

予約チャンネルを確認する

本体に表示されるチャンネル番号と違っている。または、「−−」が表示される。

新聞・雑誌などのテレビ欄

※ 説明のための事例で、実際の番組とは異なります。

④ チャンネル番号を訂正する (手順*5・6*)

本体に表示されるチャンネル番号と同じにする

「5」に訂正する。

⑤ 同じ放送局の違う番組のGコード番号を入力する

⑥ Gコード番号を決定し、予約チャンネルを確認する

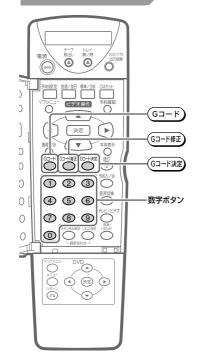
訂正したチャンネルになっていればOKです。

⑦ 続いて、他の放送局も同様の手順で設定する

お知らせ

- リモコンの時計合わせがされていないと、Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定ができません。時計合わせ(44ページ)をしてから操作してください。
- リモコンの電池を入れ替えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせをしてから設定しなおしてください。

Gコード®システムのチャンネル設定のしかた

ふたを開けたところ

1 ビデオ表示部のチャンネル表示を確認する

2 (Gコード)ボタンを押し、Gコード番号入力画面を表示する

▼リモコン表示部

Gコード
-- -- -- --

お知らせ
- 設定中に約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時計表示に戻ります。もう一度(Gコード)ボタンを押し、操作し直してください。

3 数字ボタンで番組表のGコード番号(例：94278)を入力する

Gコード
94278

お知らせ
- 間違った数字を入力したときは、(Gコード修正)を押すと一つ前の桁に戻って修正できます。

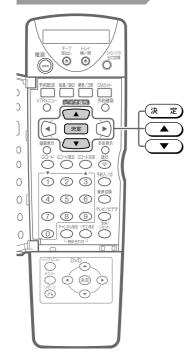
4 (Gコード決定)を押す

- 予約チャンネルを確認してください。

予約 42CH 10月 4 標準

- このとき、ビデオ表示部のチャンネル表示と違うチャンネル番号(または「－－」)がリモコン表示部に点滅表示されますので、次ページの手順*5*で訂正します。

Gコード予約のためのチャンネル設定(つづき)

ふたを開けたところ

5 （▲）または（▼）で予約チャンネルを訂正する

▼リモコン表示部

- ビデオ表示部に表示されるチャンネル番号と同じ数字を入れてください。
  例えば、テレビ欄では「42」チャンネルと掲載されていても、表示チャンネルを「5」に書き換えているときは、「5」に変更してください。
- CATVやBS放送など、外部機器を使ってGコード予約するときは、外部機器を接続している外部チャンネル「L1」または「L2」に合わせます。

6 （決 定）を押す

- 他にも1局ずつチャンネル設定した(表示チャンネルを書き換えた)放送局があるときは、手順*1*〜*6*をくり返し設定してください。

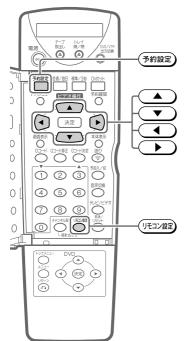
7 リモコンの扉を閉じる

- 設定が完了し、リモコン表示部が時計表示に戻ります。

予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを設定する

Gコードシステムを使用しないで予約録画をするときに、リモコン表示部に表示されるチャンネル番号を、ビデオ表示部に表示されるチャンネル番号(表示チャンネル)に合わせるための設定です。
この設定をした後は、不要なチャンネルがリモコンに表示されなくなり、予約操作が楽になります。
※チャンネルはビデオ表示部に表示される番号と同じ数字を設定してください。

ふたを開けたところ

リモコンのチャンネルスキップ設定のしかた

例: ビデオ表示部の「3」チャンネルに合わせて、リモコン表示部にも「3」が表示されるように設定する

1 (リモコン設定)を2秒以上押す

- スキップ設定モードになります。

▼リモコン表示部

お知らせ
- リモコンの時計合わせ(44ページ)がされていないと、スキップ設定モードになりません。

2 (▲)または(▼)で本体に表示されるチャンネルを選ぶ

スキップマーク

3 (◀)を押し、スキップマーク「S」を消す

- 予約のとき、「3」チャンネルがリモコン表示部に表示されるようになります。(「S」マークが付いているチャンネルは、予約のときスキップされ、表示されません。)
- 「S」マークを表示させたいときは、(▶)を押します。
- 引き続き手順*2*〜*3*をくり返し、他のチャンネルを設定します。

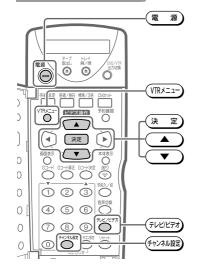
4 (リモコン設定)を2回押す

- 設定が完了し、時計表示に戻ります。

5 (予約設定)で予約モードにしてから(▲)または(▼)を押してチャンネルを一巡させ、本体のチャンネル表示とリモコンのチャンネル表示があっているか確認する

お知らせ
- 設定中に約1分間何も操作をしないと、リモコン表示部が時計表示に戻ります。手順*1*からやり直してください。
- リモコンの電池を入れ替えて時計表示が点滅しているときは、時計合わせ(44ページ)をしてから再設定してください。
- リモコンの扉を閉じると、時計表示に戻ります。

メニュー画面でチャンネルを自動設定する

メニュー画面のチャンネル設定で、テレビ画面を見ながら、受信チャンネルを自動設定することができます。

例：　地域コード「30」（東京23区）の受信チャンネルを設定する

ふたを開けたところ

準備　「本機を楽しむための準備」（36ページ）から、接続方法に合わせたビデオを楽しむための準備をする

1 （VTRメニュー）を押す
- テレビにメニュー画面が表示されます。

2 （▲）または（▼）を押し「チャンネル設定」を選び、（決　定）を押す

▼画面表示

モード設定
チャンネル設定
時刻設定

お知らせ
- 約1分間何も操作しないと、メニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度（VTRメニュー）を押し、操作し直してください。

3 （▲）または（▼）を押し「自動設定」を選び、（決　定）を押す

自動設定
個別設定

ふたを閉じたところ

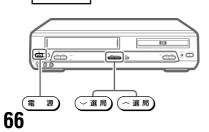
4 （▲）または（▼）を押して、地域コード早見表または地域コード一覧で確認した番号にする

地域コード　30

- （▲）を押すと、数字が大きくなります。
- （▼）を押すと、数字が小さくなります。

ヒント
- 押し続けると番号が早く変わります。

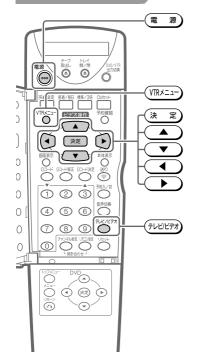
5 （決　定）を押す
- 通常画面に戻ります。

6 （︿ 選 局）または（﹀ 選 局）を押して、受信チャンネルがすべて正常に映るか、使いなれたチャンネル表示になっているかを確認する
- 正常であれば、ビデオ本体の設定は終了です。

7 次にリモコンの設定を48ページの手順1〜3で同じ地域コードに設定し、（チャンネル設定）を押す

本体前面

お知らせ
- 「地域コード一覧表」に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます（地域コード00は除く）。

メニュー画面で時計を合わせる

メニュー項目の「時刻設定」を選び、テレビ画面を見ながら行います。

例：　2002年10月4日の午後6時30分に合わせる

ふたを開けたところ

準備　「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたビデオを楽しむための準備をする

1 (VTRメニュー)を押す

- テレビにメニュー画面が表示されます。

2 (▼)を押して「時刻設定」を選び、(決　定)を押す

- はじめて(停電の後)時計合わせをするときは、手順*4*の画面が表示されます。

▼画面表示

チャンネル設定
時刻設定

ヒント
- 時計合わせを途中で止めるときは(VTRメニュー)を押してください。

3 (▼)を押して「日付／時刻設定」を選び、(決　定)を押す

ジャストクロック設定
日付／時刻設定

4 (▲)を押して「年」を合わせ、(▶)を押す

年	月／日	時　刻
’02	1／01 [火]	0：00AM

- (▲)を押すと、年が進み、(▼)を押すと、年が戻ります。

ヒント
- **年は西暦の下2桁を設定します。**(2001年→「01」、2002年→「02」)
- **設定内容を途中で変更(修正)したいときは**
  (◀)または(▶)を押して修正したい項目を選び、設定し直します。

5 (▲) を押して「月／日」を合わせ、(▶)を押す

年	月／日	時　刻
’02	10／04 [金]	0：00AM

- (▲)を押すと、月日が進み、(▼)を押すと、月日が戻ります。

6 (▲)を押して「時刻」を合わせ、(▶)を押す

年	月／日	時　刻
’02	10／04 [金]	6：30PM

- (▲)を押すと、時刻が進み、(▼)を押すと、時刻が戻ります。

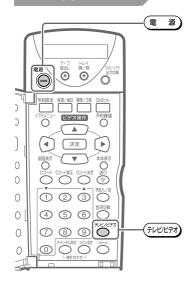
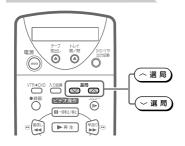
ヒント
- 昼の12時は「0:00PM」、夜の12時は「0:00AM」と設定します。

7 (決　定)を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。
- **より正確に時計合わせをしたいときは**
  時報などに合わせて(決　定)を押してください。

入力端子のないテレビと接続したとき

テレビと本機をアンテナ線だけで接続している場合は、「ビデオ専用チャンネル」の設定をしてください。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

1.ビデオ専用チャンネルを設定する

1 **チャンネルを合わせる**

- ビデオ後面の「アンテナ出力切換」スイッチを「1CH」または「2CH」のうち放送のないほうのチャンネルに合わせます。

ヒント
- これがビデオ専用チャンネルになります。
  （例）東京→2チャンネル　　大阪→1チャンネル

2 **テレビの準備**

① **電源を入れる**

② **テレビのチャンネルを手順*1*で合せた、「1」または「2」チャンネル(ビデオ専用チャンネル)にする**

本機の準備

（電　源）を押す

ヒント
- 「本機を楽しむための準備」(36ページ)をご覧ください。

3 **（テレビ/ビデオ）を押す**

- 「ビデオ」が点灯します。

▼ビデオ表示部

電源
ビデオ

4 **（︿ 選 局）または（﹀ 選 局）を押して、放送のあるチャンネルを選ぶ、または録画済ビデオテープを再生する**

- 画面がきれいに映れば、ビデオ専用チャンネルの設定は完了です。

画面がきれいに映らないときは

どのチャンネルもきれいに映らないとき

テレビのビデオ専用チャンネル（1または2チャンネル）の調整をします。（テレビの取扱説明書をご覧ください。）

ある特定のチャンネルだけがきれいに映らないとき

本機のチャンネル調整をします。（50～53ページ）

全く映らないとき(チャンネルを切り換えても反応がないとき)

テレビが1または2チャンネルになっているか確認します。（それでも映らないときは、テレビの1または2チャンネルの調整をします。テレビの取扱説明書をご覧ください。）

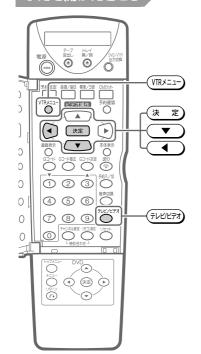
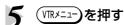
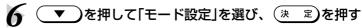
UHF放送受信地域のとき(録画済のビデオテープをお持ちでない場合)は、お買いあげの販売店にご相談ください。

2.アンテナ再生連動モードを「入」にする

ビデオテープを再生したとき、「テレビ／ビデオ」切換が自動的に「ビデオ」になります。

ふたを開けたところ

5 を押す

- テレビにメニュー画面が表示されます。

6 を押して「モード設定」を選び、（決　定）を押す

▼画面表示

7 （▼）を押して[➡]を「アンテナ再生連動モード」に合わせる

8 （◀）を押して「入」にする

9 （決　定）を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

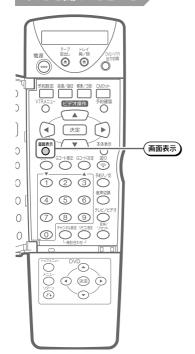
ヒント

- アンテナ線だけで本機を接続したときは、手順*2*～*4*の操作を行いビデオをお楽しみください。
- テレビの「チャンネル選局」ボタンを使って番組を見るときは、（テレビ/ビデオ）を押して、ビデオ表示部の「ビデオ」表示を消します。

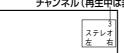
ビデオの動作表示について

ビデオの動作内容をテレビ画面に表示します。

テレビ画面表示の切り換えかた

ふたを開けたところ

電源が「入」のときビデオ操作部の（画面表示）を押すたびに、下のように表示が変わります。

① オート表示

- チャンネル・動作モード・カウンターを約3秒間表示します。

② フル表示

- チャンネル･動作モード･カウンター･残量･時刻を常に表示します。

動作モード

停止　　3
ステレオ
標準　　左　右

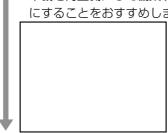
S．ピクチャー入
1／01(月)
0：00AM
残量2：00
0：00．00

日付:時刻

③ テープカウンター・テープ残量表示

- カウンター・残量を常に表示します。

④ オフ表示

- 本機を再生側にして編集（ダビング）するときなどは、オフ表示にすることをおすすめします。

更に押すと①に戻ります。

お知らせ

- ビデオサーチ、静止画再生･スロー再生などのときは表示されません。
- モード設定画面で「ブルーバック」を「切」に設定している場合、チャンネル表示や外部入力表示（L1/L2）は、映像信号が入っていないと表示されません。
- この取扱説明書に記載してある画面は説明用のもので、実際の表示とは異なる場合があります。

DVDの初期設定

本機でDVDを楽しむための設定について説明しています。

ページ

初期設定画面について ･･･ 72
初期設定項目と設定内容について ･･･ 72
映像出力を設定する ･･･ 74
映像出力設定をするとき ･･･ 75
パレンタル（視聴制限）レベルを設定する ･･･ 76
パレンタル（視聴制限）レベルを設定するとき ･･･ 78
ドルビーデジタル音声出力レベルを設定する ･･･ 80
DIGITAL（ドルビーデジタル）音声出力レベルを設定するとき ･･･ 81
ドルビーデジタル出力を設定する ･･･ 82
DIGITAL（ドルビーデジタル）出力を設定するとき ･･･ 83
ディスク言語を設定する ･･･ 84
ディスク言語を選ぶ（メニュー言語の例） ･･･ 85
その他のディスク言語を設定する（メニュー言語の例） ･･･ 86
言語コード一覧 ･･･ 87
DVDの動作表示と画面表示の切り換えについて ･･･ 88
テレビ画面やDVD表示部に表示される内容について ･･･ 88
タイトル・チャプター・トラックについて ･･･ 88
画面表示を切り換えるとき ･･･ 89
DVD表示部の表示を切り換えるとき ･･･ 89
動作表示について ･･･ 90

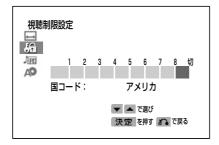
初期設定画面について

本機のDVD機能を使う前に初期設定で、テレビに出力する画像サイズや音声レベルなど、基本的な設定を行います。
ここでは、初期設定を行うときの画面について説明しています。
設定方法について詳しくは、それぞれのページをご覧ください。

初期設定項目と設定内容について

▼画面表示

映像出力設定 74

- 本機を接続するテレビタイプ(16：9ワイドテレビや4：3のテレビなど)に合わせ、映像出力方式を設定します。
- 「4：3／PS」「4：3／LB」「16：9」の中から選べます。

パレンタル(視聴制限)レベル設定 76

- ホラー映画など視聴年齢制限のあるディスクを再生するとき、視聴者の年齢に合わせたパレンタル(視聴制限)レベルを設定して、暴力シーンなどをカットしたり別のシーンに自動的に差し替えることができます。
- パレンタルレベルを設定するときは、パレンタルレベルとディスクが指定している国コードを設定します。

ドルビーデジタル音声出力レベル設定 80

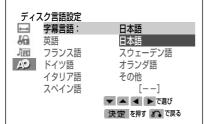
DIGITAL出力レベル(80ページ)

- ドルビーデジタル音声が記録されているディスクを再生するとき、適切な音量で聞こえるように設定することができます。
- 「ノーマル」「シフト」から選べます。

DIGITAL出力(82ページ)

- 同軸デジタル接続する機器に合わせて設定します。
- ドルビーデジタルやDTSデジタルサラウンド対応のプロセッサーやアンプと接続するときは「BITSTREAM」に設定します。
- 2chのオーディオ機器やMDと同軸デジタル接続するときは「D-PCM」に設定します。

▼画面表示

ディスク言語設定
字幕言語：　日本語
音声言語：　英語
メニュー言語：　日本語
▼▲で選び
決定を押す　で戻る

ディスク言語設定 84

- DVDビデオディスクには、複数の字幕言語、音声言語、メニュー言語が記録されているディスクがあります。これらの言語を切り換えることができます。
- 「字幕言語」「音声言語」「メニュー言語」が設定できます。
  - 字幕言語 ······· 優先的に再生したい字幕言語を設定します。
  - 音声言語 ······· 優先的に再生したい音声の言語を設定します。
  - メニュー言語 ··· 優先的に再生したいメニューの表示言語を設定します。
- 表示できる言語については、87ページの「言語コード一覧」をご覧ください。
- ディスクに記録されている言語の種類については、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面をご覧ください。

映像出力を設定する

4:3のテレビに接続するとき

■パンスキャンで楽しむ

映像出力設定のワイドDVD出力を 4：3 PS にする

ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、画像の左右をカット（パンスキャン）して、4:3のサイズで映像を出力します。違和感の少ない画像を楽しむことができます。
ただしパンスキャンPS指定のないワイド画像（16：9記録）のディスクは、レターボックスで再生されます。
4:3画像のディスクは、そのまま4:3で再生されます。

■レターボックスで楽しむ

映像出力設定のワイドDVD出力を 4：3 LB にする

ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、画像の上下に黒い帯を入れて、4:3のサイズで映像を出力します。ワイド画像（16：9記録）の全体を楽しむことができます。
4:3画像のディスクは、そのまま4:3で再生されます。

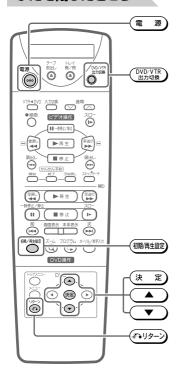
16:9のテレビに接続するとき

■16:9ワイド画像で楽しむ

映像出力設定のワイドDVD出力を 16：9 にする

ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、ワイド画像（16：9記録）のサイズで出力します。
4:3画像のディスクを再生したときは、接続したテレビの設定により表示が変わります。
4:3のテレビと本機を接続した状態で 16：9 を選んでいると、ワイド画像（16:9記録）のディスクを再生したとき、縦長の画面になります。

映像出力設定をするとき

ふたを閉じたところ

1 テレビの準備

テレビのチャンネルを「DVD/VTR共用(出力1)端子」または「DVD専用(出力2)端子」を接続した外部入力(ビデオ)チャンネルに切り換える

本機の準備

(電源)を押す

- DVD/VTR共用(出力1)端子に接続しているときは、リモコンの(DVD/VTR出力切換)を押し「DVDモード」にします。

ヒント
- 「本機を楽しむための準備」(36ページ)をご覧ください。

2 停止状態のとき(初期/再生設定)を押す

- 初期設定画面が表示されます。

お知らせ
- ディスクの再生中は初期設定画面が表示されません。ディスクを停止してください。

3 (▼)または(▲)を押し (映像出力設定)を選び(決定)を押す

▼画面表示

映像出力設定

ワイドDVD出力：　4:3 LB

4 (▼)または(▲)を押し画面の種類を選ぶ

ヒント
- 4:3のテレビと本機を接続した状態で 16:9 を選んでいると、16:9記録のディスクを再生したとき縦長の画面になります。

5 (決定)を押し設定する

6 設定を終わるときは、(初期/再生設定)を押す

- スタートアップ画面(138ページ)に戻ります。

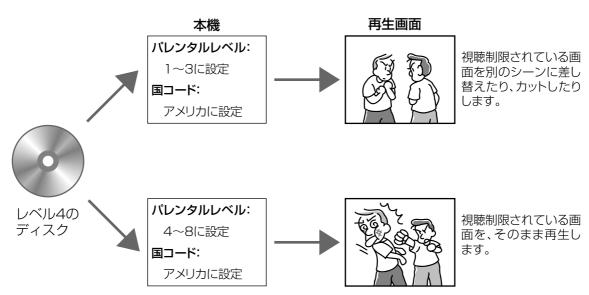
ヒント
- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。一つ前の画面に戻ります。
- 他の項目を設定するときは手順*3*～*5*を行ってください。
設定はそれぞれのページをご覧ください。

パレンタル(視聴制限)レベルを設定する

パレンタル(視聴制限)レベルについて

市販されているディスクには、その内容によってあらかじめ国コードと国コードに対応したパレンタル(視聴制限)レベルが設定されているものがあります。
本機でパレンタルレベルを設定するときは、次の2つを設定します。

レベル　：どのレベルまで制限せずに再生するかを設定します。
国コード：ディスクが指定している国コードを設定します。
※国コードを正しく設定しないと、パレンタル(視聴制限)レベルが正しく働きません。

例)国コード：「アメリカ」／レベル「4」のディスク

国コードについて

本機は、次の国コードを設定することができます。

国コード一覧表

アメリカ	スウェーデン	マレーシア
カナダ	オランダ	インドネシア
日本	ノルウェー	台湾
ドイツ	デンマーク	フィリピン
フランス	フィンランド	オーストラリア
イギリス	ベルギー	ロシア
イタリア	香港	中国
スペイン	シンガポール	
スイス	タイ	

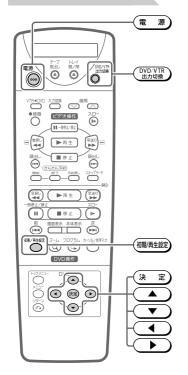
一般的なパレンタルレベル設定(各レベルと、再生できる内容)

<table>
<tr><th>レベル</th><th colspan="2">再生内容</th></tr>
<tr><td>レベル1に設定すると</td><td>子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向けディスク(R指定含む)は再生できません。</td><td rowspan="2">● レベル1のディスクは、大人から子供まで誰でも楽しめる内容です。</td></tr>
<tr><td>レベル2～3に設定すると</td><td>一般向けディスク（R指定を除く）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。</td></tr>
<tr><td>レベル4～7に設定すると</td><td>一般向けディスク（R指定を含む）と子供向けディスクを再生することができます。成人指定ディスクは再生できません。</td><td>● レベル4～7のディスクは中学生以下が見ることができない内容です。</td></tr>
<tr><td>レベル8に設定すると</td><td>すべてのディスクを制限無しで再生することができます。</td><td rowspan="2">● レベル8のディスクは成人しか見ることのできない内容です。</td></tr>
<tr><td>「切」に設定すると</td><td>パレンタルレベルを「切」にします。</td></tr>
</table>

パスワードについて

本機で設定したパレンタルレベルを容易に変更できないようにするため、パスワードを設定することができます。パスワードは次のようなときに必要となります。

- 本機で設定したパレンタルレベルを変更するとき。
- ディスクを再生中に視聴制限が働いたとき。**(パレンタルレベル一時変更)**

パレンタル(視聴制限)レベルを設定する(つづき)

パレンタル(視聴制限)レベルを設定するとき

準備

「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたDVDを楽しむための準備をする

ふたを閉じたところ

1 停止状態のとき(初期/再生設定)を押す

- 初期設定画面が表示されます。

2 ① (▼)または(▲)を押し (視聴制限設定)を選ぶ

② (決定)を押す

- パスワード入力画面が表示されます。

▼画面表示

視聴制限設定
パスワード入力: ----
1 2 3 4 5 6 7 8 切
国コード: アメリカ

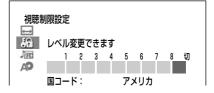
- 初めて入力するときは - - - - が ? ? ? ? になります。

3 ① (▲)(▼)(◀)(▶)を押しパスワードを入力する

- (▲)(▼)で数字を入力します。
- (◀)(▶)で移動します。

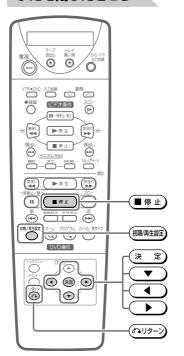
② (決定)を押す

- 初めてパスワードを入力するときは、確認のために同じパスワードを再度入力します。パスワードが自動的に登録されます。

4 (◀)または(▶)を押し視聴制限レベルを設定する

5 ① ▼を押し「国コード」を選ぶ
② ◀または▶を押し国コードを選ぶ

ふたを閉じたところ

6 決定を押す

7 設定を終えるときは、初期/再生設定を押す

- スタートアップ画面（138ページ）に戻ります。

視聴制限のレベルを変更するときは手順1〜7を行います。

ヒント

- 設定を途中で止めるときはリターンを押してください。
  一つ前の画面に戻ります。

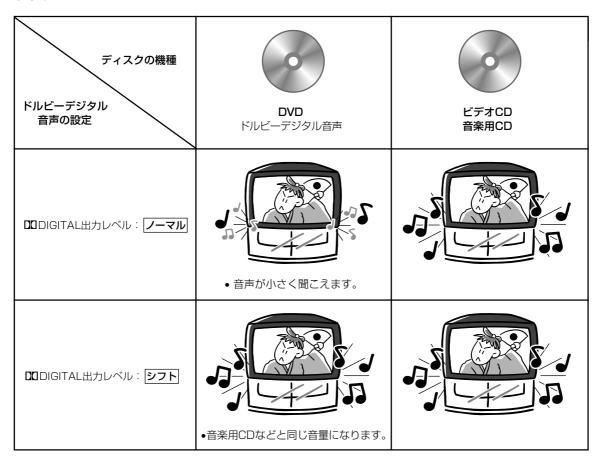
お知らせ

- パスワードはレベルを変更するときに必要です。
  メモするなど控えておいてください。
- **設定したパスワードを忘れたときは、手順3でパスワードを入力するとき数字の代わりに■停止を4回連続で押せば解除できます。**
- 視聴制限のあるディスクの再生中、視聴制限が働き見られない画像のあるシーンでは視聴制限一時変更画面が表示されます。
  このとき、パスワードを入力し、一時的に視聴制限レベルを変更することができます。

設定したパレンタルレベルが正しく働くかどうか、ディスクを再生してご確認ください。正しく働かないときは、国コードを変更して、再度ご確認ください。

ドルビーデジタル音声出力レベルを設定する

DVDビデオディスクに記録されている音声のうちドルビーデジタル音声は、音声の幅(ダイナミックレンジ)を広くとってあるため、音楽用CDの音声などと比べ、一般的に平均音量が小さく聞こえます。本機は、ドルビーデジタル音声と、音楽用CDの音声が同等の音量に聞こえるように、自動的にドルビーデジタル音声の平均音量を上げるように設定することができます。

ディスクの機種 / ドルビーデジタル音声の設定	DVD ドルビーデジタル音声	ビデオCD 音楽用CD
DIGITAL出力レベル：ノーマル	• 音声が小さく聞こえます。	
DIGITAL出力レベル：シフト	•音楽用CDなどと同じ音量になります。	

• **シフトに設定すると** ‥‥‥‥‥ ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるように平均音量を上げます。

• **ノーマルに設定すると** ‥‥‥‥ ディスクに記録されている音量レベルのまま再生します。

ヒント

- オーディオ機器と接続したときは、「DIGITAL出力レベル」を「ノーマル」に設定することをおすすめします。
- ディスク再生時、音声がおかしく聞こえるときは、「DIGITAL出力レベル」を「ノーマル」に設定してください。

お知らせ

- ドルビーバーチャルサラウンド(155ページ)を楽しむときは、「ノーマル」に設定してください。「シフト」に設定したときは、ドルビーバーチャルサラウンドが楽しめません。

DD DIGITAL(ドルビーデジタル)音声出力レベルを設定するとき

ふたを閉じたところ

準備

「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたDVDを楽しむための準備をする

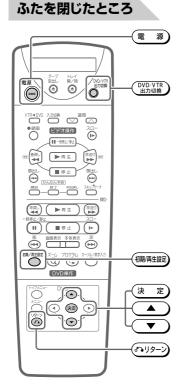
1 停止状態のとき(初期/再生設定)を押す

- 初期設定画面が表示されます。

2 ① (▼)または(▲)を押し (音声出力設定)を選ぶ

② (決 定)を押す

▼画面表示

3 ① (▼)または(▲)を押し「DD DIGITAL出力レベル」を選ぶ

② (決 定)を押す

4 (▼)または(▲)を押し、設定を変更する

5 (決 定)を押す

6 設定を終わるときは、(初期/再生設定)を押す

- スタートアップ画面(138ページ)に戻ります。

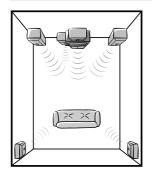
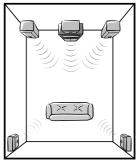
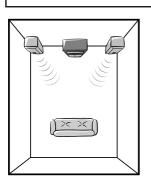
ヒント

- 設定を途中で止めるときはを押してください。一つ前の画面に戻ります。

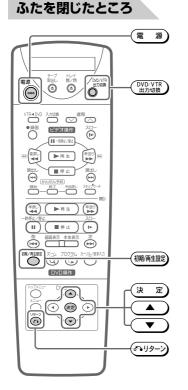
DVDの初期設定

ドルビーデジタル出力を設定する

デジタル機器とデジタル接続するときに設定します。

ドルビーデジタル音声やDTSデジタルサラウンド音声を楽しむとき

- ドルビーデジタル(5.1ch)対応のプロセッサーまたはアンプと同軸デジタル接続してドルビーサラウンドを楽しむときは、「DD DIGITAL出力」を「BITSTREAM」に設定します。
- DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはアンプと接続してDTS音声を楽しむときも「BITSTREAM」に設定します。

2chオーディオ機器で楽しむとき

- 2chオーディオ機器やMDと同軸デジタル接続して楽しむときは、「DD DIGITAL出力」を「D-PCM」に設定します。

DIGITAL(ドルビーデジタル)出力を設定するとき

準備

「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたDVDを楽しむための準備をする

ふたを閉じたところ

1 停止状態のとき(初期/再生設定)を押す

• 初期設定画面が表示されます。

2 ① (▼)または(▲)を押し (音声出力設定)を選ぶ

② (決　定)を押す

▼画面表示

3 ① (▼)または(▲)を押し「DIGITAL 出力」を選ぶ

② (決　定)を押す

4 (▼)または(▲)を押し、設定を変更する

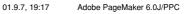
5 (決　定)を押す

6 設定を終えるときは、(初期/再生設定)を押す

• スタートアップ画面(138ページ)に戻ります。

ヒント

• 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。
一つ前の画面に戻ります。

DVDの初期設定

ディスク言語を設定する

DVDビデオディスクには、複数の言語で「字幕」「音声」「メニュー画面」が記録されているディスクがあります。そのようなディスクの字幕言語・音声言語・メニュー言語をお好みの言語に設定することができます。
設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が再生されます。

字幕言語

再生したい字幕の言語を設定します。

優先的に設定した言語で字幕が表示されます。

日本語に設定したとき

英語に設定したとき

音声言語

再生したい音声の言語を設定します。

優先的に設定した言語でセリフやナレーションが聞こえます。

日本語に設定したとき

英語に設定したとき

メニュー言語

再生したいメニューの表示言語を設定します。

優先的に設定した言語でメニュー画面が表示されます。

日本語に設定したとき

英語に設定したとき

ヒント

- 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が再生されます。ディスクに記録されている言語を確認して設定してください。

ディスク言語を選ぶ(メニュー言語の例)

ふたを閉じたところ

電源 / DVD/VTR出力切換 / 初期/再生設定 / 決定 / ▲ / ▼ / ◀ / ▶ / リターン

準備

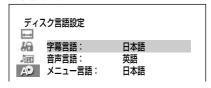
「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたDVDを楽しむための準備をする

1 停止状態のとき(初期/再生設定)を押す

- 初期設定画面が表示されます。

2 ① (▲)または(▼)を押し(ディスク言語設定)を選ぶ

② (決定)を押す

▼画面表示

3 ① (▲)または(▼)を押し「メニュー言語」を選ぶ

ヒント
- 字幕言語を変更するときは「字幕言語」を選びます。
- 音声言語を変更するときは「音声言語」を選びます。

② (決定)を押す

4 (▲)または(▼)、(◀)または(▶)を押し変更したい言語を選ぶ

5 を押す

6 設定を終わるときは、(初期/再生設定)を押す

- スタートアップ画面(138ページ)に戻ります。

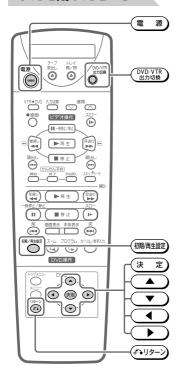
ヒント
- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。一つ前の画面に戻ります。

▶ 字幕言語や音声言語を設定するときも、メニュー言語と同じ手順で設定してください。

▶ その他の言語を設定するときは86ページをご覧ください。

ディスク言語を設定する(つづき)

その他のディスク言語を設定する(メニュー言語の例)

ふたを閉じたところ

1 85ページの手順1〜3を行い「メニュー言語」を選ぶ

ヒント
- 字幕言語を変更するときは「字幕言語」を選びます。
- 音声言語を変更するときは「音声言語」を選びます。

2 ① ▲ または ▼、◀ または ▶ を押し、「その他」を選ぶ

② 決定 を押す

▼画面表示

ディスク言語設定
メニュー言語：　日本語
英語　日本語
フランス語　スウェーデン語
ドイツ語　オランダ語
イタリア語　その他
スペイン語　[−−]

3 言語コードを選ぶ

言語コードは次のページをご覧ください。

その他
(AA)

① ▲ または ▼ を押して1文字目のアルファベットを選ぶ

AA⟷BA⟷CA⟷…………⟷YO⟷ZH

② ◀ または ▶ を押して2文字目にする

③ ▲ または ▼ を押して2文字目のアルファベットを選ぶ

例)1文字目がAのとき2文字目は

A⟷B⟷F⟷…………⟷S⟷Y⟷Z

の順番で切り換わります。

4 決定 を押す

5 設定を終わるときは、初期/再生設定 を押す

- スタートアップ画面(138ページ)に戻ります。

ヒント
- 設定を途中で止めるときは リターン を押してください。
  一つ前の画面に戻ります。

言語コード一覧

記号	言語名
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バジキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DE	ドイツ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EN	英語
EO	エスペラント語
ES	スペイン語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FR	フランス語
FY	フリジア語

記号	言語名
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディ語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IT	イタリア語
IW	ヘブライ語
JA	日本語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KO	韓国語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラドビア語、レット語
MG	マダカスカル語

記号	言語名
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マレー語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NL	オランダ語
NO	ノルウエー語
OC	プロバンス語
OM	アファン語（オロモ語）
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ＝ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニャルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	ショナ語

記号	言語名
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥ語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

DVDの動作表示と画面表示の切り換えについて

テレビ画面やDVD表示部に表示される内容について

▼画面表示　　▼DVD表示部

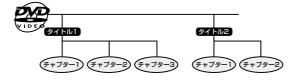
DVDビデオディスクの場合

ビデオCDの場合

音楽用CDの場合

タイトル・チャプター・トラックについて

DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。

タイトルとは、例えば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。
例：DVDビデオディスクの場合

ビデオCD、音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。

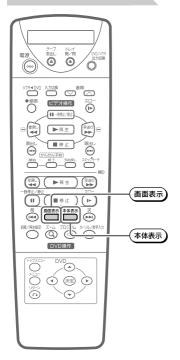
トラックとは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。
例：ビデオCD・音楽用CDの場合

お知らせ

- それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。
  ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

画面表示を切り換えるとき

テレビの画面に表示される動作表示を常に表示させたり、表示させないようにすることができます。

ふたを閉じたところ

DVD操作部の（画面表示）を押す

- 押すたびに →「オート」→「入」→「切」— の順番で切り換わります。

「オート」：動作表示を約3秒間表示します。

「入」：表示を常に表示します。

「切」：表示されません。

画面表示例

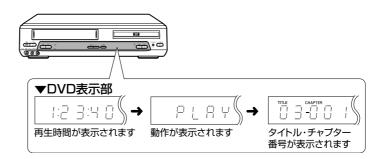
お知らせ

- ディスクによっては、チャプター番号や再生時間を表示しないものがあります。

DVD表示部の表示を切り換えるとき

例：　DVDビデオディスクの場合

DVD操作部の（本体表示）を押す

- 押すたびにつぎのように切り換わります。

- 時間が記録されていないディスクを再生したときは動作が表示されます。

DVDの初期設定

つづく

動作表示について

● 動作表示は、DVDビデオディスクの再生を例に説明しています。

本機	画面表示	DVD表示部
電源入時（ディスクなし）	ディスクを入れてください	- - - - -
ディスクトレイ開時		OPEN
ディスクトレイ閉時		CLOSE
ローディング（データ読み込み中表示）	ディスク読み込み中…	LOAD
ディスク種類	■ DVD	DVD ローディング終了後、DVD表示部に3秒間表示されます。
停止	■ DVD	STOP 3秒間表示
再生	▶ DVD	PLAY ↓ 3秒後 TITLE CHAPTER 02-008
静止	❚❚ DVD	STILL ↓ 3秒後 TITLE CHAPTER 02-008
スロー	1 ❚▶ DVD	SLOW ↓ 3秒後 TITLE CHAPTER 02-008
早送り	1 ▶▶ DVD	FWD ↓ 3秒後 TITLE CHAPTER 02-008
早戻し	1 ◀◀ DVD	REV ↓ 3秒後 TITLE CHAPTER 02-008

ビデオを楽しむ(再生機能編)

基本的な再生や本機の機能を使ったいろいろな再生について説明しています。

ページ

テープの準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
ビデオを楽しむための本機とテレビの準備 ・・・・・・・・・・・・・・・ 93
再生する ・・・ 94
早送り/巻戻しする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
　ビデオサーチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
いろいろな再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
　見たい場面を止めて見る(静止画再生・コマ送り再生) ・・・ 96
　スロー再生をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
　不要な場面をとばして見る(スキップサーチ) ・・・・・・・・・・・ 97
映像や音声が乱れるときは(トラッキング調整) ・・・・・・・・・・・ 98
くっきりした映像で見たいとき(S.ピクチャー) ・・・・・・・・・・・ 99
テープを繰り返し見る(オートリピート再生) ・・・・・・・・・・・・ 100
コマーシャルを自動でとばして見る(CMオートスキップサーチ) ・・ 101
録画した番組を頭出しする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102
録画時間(テープカウンター)やテープ残量時間を確認する ・ 103
　テープの録画時間を確認する(テープカウンター) ・・・・・・ 103
　テープの残量時間を確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103
音声を切り換える ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 104
　音声の切り換えかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 104
　画面表示と音声の聞こえかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 104

ビデオテープの録画／予約録画については

録画　　：105ページ
予約録画：113ページ

ビデオテープの編集／その他の機能については

127ページ

テープの準備

ビデオテープの入れかた

1 ビデオテープの中央をゆっくり押す

- ビデオテープを入れると自動的に電源が入ります。(オートパワーオン)
- テープが見えるほうを上に、テープ背ラベルが手前にくるようにします。

ヒント

- ビデオテープの片側を押したり、無理に早く入れたとき、ビデオテープが正しく入らず、つまる場合があります。このときは、しばらくお待ちください。ビデオテープが自動的に出てきます。(オートイジェクト)

⚠ 警告 ビデオテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

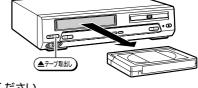
⚠ 注意 小さなお子様がビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因になることがあります。

ビデオテープの出しかた

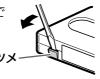
2 (▲テープ取出し)を押し、ビデオテープを水平に取り出す

- テープ走行中は、ビデオテープを停止してから(▲テープ取出し)を押してください。

お知らせ

- 予約待機状態(予約ランプ点灯中)のとき、テープは取り出せません。
  リモコンの(予約入/切)を押し、予約待機状態を解除してから取り出してください。

大切な録画を誤って消さないために

ビデオテープには、誤消去防止用の「ツメ」がついています。

録画済みのビデオテープの「ツメ」をドライバーなどで折ります。

ふたたび録画したいときは

折り取った「ツメ」のあとにセロハンテープを二重に貼ります。

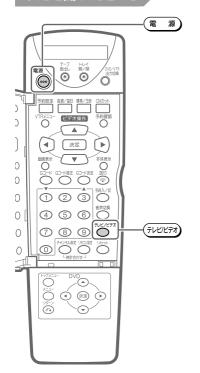
ビデオテープの種類と録画時間

より良い画質・音質で録画したいとき　　長時間にわたる番組を録画したいとき

種　類	録　画　時　間	
VHS	標準モード(SP)	3倍モード(EP)
T-180	3時間	9時間
T-160	2時間40分	8時間
T-120	2時間	6時間
T-90	1時間30分	4時間30分
T-60	1時間	3時間
T-30	30分	1時間30分

ビデオを楽しむための本機とテレビの準備

テレビにビデオの画面を出すには、つぎの本機とテレビの準備が必要です。

ふたを開けたところ

本機とテレビをDVD/VTR共用(出力1)端子とアンテナ線で接続しているとき

1 テレビの準備

テレビのチャンネルを「DVD/VTR共用(出力1)端子」を接続した外部入力(ビデオ)チャンネルに切り換える

ビデオ1

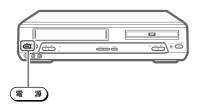
2 本機の準備

電　源 を押す

本機とテレビをアンテナ線のみで接続しているとき

1 テレビの準備

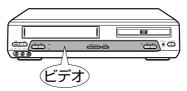
テレビの1または2チャンネル(ビデオ専用チャンネル)に切り換える

1または2
チャンネル

2 本機の準備

電　源 を押す

3 リモコンの テレビ/ビデオ を押し、ビデオ表示部に「ビデオ」表示を出す

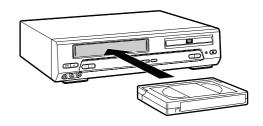
本体前面

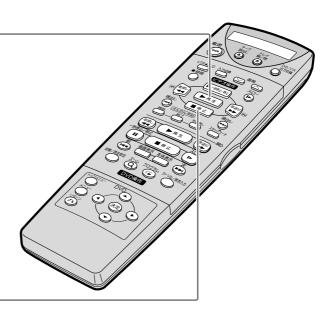
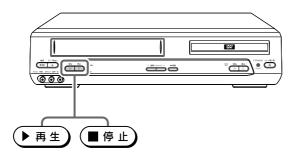
再生機能

再生する

ビデオテープをテレビ画面で再生する方法を説明します。

1 本機とテレビの準備をします(93ページ)

2 ビデオテープを入れます

- ビデオテープを入れると自動的に電源が入ります。(オートパワーオン)
- ツメの折れたビデオテープを入れたときは、自動的に再生が始まります。(オート再生)
- テープが見えるほうを上に、テープ背ラベルが手前にくるようにします。

3 再生します

- 再生が始まります。
- ビデオテープが最後(終端)まで到達すると、テープの始め(始端)まで自動的に巻戻しされ、電源が切れてテープが出てきます。(オートリワインド)
- テープの未録画部分では、画面がブルーバック(青い画面)になります。(ブルーバック「入」時)

4 停止します

ヒント

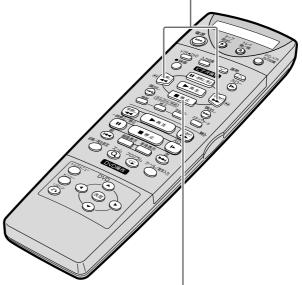
S-VHSの市販ソフトも楽しめます。

- S-VHS本来の高画質(水平解像度400本以上)は得られません。
- 再生および特殊再生(スロー、コマ送り)時に、画面にノイズや乱れが出る場合もあります。
- S-VHS録画はできません。

早送り/巻戻しする

ビデオテープを早送りしたり、巻戻しする方法を説明します。

1 早送り/巻戻しをします

- 停止中に押します。

2 止めるときは（■停止）を押します

ビデオサーチ

1 再生中に（▶▶早送り）または（◀◀巻戻し）を押すと、ビデオサーチになります

- 再生画面に戻すときは（▶再生）を押します。
- ボタンを押すたびに、ビデオサーチの速さが変わります。
  標準モードの場合……「5倍速」⇔「7倍速」
  3倍モードの場合……「9倍速」⇔「21倍速」

2 元の速さに戻したいときは（▶再生）を押します

ヒント

- ビデオサーチでは、画面に動作表示が出ません。

注意

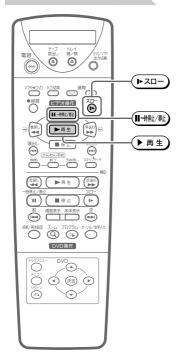
- 早送り／巻戻しをしているとき、テープによっては一旦停止し、再度、早送り／巻戻しに入る場合があります。これはテープ保護のためで故障ではありません。

再生機能

いろいろな再生

見たい場面を止めて見る（静止画再生・コマ送り再生）

再生画像を静止させたり、コマ送りで見ることができます。
（どちらも音声は出ません。）

ふたを閉じたところ

1 再生中に（一時停止/静止）を押す
- 画面が静止します。

2 静止画再生中に（一時停止/静止）を押す
- 画面がコマ送りになります。

3 静止画再生を解除するときは（再生）を押す

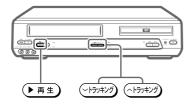
お知らせ
- 静止画再生中に映像が上下にゆれるときは、本体前面の（トラッキング）または（トラッキング）を押して調整してください。
- 静止画再生では、画面に動作表示が出ません。
- 静止画再生を5分以上続けると、ビデオテープやビデオヘッド保護のため自動的に再生に戻ります。

スロー再生をする

再生画像をスローモーションで見ることができます。（音声は出ません。）

1 再生中に（スロー）を押す

2 スロー再生を解除するときは（再生）を押す
- 通常の再生に戻ります。

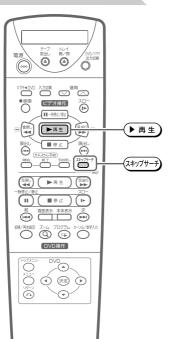
本体前面

※「選局」と「トラッキング」は兼用のボタンになっています。

お知らせ
- 他のビデオで録画したビデオテープをスロー再生すると、ノイズが出る場合があります。
- スロー再生では、画面に動作表示が出ません。
- スロー再生を5分以上続けると、ビデオテープやビデオヘッド保護のため自動的に再生に戻ります。

DV-GH55#P096-104.pm6 Page 96 01.9.7, 19:19 Adobe PageMaker 6.0J/PPC

不要な場面をとばして見る(スキップサーチ)

再生中に、コマーシャルなど短時間の場面をとばして見たいときに、最大で約2分ぶんの内容をとばして見ることができます。(音声は出ません。)

ふたを閉じたところ

1 再生中に (スキップサーチ) を押す

- 1回押すたびに約30秒の内容を、早送り再生します。

連続して押す回数	ビデオサーチ時間
1回	約30秒ぶん
2回	約1分ぶん
3回	約1分30秒ぶん
4回	約2分ぶん

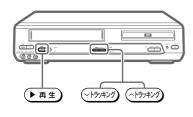
ヒント
- 4回まで連続して押すことができます。
- 未録画部分になると、スキップサーチは解除されます。

2 スキップサーチを解除するときは (▶ 再 生) を押す

- 通常の再生に戻ります。

映像や音声が乱れるときは（トラッキング調整）

本機では、ビデオテープのもっともきれいな再生映像が得られるよう、トラッキングの自動調整が働いています。（デジタルトラッキング）
デジタルトラッキングでもノイズが消えない場合は、手動でトラッキングを調整してください。

本体前面

※「選局」と「トラッキング」は兼用のボタンになっています。

トラッキング調整のしかた

1 **再生中やスロー再生中に、本体前面の ︿トラッキング または ﹀トラッキング を押す**

- ノイズが消えるように、調整してください。

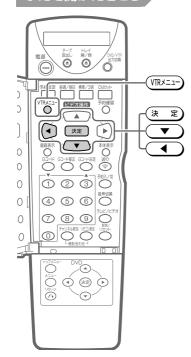
2 **自動調整に戻すときは、本体前面の ︿トラッキング と ﹀トラッキング を同時に押す**

お知らせ

- 本機以外のビデオで録画したビデオテープや、市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。そのようなときは、音声切換 を押してノーマル音声を選んでください。
- 3倍モードで録画したビデオテープを再生したとき、映像が上下に乱れることがあります。手動でトラッキング調整をしてください。それでも映像が上下に乱れるときは、▶ 再生 を2秒間押してください。その際動作表示が上下に乱れる場合がありますが、異常ではありません。電源を切ったりビデオテープを取り出すと、もとの状態に戻ります。

くっきりした映像で見たいとき(S. ピクチャー)

- S. ピクチャーは、テープの再生画像をくっきりとさせる機能です。再生画像に合わせてお好みで設定してください。
- S. ピクチャーは、テープ再生時のみ働きます。(S-VHSソフト再生時には働きません。)

ふたを開けたところ

S. ピクチャーを「入」にする

1 (VTRメニュー)を押す
- テレビにメニュー画面が表示されます。

2 (▼)を押して「モード設定」を選び、(決　定)を押す

▼画面表示

メニュー

予約録画／修正・取消
モード設定
チャンネル設定
時刻設定

3 (▼)を押して[➡]を「S. ピクチャー」に合わせる

4 (◀)を押して「入」にする
- 押すたびに「入」⇔「切」と切り換わります。

ヒント

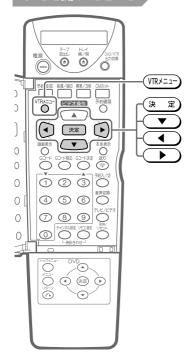
[入]	通常再生するとき
[切]	編集時に、本機を再生側として使うとき

5 (決　定)を押す
- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

再生機能

テープを繰り返し見る(オートリピート再生)

一本のテープを繰り返し何度も再生したいときは、オートリピート再生を行います。テープが終わりになると自動的に巻き戻され、繰り返し再生します。

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

オートリピートの設定のしかた

1 準備

モード設定項目の「オートリピート」を「入」に設定する

① (VTRメニュー)を押し、メニュー画面を出す

② (▼)を押し、「モード設定」を選び(決定)を押す

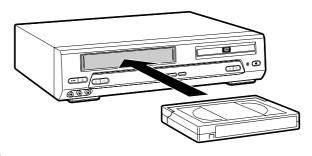
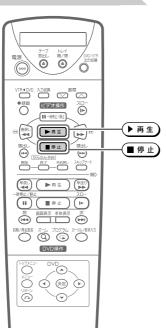
③ (▼)を押し、[➡]を「オートリピート」に合わせる

- オートリピートは2ページ目にあります。

④ (◀)または(▶)を押し､「入」に設定し(決定)を押す

- 詳しくは、42〜43ページをご覧ください。

⑤ ビデオテープを入れる

お知らせ

- 一度設定すると、設定内容は、新たに変更しない限り継続されます。

2 (▶再生)を押し、テープを再生する

3 再生を止めるときは、(■停止)を押す

オートリピートを止めるときは、モード設定項目の｢オートリピート｣を｢切｣にする。

ヒント

- テープの早送りや巻き戻し､ビデオサーチをしたときもオートリピート再生が働きます。

コマーシャルを自動でとばして見る(CMオートスキップサーチ)

本機で録画した番組が二重音声放送(洋画などの二カ国語放送)やモノラル放送のとき、ステレオ放送のコマーシャル(CM)を自動的にとばして見ることができます。(CMオートスキップサーチ)

二重音声放送 • 二カ国語放送 （番組欄表示 二 ） • 音声多重放送 （番組欄表示 多 ）	○
モノラル放送	○
ステレオ放送 （番組欄表示 S ）	×

○はCMオートスキップサーチの働く放送です。

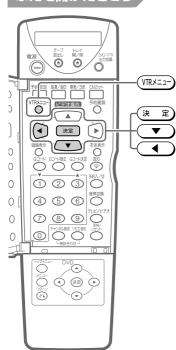
CMオートスキップサーチのしくみ

番組 （モノラル／二重音声放送）	コマーシャル （ステレオ放送のみ）	番組 （モノラル／二重音声放送）
再生　▶	この間ビデオサーチで早送り	▶　再生

注意

- **つぎのような場合には、正しく動作しないことがあります。**
  1. 録画中に一時停止や停止をした部分。
  2. コマーシャル中に標準／3倍モードに切り換えた部分。

CMオートスキップサーチの設定のしかた

ふたを開けたところ

1 **(VTRメニュー)を押す**

- テレビにメニュー画面が表示されます。

2 **(▼)を押して「モード設定」を選び、(決　定)を押す**

▼画面表示

予約録画／修正・取消
モード設定
チャンネル設定
時刻設定

3 **(▼)を押して[➡]を「次ページ」に合わせ、2ページ目にし、「CMオートスキップ」に合わせる**

モード設定　2ページ
オートリピート　入　切
➡CMオートスキップ　入　切

4 **(◀)を押して「入」にする**

- 押すたびに「入」⇔「切」と切り換わります。

5 **(決　定)を押す**

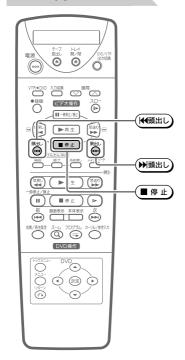
- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

お知らせ

- CMオートスキップサーチは、当社のオートスキップサーチ機能の付いたビデオで放送を録画したビデオテープに限り働きます。
- CMオートスキップサーチはコマーシャル終了部分をわずかに過ぎたところから再生が始まります。
- コマーシャルが長く続いた場合、途中で解除され再生に戻る場合があります。
- CMオートスキップを設定すると、再設定するまで設定内容は変わりません。
- ステレオ放送を録画したビデオテープを再生すると、番組の始まり部分でCMオートスキップサーチが働き、最大で約5分間ぶんの内容がサーチされます。
- 市販のビデオソフトによってはCMオートスキップサーチが働くことがあります。
  このようなときは手順*4*でCMオートスキップサーチを「切」に設定してください。

録画した番組を頭出しする

- 本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号(VISS)が記録されます。この位置を「番地」と呼びます。
- いくつかの番組を録画したビデオテープから、見たい番組をすばやく探したいときに番地を検索して、番組の始めから再生することができます。
- 停止または再生中に操作してください。

ふたを閉じたところ

頭出しのしかた

1 ⏮頭出し または ⏭頭出し を押して「番地」を指定する

- 押すたびに
  ⏮頭出し …－1→－2→－3
  ⏭頭出し …1→2→3と切り換わります。

▼画面表示

- 頭出しが完了すると自動で再生が始まります。

ヒント
- ⏮頭出し ⏭頭出し ともに、最大19番地まで頭出しできます。
- 番地表示の数字は、信号をとび越すごとに1つずつ減ります。

途中で止めるときは ■停止 を押す

頭出しのしくみ

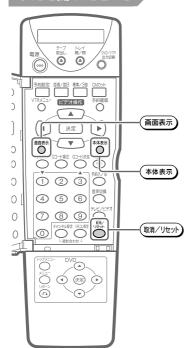
- 指定された番地まで早送り／巻戻しをして再生を始めます。

頭出し番地の数えかた

お知らせ
- ビデオテープの一番最初に記録されている番組は、頭出しできないこともあります。
- 頭出し位置は多少ずれる場合があります。
- 番地と番地の間が短い(約5分以内)ときは、正しく頭出しできないことがあります。

録画時間(テープカウンター)やテープ残量時間を確認する

- ビデオテープの走行状態を時間、分、秒単位で確認できます。
- 録画時間の確認および、テープ残量時間の目安にお使いください。

ふたを開けたところ

テープの録画時間を確認する(テープカウンター)

1 ■ビデオ表示部で確認するとき

ビデオ操作部の(本体表示)を押し、テープカウンター表示にする

■テレビ画面で確認するとき

ビデオ操作部の(画面表示)をテープカウンター表示が出るまで繰り返し押す

▼画面表示

2 (取消/リセット)を押す

- テープカウンターがリセットされ、ゼロ「0:00. 00」になります。
- ビデオテープを入れると、自動的にリセットされます。

お知らせ

- 録画していない部分では、カウンターの数字は変わりません。
- 「0:00. 00」の位置よりビデオテープを巻き戻すと、「−」表示が出ます。

テープの残量時間を確認する

1 ビデオ操作部の(画面表示)を残量表示が出るまで繰り返し押す

▼画面表示

残量 1:00
0:60. 00

- 表示している録画モード(標準/3倍)に合わせて、テープの残量時間を計算します。
  例: 標準モードで残量時間が1時間のとき、3倍モードでは3時間の残量表示になります。
- ビデオテープが入っていないときや計算中、または計算できないときは、残量時間が表示されません。

残量表示を消すときはビデオ操作部の**を押し、動作表示を「オート表示」または「オフ表示」にする(****70ページ****)**

お知らせ

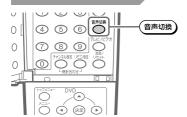
- 録画中にテープ残り時間が約5分になると点滅表示に変わります。
- テープ残量は、T-30、T-60、T-90、T-120のビデオテープに対応しています。これ以外のビデオテープやビデオテープの種類によっては正しい表示をしないことがあります。
- 早送り/巻戻し中の残量表示は、多少誤差が大きくなる場合があります。
- VHS-C、S-VHS-Cテープをカセットアダプターを使って見るときは、残量が正しく表示されないときがあります。

再生機能

音声を切り換える

テレビ番組や市販のビデオソフトの音声をお好みで切り換えることができます。ステレオや二重音声の番組を見るときに便利です。

リモコン

ふたを開けたところ

音声の切り換えかた

1 音声切換 を押す

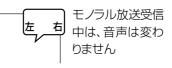
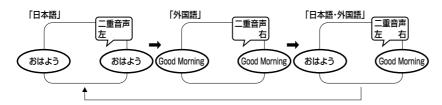
- 押すたびに、次のように音声が切り換わります。

画面表示と音声の聞こえかた

（画面表示は説明用に拡大表示してあります。）

■ステレオ放送を受信しているときは

■モノラル放送を受信しているときは

モノラル放送受信中は、音声は変わりません

■二重音声放送を受信しているときは

■テープを再生しているときは

音声表示		音声出力		
		二重音声		ステレオ
		左	右	左 右
Hi-Fi音声	左 右	おはよう	Good Morning	ステレオ
	左	おはよう	おはよう	左の音声
	右	Good Morning	Good Morning	右の音声
ノーマル音声	左右表示消灯	おはよう	おはよう	モノラル

お知らせ

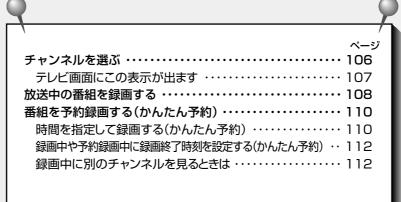
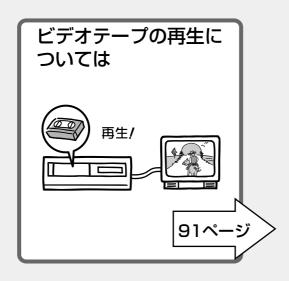
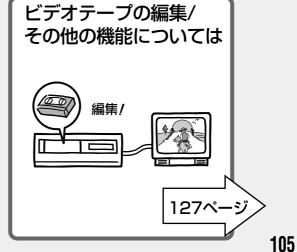
- トラッキング調整がずれると、Hi-Fi音声がノーマル音声に切り換わることがあります。
- ビデオ専用チャンネル（1または2チャンネル）で見ている場合、左右が表示されていてもステレオ放送はモノラルで聞こえます。また、二重音声放送は、左（主音声）と右（副音声）が混ざって聞こえます。音声切換 で［左］または［右］を切り換え聞きたい音声を選んでください。

ビデオを楽しむ(録画編)

チャンネルの選びかたから録画の方法について説明します。

ページ

チャンネルを選ぶ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 106
　テレビ画面にこの表示が出ます ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 107
放送中の番組を録画する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 108
番組を予約録画する(かんたん予約) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 110
　時間を指定して録画する(かんたん予約) ・・・・・・・・・・・・・・・ 110
　録画中や予約録画中に録画終了時刻を設定する(かんたん予約) ・・ 112
　録画中に別のチャンネルを見るときは ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112

録
画

チャンネルを選ぶ

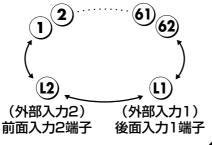
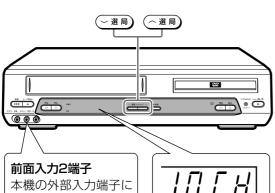
本機でチャンネルを選ぶときの方法を説明します。

1 本機とテレビの準備をします(93ページ)

2 チャンネルを選びます

- (︿選局)を押すたびに進みます。
- (﹀選局)を押すたびに戻ります。

(外部入力2)
前面入力2端子

(外部入力1)
後面入力1端子

- L1，L2を選ぶときは、(入力切換)を押して、直接選択することもできます。

前面入力2端子
本機の外部入力端子に接続するAV機器がモノラルタイプのときは、音声は左（モノラル）端子に接続してください。

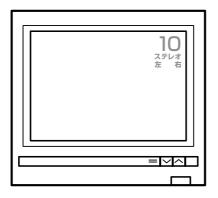
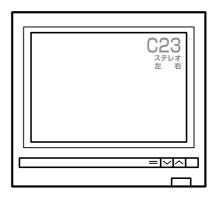
10CH

- 再生・ビデオサーチ・静止画再生・スロー再生では表示されません。

テレビ画面にこの表示が出ます

例：表示チャンネルを10チャンネルにしている場合

例：CATV（ケーブルテレビ）を受信して、表示チャンネルをC23チャンネルにしている場合

録画

- **あらかじめチャンネルスキップを設定しているチャンネルは、とび越します。**（55ページ）

CATV（ケーブルテレビ）について

- 本機はCATVのC13～C63チャンネルを受信することができます。
- CATVを受信するときは、「一局ずつ個別設定する」（50ページ）でチャンネルを設定してください。
- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
  CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

放送中の番組を録画する

放送中の番組を今すぐ録画する方法を説明します。

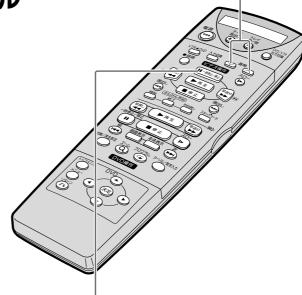
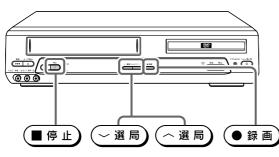
1 本機とテレビの準備をします(93ページ)

2 録画用のビデオテープを入れます

- ツメの折れているビデオテープには録画できません。(● 録 画)を押したとき、自動的に排出されます。(オートキャンセラー)

3 録画したいチャンネルを選びます

▼画面表示

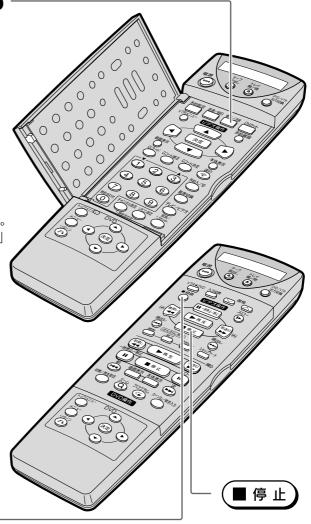
10
ステレオ
左　右

一時停止するとき

- 録画中に一時停止するときは(II一時停止/静止)を押します。
- 録画を再開するときは、(II一時停止/静止)または(● 録 画)を押してください。
- 5分以上一時停止すると、ビデオテープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

4 録画モードを選びます

▼画面表示

標準

- ビデオ表示部に「標準」の表示はでません。
- 3倍モードを選ぶとビデオ表示部の「3倍」が点灯します。

5 録画します

- 録画を止めるときは、■停止を押します。

お知らせ

- テレビの電源を切っても、録画はそのまま続きます。
- ビデオテープが最後まで録画されると自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わったら、本機の電源が切れてテープが出てきます。(**オートリワインド**)(ディスク再生中は電源は切れません。)

録画

次は**かんたん予約**です

番組を予約録画する（かんたん予約）

録画開始・終了時間をテレビ画面で手軽に指定して、予約録画する方法を説明します。

時間を指定して録画する（かんたん予約）

- かんたん予約は、録画開始・終了時刻を設定するだけで予約録画ができる機能です。リモコンのかんたん予約ボタンを押すだけで、手軽に予約設定が行えます。
- かんたん予約は24時間以内の1番組を予約設定することができます。

注意

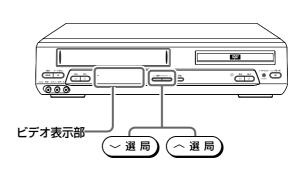
- 時計合わせ（44ページ）がされていないと、かんたん予約が設定できません。
- かんたん予約は、リモコン表示部で設定するものではありません。

1 本機の電源を「入」にします

- 本体の予約ランプが点灯しているときは、リモコンの（予約入/切）を押し、予約ランプを消してから電源を入れてください。

2 録画用のビデオテープを入れます

3 予約したいチャンネルを選びます

- 録画モード（標準/3倍）を変えたいときは、リモコンの（標準/3倍）を押してください。
- ツメの折れているビデオテープには録画できません。手順*4*で（開始）を押したとき、自動的に排出され「タイマー」表示が点滅します。（オートキャンセラー）

(開　始)を繰り返し押し、録画開始時刻を設定します

- 開始時刻と終了時刻は15分単位
  (15分➡30分➡45分➡00分)で設定されます。

▼画面表示

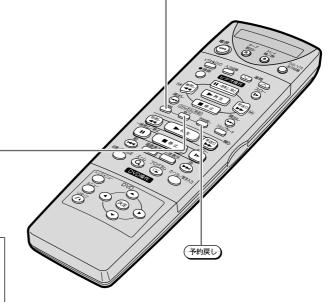
```
                                    10
                かんたん予約
3倍      開始時刻      6：30PM
```

▼ビデオ表示部

(終了時刻設定時「AM/PM」は表示されません。)

(終　了)を繰り返し押し、録画終了時刻を設定します

```
                                    10
                かんたん予約
3倍      開始時刻      6：30PM
         終了時刻      7：00PM
```

完了

設定後、約10秒でビデオ表示部が現在時刻に戻り、かんたん予約待機状態になります。

ヒント

- **設定時刻が行き過ぎたときは、**(予約戻し)を押してください。15分単位で設定時刻が戻ります。
- 設定中と待機のときはビデオ表示部の「タイマー」が点灯します。
- ビデオの電源を切っても、かんたん予約は働きます。
- 設定内容は(開　始)または(終　了)でそれぞれ変更することができます。(かんたん予約録画中は、開始時刻は変更できません。)
- **設定したかんたん予約を取り消すときは**(開　始)または(終　了)を押した後、リモコン扉内の(取消/リセット)を押してください。
- **録画するチャンネルを変更したいときは**、かんたん予約を取り消してから、再度設定し直してください。
  かんたん予約待機中は、予約したチャンネルが固定されます。

注意

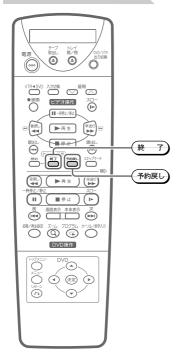
- 録画開始時刻にビデオを見ていると、かんたん予約は取り消されます。
- 通常の予約録画(114・116ページ)を「入(予約ランプ点灯)」にすると、かんたん予約は取り消されます。
- かんたん予約録画が終了した後、通常の予約録画があるときは、予約待機状態になります。
- 「予約録画のこんなときは」(126ページ)もご覧ください。

次は**録画終了時刻の設定**です

番組を予約録画する(かんたん予約)(つづき)

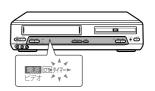
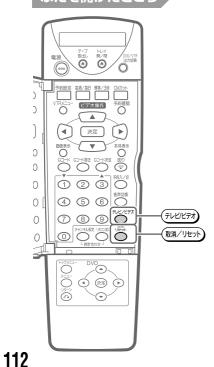
録画中や予約録画中に録画終了時刻を設定する(かんたん予約)

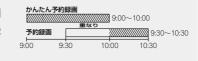
設定した終了時刻がくると、自動的に録画が終了し電源が切れます。

ふたを閉じたところ

1 録画中に (終　了) を押す

- 押すたびに、15分単位(15分➡30分➡45分➡00分)で終了時刻が設定できます。
- 設定時刻が行き過ぎたときは、(予約戻し)を押して戻すことができます。
- 設定を止めるときは(取消/リセット)を押します。

▼画面表示

- かんたん予約録画中は、ビデオ表示部の「タイマー」が点灯します。

ヒント
- かんたん予約録画と予約録画の時間が重なっていると、かんたん予約録画が終了してから予約録画が始まります。

ふたを開けたところ

録画中に別のチャンネルを見るときは

録画をしながら別の番組を見ることができます。
(裏番組録画)

1 テレビの入力切換を「テレビ」にする

- アンテナ線のみで接続しているときは、リモコンの(テレビ/ビデオ)を押しビデオ表示部の「ビデオ」表示を消します。

2 テレビのチャンネルを見たい番組に合わせてご覧ください

ビデオを楽しむ（予約録画編）

その他の予約録画の方法について説明します。

ページ

Gコード®システムで番組を予約する（Gコード予約）…… 114

予約録画をする …… 116

コマーシャルをカットして録画する …… 119

予約録画で録画切れを防ぐ（ぴったり録画）…… 120

予約内容の確認や取り消しをする …… 121

予約内容を変更する …… 122

予約待機中に本機を使うとき …… 123

本機を使うとき …… 123

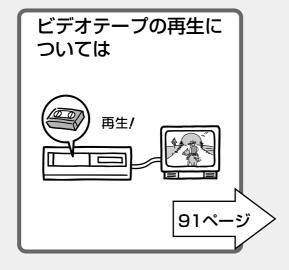
本機を使い終わったら …… 123

ビデオを録画/予約録画しながらDVDを見る …… 124

予約録画のこんなときは …… 126

エラーになったときは …… 126

かんたん予約でビデオ表示部の「タイマー」表示が点滅しているときは …… 126

予約時間が重なったときは …… 126

ビデオテープの再生については

91ページ

ビデオテープの編集/その他の機能については

127ページ

Gコード®システムで番組を予約する(Gコード予約)

新聞・雑誌などのテレビ欄に掲載されている番組予約番号(Gコード番号)を入力するだけで番組の録画を予約できる機能です。「当日」「毎日」「毎週」を含めて、1年以内で最大8つの予約ができます。

重要 Gコードシステムを使って予約するために

- 地域コードを使ったチャンネル設定をする。(48ページ)
- 地域コードを使ったチャンネル設定では映らないとき

① 一局ずつ個別にチャンネル設定をする。(50ページ)　② Gコードシステムで予約するためのチャンネル設定をする。(62ページ)
個別にチャンネル設定・追加した放送局も、①②を行ってください。

Gコードで予約する

ふたを開けたところ

例：　10月4日の新聞テレビ欄に載っているGコード番号[5128]の番組を予約するとき

1 本機の準備

① (電源)を押す

② 録画用のビデオテープを入れる

2 (Gコード)を押す

- Gコード入力表示になります。

▼リモコン表示部

Gコード
-- -- -- --

3 数字ボタンで番組表のGコード番号を入力する

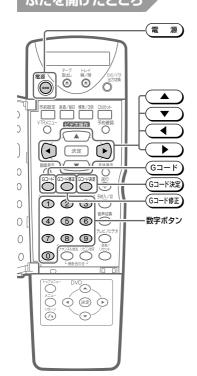
Gコード
5128

ヒント
- 間違った数字を入力したときは、(Gコード修正)を押すと一つ前の桁に戻って修正できます。
- Gコード入力を中止するときは、(Gコード)を押すと時計表示に戻ります。

4 (Gコード決定)を押す

- 予約したチャンネルと予約日が表示されます。
- (◀)または(▶)を押し、予約内容(チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻)を確認してください。
- 点滅している箇所は(▲)または(▼)で修正することができます。

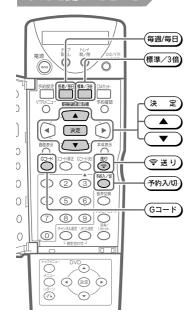
予約するチャンネルが「−−」のまま点滅しているときは(違うチャンネルが表示されたときは)
- リモコンのチャンネル設定が合っていません。Gコード予約のためのチャンネル設定(62ページ)をしてください。
- リモコン表示部に「Error」(エラー)が表示されるときは、126ページをご覧ください。

ヒント
CATVやBS放送など、外部機器を使ってGコードで予約するときは
- (▲)または(▼)を押して、予約チャンネルを外部機器を接続している外部チャンネルL1(後面入力1)またはL2(前面入力2)に合わせ、(決定)を押します。
- あらかじめ外部機器の電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。

Gコード番号が9桁のとき

- リモコン表示部は8桁までの表示となっているため、Gコード番号が9桁のときは、9桁目の数字は表示されますが、1桁目の「0」が消えます。

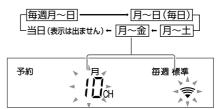
例：Gコード番号が「012345678」のとき

0 ◀…… 12 34 56 78

ふたを開けたところ

5 標準/3倍を押して録画モードを選ぶ

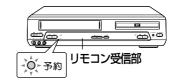
- 押すたびに「標準」⇔「3倍」と切り換ります。

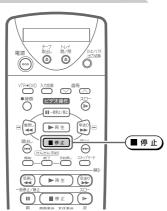
毎週・毎日予約したいときは、毎週/毎日を押す

- 押すたびに、右の順で切り換ります。

毎週月～日 → 月～日(毎日) → 月～土 → 月～金 → 当日(表示は出ません)

6 リモコンの発信部を本体のリモコン受信部に向け送りを押す

電源が切れ予約ランプが点灯し、予約待機状態になります。

- ビデオ表示部に「設定チャンネル」「開始時刻」「終了時刻」が順次表示されます。

- ディスク再生中は電源は切れませんが、予約録画は実行されます。
- 引き続き別の番組を予約したいときは、Gコードを押し、手順*3*～*6*を再度行ってください。

ふたを閉じたところ

7 Gコードを2回押す

- 予約が完了し、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

予約録画中■停止を押し、予約録画を止めたとき

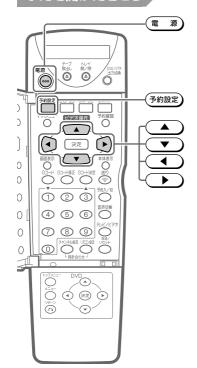
- 予約待機状態が解除されます。他にも予約があるときは、予約入/切を押して、予約待機状態(予約ランプ点灯)にしてください。

お知らせ

- 開始時刻を過ぎてしまった番組は、正しく録画予約することができません。
- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時計表示に戻ります。もう一度Gコードを押し、再度操作し直してください。
- 送りを押すとビデオテープが自動的に出てくるときは、録画防止用のツメが折られたビデオテープが入っています。録画用のビデオテープと交換してから予約入/切を押して、予約待機状態にしてください。
- 予約内容の確認や取り消しは121ページ、予約内容の変更は122ページをご覧ください。
- 予約待機状態にすると、かんたん予約は取り消されます。
- 1時間以上停電したときは予約内容が消えてしまいます。現在時刻と予約内容を設定し直してください。
- リモコン設定中は、メニュー画面などの操作はできません。リモコンの扉を閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。

予約録画をする

- チャンネル、録画日、録画時刻などを入力し、番組を予約します。
- 「設定日」「毎日」「毎週」を含めて、1年以内で最大8つの予約ができます。

ふたを開けたところ

予約のしかた

例： 10月14日の10チャンネルを午後7時30分(PM)から午後8時00分(PM)まで標準モードで予約するとき

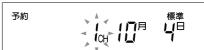
1 本機の準備

① （電　源）を押す

② 録画用のビデオテープを入れる

2 （予約設定）を押す

- 予約設定表示になります。

▼リモコン表示部

3 （▲）または（▼）を押し、チャンネルを指定する

- 本体に表示されるチャンネルに合わせて、希望のチャンネルを選んでください。

お知らせ

- 希望のチャンネルが表示できないときは、「予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを設定する」(65ページ)で、リモコンのチャンネル設定をしてください。
- CATVやBS放送など、外部機器を使って予約するときは、外部機器を接続している外部チャンネルL1(後面入力1)またはL2(前面入力2)に合わせます。あらかじめ外部機器の電源を入れ、希望のチャンネルに合わせておいてください。

4 ①（▶）を押して、録画日に送る

- 途中で変更したいときは、（◀）を押すと、点滅が前の箇所に戻ります。

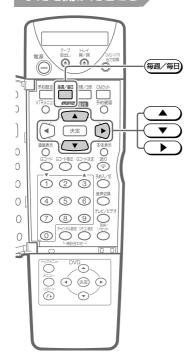
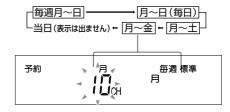
②（▲）または（▼）を押し、録画日を指定する

予約　標準
10CH 10月 14日

- （▲）を押すと、日付が進みます。
  （▼）を押すと、日付が戻ります。

毎週・毎日予約したいときは、(毎週／毎日)を押す

- 押すたびにつぎのように切り換ります。

ふたを開けたところ

5 ①(▶)を押して、開始時刻に送る
②(▲)または(▼)を押し、開始「時」を指定する

予約 開始 7:00 PM 標準

6 ①(▶)を押して、開始「分」に送る
②(▲)または(▼)を押し、開始「分」を指定する

予約 開始 7:30 PM 標準

7 ①(▶)を押して、終了時刻に送る
②(▲)または(▼)を押し、終了「時」を指定する

予約 終了 8:30 PM 標準

8 ①(▶)を押して、終了「分」に送る
②(▲)または(▼)を押し、終了「分」を指定する

予約 終了 8:00 PM 標準

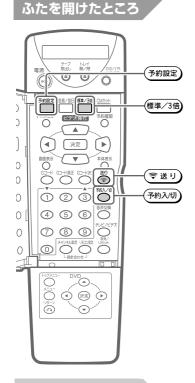
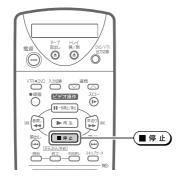
お知らせ

- 予約操作中、約1分間何も操作しないと、リモコン表示部は時刻表示に戻ります。

つづく

予約録画

予約録画をする(つづき)

ふたを開けたところ

ふたを閉じたところ

9 (標準／3倍)を押し、録画モードを選ぶ

- 押すたびに「標準」⇔「3倍」と切り換ります。

▼リモコン表示部

10 リモコンの発信部を本体のリモコン受信部に向け(送り)を押す

電源が切れ予約ランプが点灯し、予約待機状態になります。

- ビデオ表示部に「設定チャンネル」「開始時刻」「終了時刻」が順次表示されます。
- ディスク再生中は電源は切れませんが、予約録画は実行されます。

ヒント

- ビデオテープが自動的に出てくるときは、録画防止用のツメが折られたビデオテープが入っています。録画用のビデオテープと交換してから(予約入/切)を押して、予約待機状態にしてください。

11 (予約設定)を押す

- 予約設定が終了します。
- 引き続き予約をするときは、手順***2***から操作してください。

予約録画中(■ 停止)を押し、予約録画を止めたとき

- 予約待機状態が解除されます。他にも予約があるときは、(予約入/切)を押して、予約待機状態(予約ランプ点灯)にしてください。

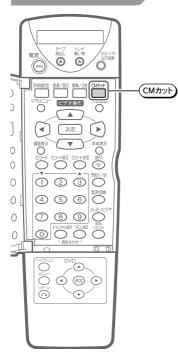
お知らせ

- 予約内容の確認や取り消しは121ページ、予約内容の変更は122ページをご覧ください。
- 予約待機状態にすると、かんたん予約は取り消されます。
- 1時間以上停電したときは予約内容が消えてしまいます。現在時刻と予約内容を設定し直してください。
- リモコンの設定中は、メニュー画面などの操作はできません。リモコンの扉を閉じ、リモコンでの設定を終了してから行ってください。

コマーシャルをカットして録画する

CM(コマーシャル)カットは二重音声放送(洋画などの二カ国語放送)やモノラル放送を予約録画するときに、ステレオ放送のコマーシャル(CM)部分を自動的にカットする機能です。

予約録画番組(本編)		新聞・雑誌の番組欄表示	コマーシャルがステレオ放送のときCMカット	コマーシャルが二重音声／モノラル放送のときCMカット
二重音声放送	二カ国語放送	二	○	×
	音声多重放送	多 または 二重	○	×
モノラル放送		なにも表示されない	○	×
ステレオ放送		S	×	×

ふたを開けたところ

CMカットの設定のしかた

予約録画の途中(「Gコード®システムで番組を予約する」の手順*5*(115ページ)の後、または「予約録画をする」の手順*9*(118ページ)の後)で、次のように設定してください。

1 (CMカット)を押して「入」にする

- 押すたびに下のように切り換ります。

[✂]
(CMカット[入])
↓↑
表示なし
(CMカット[切])

2 引き続き、予約操作を行ってください

■ 予約を設定した後、予約確認(121ページ)を行うと、予約画面にCMカットマーク「✂」が表示されます。

お知らせ

- **予約録画する番組がステレオ放送のときは、CMカットの設定はしないでください。番組の始まり部分(約5分間)が記録されません。**
- 次のようなときは、正しく働かないことがあります。
  ① 電波が弱いとき
  ② 映像や音声がきれいでも、音声表示がついたり消えたりするような放送のとき
- 放送の内容によって、本機がステレオ放送と識別できないところは、その部分が録画されることがあります。
- 表示チャンネルをBSチャンネルにしているときや、外部入力「L1」、「L2」チャンネルで予約をするときは、設定しないでください。
- CMカットの前後で録画部分が多少ズレる場合があります。
- CMカット中ステレオ放送が5分以上続くと、CMカットが解除され録画が始まります。

予約録画で録画切れを防ぐ(ぴったり録画)

録画したい番組の長さがビデオテープの残量より長いときなど、予約録画中にテープ残量が不足したとき、録画モードを自動的に「標準」から「3倍」に切り換えて録画切れを防ぐ機能です。
録画モードが3倍のときは働きません。また、かんたん予約録画では働きません。

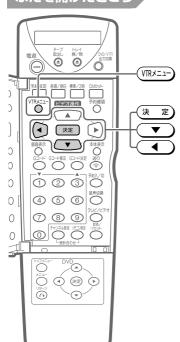
ぴったり録画のしかた

ふたを開けたところ

1 (VTRメニュー)を押す

- テレビにメニュー画面が表示されます。

2 (▼)を押して「モード設定」を選び、(決定)を押す

▼画面表示

3 (▼)を押して[➡]を「ぴったり録画」に合わせる

4 (◀)を押して「入」にする

- 押すたびに「入」⇔「切」と切り換わります。

5 (決定)を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

お知らせ

- T-30、T-60、T-90、T-120以外のビデオテープでは正しく動作しないことがあります。
- ぴったり録画で録画したビデオテープを再生すると、標準モードから3倍モードに切り換わるところで多少ノイズが出ます。
- ぴったり録画を設定すると、再設定するまで設定内容は変わりません。
- ぴったり録画とCMカットを同時に使うと、CMカットされた分、テープが少し余ることがあります。
- 「ディスクをビデオテープに編集記録する(132ページ)」では働きません。

ヒント

例:「ぴったり録画」設定を「入」にして3時間(180分)の内容を120分(T-120)テープで予約録画したとき

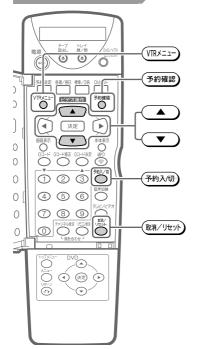
(最初の90分を標準モード
残りの30分を3倍モード)
で録画し、録画切れを防ぎます。

(120分テープ)
90分録画 | 90分録画
標準モード | 3倍モード
合計180分録画

予約内容の確認や取り消しをする

予約の設定内容をテレビ画面で、確認することができます。

予約確認／取り消しのしかた

ふたを開けたところ

電源「入」のときや予約録画中は手順*1* から操作してください

準備

ビデオを楽しむための本機とテレビの準備をする（93ページ）

- 予約待機状態のときは（予約入/切）を押し、予約待機状態を解除してから本機の電源を「入」にしてください。

予約ランプ消灯

1 **（予約確認）を押す**

- テレビ画面に予約内容が表示されますので、確認してください。
- 予約確認だけのときは、手順*3*へ進んでください。

▼画面表示

予約録画／修正・取消　　1ページ

録画日	CH	開始	終了	モード
10／04	10	7：00PM	7：30	標準 —
月ー金	C28	2：00AM	3：00	標準
毎日	L1	4：00PM	5：00	3倍 —

2 **（▼）または（▲）を押して、取り消したい予約を選び、（取消/リセット）を押す**

予約録画／修正・取消　　1ページ

録画日	CH	開始	終了	モード
10／04	10	7：00PM	7：30	標準 —
—／— —	— —	—：— —	—：— —	— — —
毎日	L1	4：00PM	5：00	3倍 —

- これで予約が取り消されます。

3 **（VTRメニュー）を押し、通常画面に戻す**

- メッセージが表示されたあとでテレビ画面に戻ります。（他に予約がない場合は、メッセージは出ません。）

4 **他にも予約があるときは、（予約入/切）を押す**

- 電源が切れ予約ランプが点灯し、予約待機状態になります。
- ディスク再生中は電源は切れませんが、予約録画は実行されます。

! 注意

- 予約ランプを点灯（予約待機状態）にしないと、予約録画されません。

予約ランプ点灯

ヒント

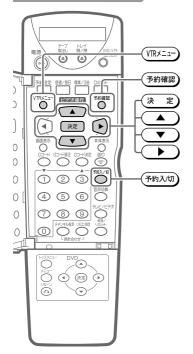
- メニュー画面で「予約録画／修正･取消」を選んでも操作できます。

予約確認するときは

- 予約画面には、1ページ目と2ページ目があります。
- 2ページ目の予約を確認するときは、（▼）を押して「▼次ページ」に合わせてください。

予約内容を変更する

テレビ画面で予約内容を変更(修正)することができます。

ふたを開けたところ

予約変更のしかた

準備

ビデオを楽しむための本機とテレビの準備をする(93ページ)

- 予約待機状態のときは(予約入/切)を押し、予約待機状態を解除してから本機の電源を「入」にしてください。

1 (予約確認)を押す

- メニュー画面で「予約録画／修正・取消」を選んでも操作できます。

▼画面表示

予約録画／修正・取消　　1ページ

録画日	CH	開始	終了	モード
10／04	10	7：00PM	7：30	標準 ー
月ー金	C28	2：00AM	3：00	標準
毎日	L1	4：00PM	5：00	3倍 ー

2 (▼)を押して、変更したい予約を選び、(決定)を押す

予約録画／修正・取消　　1ページ

録画日	CH	開始	終了	モード
10／04	10	7：00PM	7：30	標準 ー
月ー金	C28	2：00AM	3：00	標準
毎日	L1	4：00PM	5：00	3倍 ー

3 (▶)を押して、変更したい項目を選ぶ

4 (▼)または(▲)を押して変更する

予約録画／修正・取消　　1ページ

録画日	CH	開始	終了	モード
10／04	10	7：00PM	7：30	標準 ー
月ー金	C28	1：30AM	3：00	標準
毎日	L1	4：00PM	5：00	3倍 ー

5 (決定)を押す

- 予約内容が変更されます。

6 (VTRメニュー)を押し、通常画面に戻す

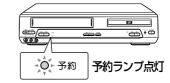
- メッセージが表示されたあとでテレビ画面に戻ります。

7 (予約入/切)を押す

- 電源が切れ予約ランプが点灯し、予約待機状態になります。
- ディスク再生中は電源は切れませんが、予約録画は実行されます。

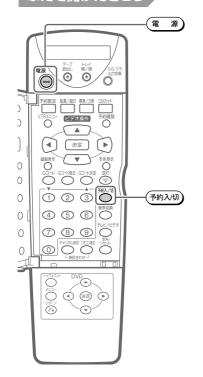
注意

- 予約ランプを点灯(予約待機状態)にしないと、予約録画されません。

予約
予約ランプ点灯

ヒント

- テレビ画面で予約設定するときは、手順*2*で予約のない段を選び、(決定)を押して予約を設定することもできます。(決定)を押すと、今日の日付が自動的に表示されます。

予約待機中に本機を使うとき

予約待機中は、本機を使うことができません。予約録画用のテープとは違うテープを再生したいときは、一度予約待機状態を解除してから操作します。

本機を使うとき

1 予約入/切 を押す

- 予約ランプが消灯し、予約待機状態が解除されます。

2 電　源 を押す

- 本機の操作をしてください。

本機を使い終わったら

1 録画用のビデオテープを入れる

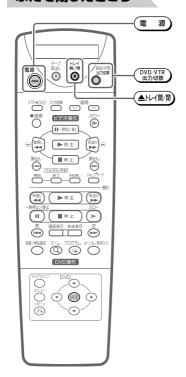
2 予約入/切 を押す

- 電源が切れ予約ランプが点灯し、予約待機状態になります。
- ディスク再生中は電源は切れませんが、予約録画は実行されます。

予約録画

ビデオを録画/予約録画しながらDVDを見る

本機はビデオを録画/予約録画(予約録画待機中)にDVDを楽しむことができます。
録画や予約録画しながらDVDを楽しむときは、次の操作をしてください。

ふたを閉じたところ

ビデオを録画/タイマー録画しながらDVDを見る

注意
- 本機とテレビをアンテナ線だけで接続しているときは、DVDは楽しめません。

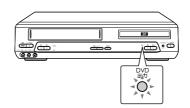
1 ビデオを録画または予約録画(予約録画待機)にする

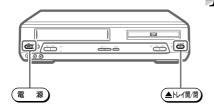
➡ 予約録画(予約録画待機)中は手順*2* へ進んでください。
➡ 録画中は手順*3* へ進んでください。

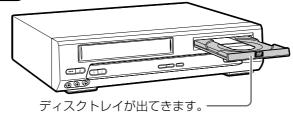
2 予約録画(予約録画待機中)のときは、(電　源)を押し電源を入れる

3 テレビの準備

テレビのチャンネルを「DVD/VTR共用(出力1)端子」または「DVD専用(出力2)端子」を接続した外部入力(ビデオ)チャンネルに切り換える

- DVD/VTR共用(出力1)端子に接続しているときは、リモコンの(DVD/VTR 出力切換)を押し「DVDモード」にします。

ヒント
- 「本機を楽しむための準備」(36ページ)をご覧ください。

本体前面

4 (▲トレイ開/閉)を押す

ディスクトレイが出てきます。

5 ディスクトレイにディスクを置く

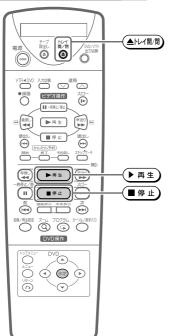
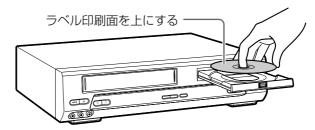
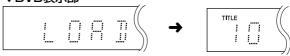
ふたを閉じたところ

6 ▲トレイ開/閉を押す

- ディスクトレイが閉まります。

▼DVD表示部

注意

- ディスクトレイが閉まるときに、指をはさまないよう注意してください。

7 DVD操作部の▶再生を押す

8 再生を止めるときはDVD操作部の■停止を押す

ビデオを見たいときは、手順3を元に戻します。

注意

- 録画中に電源を切らないでください。録画しているビデオの電源も切れてしまいます。（予約録画/予約待機中は電源を切っても、予約録画/予約待機状態のままです。）
- ディスクに傷がある、ディスクを表･裏逆に置く、リージョン番号の違うディスクを再生しようとしたときはテレビ画面にエラーメッセージ（169ページ）が表示されます。
  DVD表示部には「ーーーーー」が表示されます。

予約録画のこんなときは

エラーになったときは

次のようなときは、予約録画ができません。
エラー内容を確認し、正しく予約してください。

表示	原　因	対　応	正しく予約されると
予約ランプ点滅	• ビデオテープが入っていない、またはツメの折れているビデオテープが入っている。	• 録画用ビデオテープを入れてから（予約入/切）を押し、予約待機状態にする。	「予約」ランプが点灯します。
	• ビデオが動作しているときに、予約内容を送信したり、（予約入/切）を押した。	• 停止したあと録画用ビデオテープを入れ、（予約入/切）を押し、予約待機状態にする。	
本体ビデオ表示部にErr（エラー）または、リモコン表示部にError（エラー）表示が点滅	• リモコンまたは本体の時計が設定されていない。 • Gコード番号が誤っている。（リモコン表示部にエラー表示） • 予約録画中やかんたん予約録画中は予約ができない。 • 予約がいっぱいのとき。 • ビデオ表示部に表示されているチャンネル以外で予約しているとき。 • 表示チャンネルをBSチャンネルにしているときや、外部入力（L1）（L2）でCMカットが設定されているとき。	• 時刻を設定してから再度予約し直す。 • 正しいGコードを入力する。 • 予約録画・かんたん予約録画が終了してから予約する。 • 予約を取り消してから再度予約する。 • ビデオ表示部に表示されるチャンネルで予約し直す。 • CMカットを「切」にして予約し直す。	

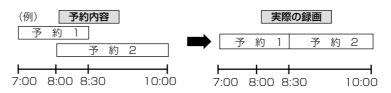
お知らせ

- 予約（またはかんたん予約）録画中に予約の設定はできません（予約確認はできます）。
  また、一時停止はできません。
- 予約録画中に録画をやめるときは、（■停止）を押してください。
  （■停止）を押すと、予約待機状態が解除されます。他にも予約があるときは、（予約入/切）を押して予約待機状態にしてください。
- 録画開始日時が同じ予約をすると、前の予約が書き換えられます。

かんたん予約でビデオ表示部の「タイマー」表示が点滅しているときは

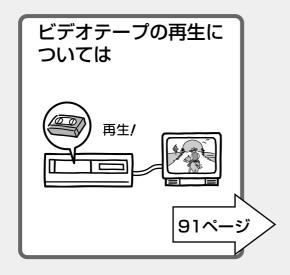
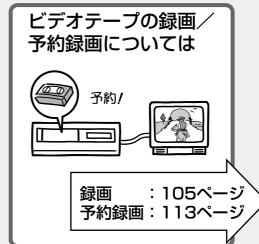
表示	原　因	対　応	正しく予約されると
「タイマー」表示点滅	• ビデオテープが入っていない。 • ツメの折れているビデオテープが入っている。	• 録画用のビデオテープを入れる。	「タイマー」表示が点灯します。
	• ビデオが動作している。	• 停止したあと、録画用のビデオテープを入れる。	

予約時間が重なったときは

- 2つの予約時間帯が重なると、あとの予約は前の録画が終わってから開始されます。

ビデオを楽しむ(編集機能/便利な機能編)

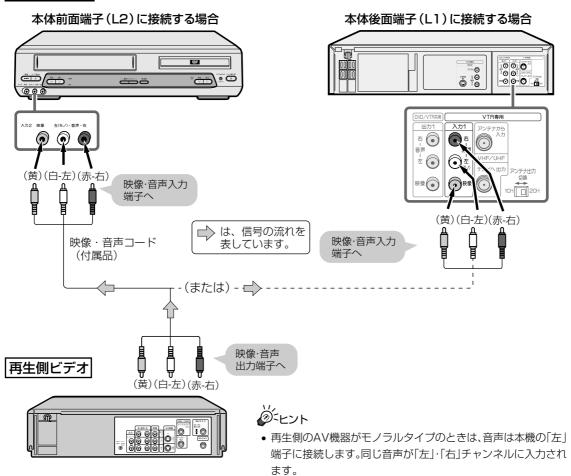
ダビングなどの編集機能や、知っておくと便利な機能について説明します。

ページ

ビデオテープを編集する(ダビング) ･････････････････････ 128
　本機を録画側にして使用する場合 ･･･････････････････ 128
　編集のしかた ････････････････････････････････････ 129
　本機を再生側にして使用する場合 ･･･････････････････ 130
　編集のしかた ････････････････････････････････････ 131
ディスクをビデオテープに編集記録する ････････････････ 132
　ディスクのテープ編集記録をする(テープ編集モード)･･ 132
本機とシャープビデオを並べて使う ･･･････････････････ 133
　1.本体側のリモコン番号を設定する(例:「RC2」)･････ 133
　2.リモコン側のリモコン番号を設定する(例:「RC2」)･ 133
電源を切ったときに時刻表示を出したいときは ･･････････ 134
　電源「切」時に、時刻表示を確認するときは ･･･････････ 134
　電源「入」時に、ビデオ表示部の表示を切り換えるとき ･･ 134
　電源オフ時刻表示設定の入/切のしかた ･･････････････ 135
内蔵時計の誤差を自動修正する(ジャストクロック機能)･･ 136

ビデオテープを編集する(ダビング)

本機とビデオを接続して、ビデオテープをコピー(ダビング)することができます。本機を録画側として使うときと、再生側として使うときでは、接続や操作の方法が変わります。

本機を録画側にして使用する場合

本機と再生側ビデオを下のように接続してください。
モニターテレビは本機に接続してください。

ヒント
- 再生側のAV機器がモノラルタイプのときは、音声は本機の「左」端子に接続します。同じ音声が「左」·「右」チャンネルに入力されます。

あなたが、テレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

編集のしかた

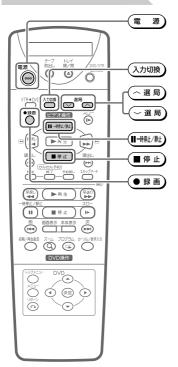
ヒント
- 編集してできたビデオテープは、もとのビデオテープより画質が劣化しますので、再生側、録画側とも標準モードを使用することをおすすめします。また、何回もビデオテープを編集することはさけてください。

ふたを閉じたところ

準備

テレビの準備

① 電源を入れる
② テレビのチャンネルを「ビデオ」に切り換える

録画側（本機）の準備

① （電　源）を押す
② 録画用のビデオテープを入れる

再生側ビデオの準備

① 電源を入れる
② 再生用のビデオテープを入れる

録画側（本機）

1 （︿ 選 局）または（﹀ 選 局）を押して、チャンネルを「L1」（後面入力1）にする

▼画面表示

L 1

ヒント
- 前面端子に接続しているときは、「L2」（前面入力2）にします。
- L1, L2を選ぶときは、（入力切換）で、直接選択することもできます。

再生側

2 ビデオテープを再生する

- 希望の音声に切り換えてください。
- テレビ画面で、映像が正常なことを確認してください。

ヒント
- 編集したい場面の少し前から再生すると、頭の部分が切れずに編集できます。

録画側（本機）

3 （● 録 画）を押す

- 約2秒後に録画が始まります。

録画　L 1

ヒント
- 録画の頭が切れないように、編集したい場面の約2秒程前に（● 録 画）を押してください。

録画を一時停止するときは（II一時停止/静止）を押す

- 再び録画を始めるときは（II一時停止/静止）をもう一度押してください。

お知らせ
- 一時停止を5分以上続けると、ビデオテープやヘッドの保護のため自動的に停止になります。

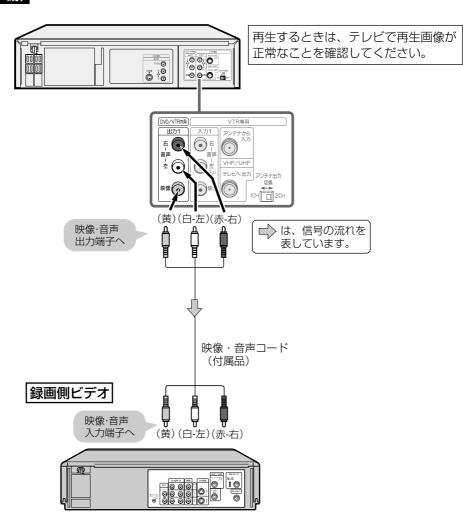
編集を止めるときは
【録画側】（■ 停 止）を押してください
【再生側】ビデオを停止してください

つづく

ビデオテープを編集する(ダビング)(つづき)

本機を再生側にして使用する場合

本機と録画側ビデオを下のように接続してください。
モニターテレビは録画側ビデオに接続してください。

再生側(本機)

あなたが、テレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

編集のしかた

ヒント
- 編集してできたビデオテープは、もとのビデオテープより画質が劣化しますので、再生側、録画側とも標準モードを使用することをおすすめします。また、何回もビデオテープを編集することはさけてください。

ふたを閉じたところ

ふたを開けたところ

準備

テレビの準備
① 電源を入れる
② テレビのチャンネルを「ビデオ」に切り換える

録画側ビデオの準備
① 電源を入れる
② 録画用のビデオテープを入れる
③ チャンネルを「外部」にする

再生側(本機)の準備
① (電　源)を押す
② 再生用のビデオテープを入れる

再生側(本機)

1 (▶ 再 生)を押す
- (音声切換)を押し、希望の音声に切り換えてください。
- テレビ画面で、映像が正常なことを確認してください。

2 (画面表示)を押し、テレビ画面の動作表示を「オフ表示」にする(70ページ)

3 (▶▶早送り)または(◀◀巻戻し)を押して、編集したい場面を探す

ヒント
- ビデオサーチを使うと、便利です。(95ページ)

4 (▶ 再 生)を押す

ヒント
- 編集したい場面の少し前から再生すると、頭の部分が切れずに編集できます。

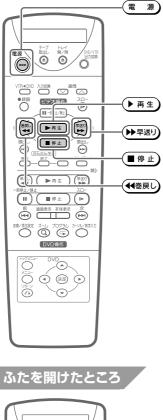
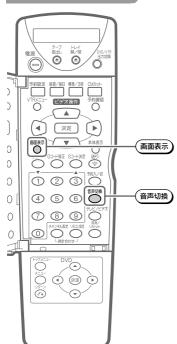
録画側

5 編集したい場面で、録画ボタンを押す
- 編集が始まります。

ヒント
- 録画側ビデオで録音レベル調整ができる場合は、調整してください。

▶ 録画を一時停止するときは一時停止／静止ボタンを押す
- 再び録画を始めるときは一時停止／静止ボタンをもう一度押してください。

お知らせ
- 一時停止を5分以上続けると、ビデオテープやヘッドの保護のため自動的に停止になります。

編集を止めるときは
【録画側】ビデオを停止してください
【再生側】(■ 停 止)を押してください

ディスクをビデオテープに編集記録する

ディスクの再生映像、音声をビデオテープに編集記録することができます。

ディスクのテープ編集記録をする(テープ編集モード)

1 テレビの準備
①電源を入れる
②テレビのチャンネルを「ビデオ」に切り換える
本機の準備
(電源)を押す

2 (︿選局)または(﹀選局)を押して、チャンネルを「L1」(後面入力1)にする

ヒント
- L1, L2を選ぶときは、(入力切換)で、直接選択することもできます。

3 (VTR◀DVD)を押す
- VTR◀DVDランプが点灯します。
- DVDの画面表示は自動的に「切」の設定になります。

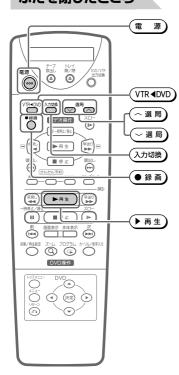
4 再生するディスクと録画用のテープをそれぞれセットする

5 DVD操作部の(▶再生)を押す
- ディスクが再生します。

6 ビデオ操作部の(●録画)を押す
- ディスクの再生映像がテープに録画されます。

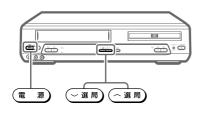
ふたを閉じたところ

お知らせ
- 次のようなときは、故障ではありません。
  ① ディスクの再生映像の明るさが、テープ編集モード時と通常のディスクの再生で異なるとき
  ② ディスクをビデオテープに編集記録しているとき、ディスクの再生時間とテープのカウンター値が多少ずれるとき
- テープ編集モード時、タイマー設定を行いぴったり録画はできません。
- DVD/VTR共用(出力1)端子はVTR固定になります。
- 次の操作をすると、DVD/VTR出力が解除され、通常の外部入力になります。
  ①「L1」(外部入力)で予約する
  ② 一時停止中に録画終了の時刻を設定する
  ③ テープ編集モードにしたあと、電源の入/切を行う

ディスクをテープに編集記録するときに
- コピー防止機能のついたDVDビデオディスク等は録画することができません。このようなディスクを録画するとコピー防止機能の働きにより、テレビで見ている映像や録画したテープの映像が乱れます。
- テープに記録できるディスクは音楽用CD・CD-R・CD-RWやコピー防止機能の付いていないDVDビデオディスク・ビデオCDです。(CD-RやCD-RWは音楽用CDフォーマットで記録されたものに限ります。)

- ディスク等の著作物から録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作物を編集することは著作権法上、権利者に無断で行うことはできません。

本機とシャープビデオを並べて使う

- 本機には、リモコンでビデオを操作するための信号(リモコン番号)が2種類(「RC1」「RC2」)あります。本機とシャープビデオを並べて使っていて、リモコンでビデオを操作すると2台が同時に動作してしまうようなときは、リモコン番号(本体・リモコンの両方)をどちらかに切り換えると、本機だけの操作ができます。
- **本体とリモコンを同じリモコン番号にしないと、リモコンで本体の操作ができません。**

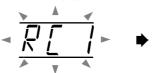
本体前面

1.本体側のリモコン番号を設定する(例:「RC2」)

1 本機の電源を「切」にする

2 本体前面の(︿選局)と(﹀選局)を同時に約5秒以上押す

- 押すたびにビデオ表示部のリモコン番号「RC1」⇔「RC2」が切り換わります。

▼ビデオ表示部

約5秒間は、現在のリモコン番号が点滅し…

リモコン番号が切り換り、設定された番号が点灯します。

これでリモコンでのビデオ操作ができなくなります。引き続き、リモコン側のリモコン番号を設定します。

ふたを閉じたところ

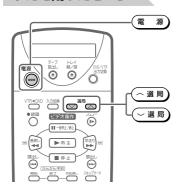
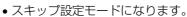
ふたを開けたところ

2.リモコン側のリモコン番号を設定する(例:「RC2」)

3 (リモコン設定)を2秒以上押す

- スキップ設定モードになります。

▼リモコン表示部

お知らせ

- リモコンの時計合わせがされていないと、スキップ設定モードになりません。時計合わせを行ってから設定してください。(44ページ)

4 もう一度(リモコン設定)を押す

- リモコン番号設定モードになります。

5 (▼)を押して[RC:2]に設定する

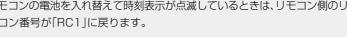
- 押すたびに「RC:1」⇄「RC:2」と切り換わります。

6 (リモコン設定)を押す

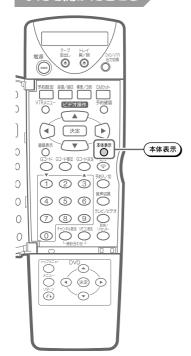
- **設定が完了**し、時刻表示に戻ります。

7 (電　源)を押して本機の電源を「入」にしたあと、(︿選局)または(﹀選局)を押してチャンネル選局ができることを確認する

ヒント

- 本体とリモコンのリモコン番号が違うときは、本体表示部にリモコン番号が点滅表示されます。点滅表示している番号に合わせてリモコンの番号を設定し直してください。
- リモコンの電池を入れ替えて時刻表示が点滅しているときは、リモコン側のリモコン番号が「RC1」に戻ります。

電源を切ったときに時刻表示を出したいときは

- 本機は節電のため、電源を切ったときビデオ表示部の時刻表示が消えるようになっています。
- 次の操作でビデオ表示部を点灯させ、時刻を確認することができます。

ふたを開けたところ

電源「切」時に、時刻表示を確認するときは

ビデオ操作部の（本体表示）を押す

- 現在時刻を表示します。
  時刻表示は約１分後に自動的に消灯します。

▼ビデオ表示部

6:30 PM

- もう一度押すと消灯します。
- 時計合わせをしていない（１時間以上停電があった）ときは「－－：－－」が点滅表示になります。
  時計合わせを行ってください。（44ページ）
- かんたん予約が「入」のときは時計表示が消えません。（111ページ）

ヒント
- 電源オフ時刻表示設定については、135ページをご覧ください。
- 電源オフ時刻表示設定を「入」にしている場合、電源を切るとビデオ表示部は時刻を表示し、少し暗くなります。

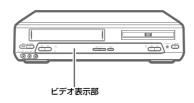
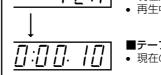
電源「入」時に、ビデオ表示部の表示を切り換えるとき

電源「入」のときに、ビデオ操作部の（本体表示）を押す

- 押すたびに、つぎのように変わります。

本体前面

ビデオ表示部

1CH

■チャンネル表示
- 現在選択しているチャンネルを表示します。
- 再生中は表示されません。

0:00.10

■テープカウンター表示
- 現在のテープ位置を時間で表示します。

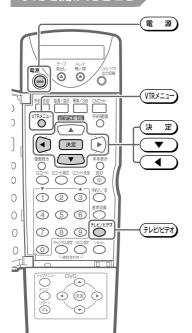
6:30 PM

■時計表示
- 現在時刻を表示します。

- 再生、早送り、巻戻しのときは、テープカウンター表示に切り換わります。

- 電源を「切」にしたときに、ビデオ表示部の時刻表示が入(点灯)／切(消灯)するかを、電源オフ時刻表示の設定で選択することができます。
- 「切」を選択した場合、節電のため時刻は表示されません。
  時刻表示を確認したいときは、134ページの操作で確認できます。
- 「入」を選択した場合、時刻表示は点灯したままで、少し暗くなります。

電源オフ時刻表示設定の入／切のしかた

ふたを開けたところ

準備

「本機を楽しむための準備」(36ページ)から、接続方法に合わせたビデオを楽しむための準備をする

1 (VTRメニュー)を押す
- テレビにメニュー画面が表示されます。

2 (▼)を押して「モード設定」を選び、(決　定)を押す
- モード設定画面が表示されます。

▼画面表示

メニュー

予約録画／修正・取消
モード設定
チャンネル設定

3 (▼)を押して[➡]を「電源オフ時刻表示」に合わせる

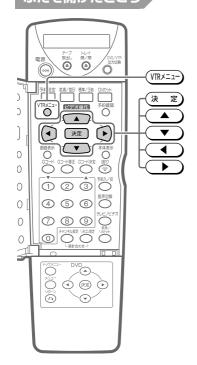
4 (◀)を押して「入」を選ぶ
- 押すたびに「入」⇔「切」と切り換わります。

5 (決　定)を押す
- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

内蔵時計の誤差を自動修正する(ジャストクロック機能)

放送局(NHK教育)の時報音「ピッピッピッポーン」を利用して、1日3回(朝7時、昼12時、夜7時)ビデオ内蔵時計の3分以内の誤差を自動的に修正することができます。上記の時間帯に時報音が放送されていない場合は、内蔵時計は修正されません。**(NHK教育より時報音が放送されるのは、毎日昼12時と日曜日の夜7時です。……平成12年4月現在)**

ジャストクロック設定のしかた

ふたを開けたところ

1 (VTRメニュー)を押したあと、(▼)で「時刻設定」を選び、(決　定)を押す

▼画面表示

メニュー
予約録画／修正・取消
モード設定
チャンネル設定
時刻設定

2 (▲)を押して「ジャストクロック設定」を選び、(決　定)を押す

ジャストクロック設定
日付／時刻設定

3 (▼)を押して[➡]を「ジャストクロック」に合わせる

4 (◀)を押して「入」にする

- 押すたびに「入」⇔「切」と切り換わります。

➡ジャストクロック　入　切
時刻設定チャンネル　3チャンネル

5 (▼)を押して[➡]を「時刻設定チャンネル」に合わせる

6 (▶)を押して希望のチャンネルに合わせる

ジャストクロック　入　切
➡時刻設定チャンネル　3チャンネル

ヒント
- 「時刻設定チャンネル」を変更しないときは、手順7に進んでください。

注意
- 時刻設定チャンネルを設定するときは、必ずNHK教育を見ているチャンネル(表示チャンネル)に合わせてください。

7 (決　定)を押す

- 設定が完了し、通常画面に戻ります。

ヒント
- 本機が電源「切」か、予約待機状態のときに働きます。
- チャンネル設定を「自動設定」で行うと、時刻設定チャンネルは自動的にNHK教育テレビが設定されます。(手順*6*で時刻設定チャンネルを確認してください。)

注意
次のような場合は、正しく働きません。
- 時計合わせ(44ページ)がされていない。
- 本体の時計が3分以上ズレている。
- 時報が放送されなかったとき。
- 朝7時、昼12時、夜7時の3分前にビデオを使っている(予約録画を含む)。

DVDを楽しむ

- この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDの特長として、ディスクによっては、いろいろな機能や操作を行えるものがありますので、取扱説明書に記載してある内容と異なる場合があります。このようなときは、画面に表示される内容にしたがって操作してください。
- タイトルや各機能の説明に表示されている「 DVD ビデオCD 音楽用CD 」のマークは機能ごとに使えるディスクの種類を表しています。

ページ

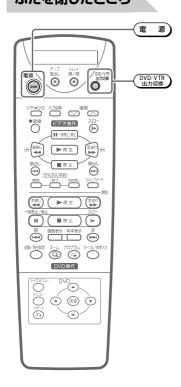
DVDを楽しむための本機とテレビの準備 …… 138
ディスクの準備 …… 139
再生する …… 140
　停止した所からつづけて再生する(つづき再生) …… 141
いろいろな再生 …… 142
　チャプター(トラック)の頭出しをする …… 142
　早送り／早戻しする(サーチ) …… 142
　好きなトラックから再生したいとき …… 143
　スローモーションで見る(スロー再生) …… 144
　静止画／コマ送りで見る(静止画再生／コマ送り再生) …… 144
　拡大表示させる(ズーム) …… 145
繰り返し再生する(リピート再生) …… 146
　チャプターを繰り返し見る(リピート再生) …… 146
　タイトル間を繰り返し見る(リピート再生) …… 146
　シーンを繰り返し見る(A-B間リピート再生) …… 147
　トラック／ディスクを繰り返し再生する(リピート再生) …… 147
再生設定をする …… 148
　タイトル／トラックを選んで再生する …… 149
　チャプターを選んで再生する …… 150
　時間を指定して再生する(タイムサーチ) …… 151
　字幕言語を選ぶ …… 152
　アングルを選ぶ …… 153
　音声を選ぶ …… 154
　ドルビーバーチャルサラウンドを楽しむ …… 155
　暗い部分を見やすくする(デジタルガンマ) …… 156
　くっきりした映像を楽しむ(デジタルスーパーピクチャー) …… 157
順番を決めて再生する(プログラム再生) …… 158
　再生するタイトルの順番を設定する …… 158
　再生するチャプターの順番を設定する …… 160
　再生するトラックの順番を設定する …… 162
トップメニューからタイトルを選び再生する …… 163
ディスクメニューを使って再生条件を設定する …… 164

- 操作中、テレビ画面に「⃠」マークが表示される場合があります。これは、取扱説明書に記載されている操作をディスク側で禁止しているときなどを表しています。

DVDを楽しむための本機とテレビの準備

テレビにDVDの画面を出すには、つぎの本機とテレビの準備が必要です。

ふたを閉じたところ

本機とテレビをDVD専用(出力2)端子で接続しているとき

1 テレビの準備

テレビのチャンネルを「DVD専用(出力2)端子」を接続した外部入力(ビデオ)チャンネルに切り換える

2 本機の準備

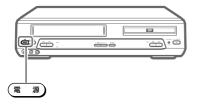
(電　源)を押す

- テレビ画面にスタートアップ画面が表示されます。

本機とテレビをDVD/VTR共用(出力1)端子のみで接続しているとき

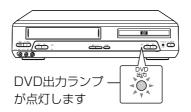
1 テレビの準備

テレビのチャンネルを「DVD/VTR共用(出力1)端子」を接続した外部入力(ビデオ)チャンネルに切り換える

本体前面

2 本機の準備

(電　源)を押す

3 リモコンの(DVD/VTR 出力切換)を押し、「DVDモード」にする

- DVD出力ランプが点灯し、テレビ画面にスタートアップ画面が表示されます。

スタートアップ画面

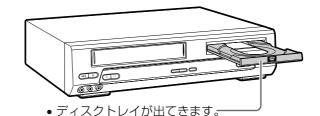
お知らせ

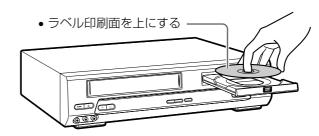
- 一度電源を切ると、「ビデオモード」に戻ります。再度DVDを見るときは、「DVDモード」にしてください。

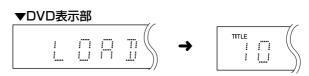
ディスクの準備

ディスクを入れる

1 (▲トレイ開/閉)を押す

• ディスクトレイが出てきます。

2 ディスクトレイにディスクを置く

• ラベル印刷面を上にする

3 (▲トレイ開/閉)を押す

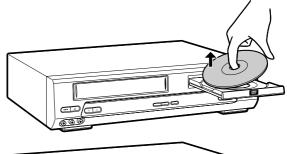
• ディスクトレイが閉まります。

▼DVD表示部

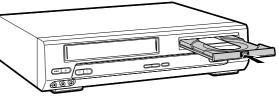
お知らせ
• 本機で再生できるディスクについては、14ページをご覧ください。

注意
• ディスクが傷付いている、ディスクを表・裏逆に置いたときは「このディスクは再生できません」のメッセージが、リージョン番号の違うディスクを置いたときは「地域番号が違います」のメッセージがテレビ画面に表示されます。DVD表示部には「ーーーーー」が表示されます。
• ディスクトレイが閉まるときに、指をはさまないよう注意してください。

ヒント
• ディスクによっては、トレイが閉まると自動的に再生の始まるものがあります。(オートスタート対応ディスク)
• 停止時や手順3でローディング(データの読み込み)が完了すると総タイトル数が表示されます。ビデオCDや音楽用CDではTOTAL TIME(トータルタイム)と総トラック数が表示されます。

ディスクを取り出す

1 (▲トレイ開/閉)を押す

2 (▲トレイ開/閉)を押す

注意
• 使用しないときは、ディスクを取り出してください。

再生する DVD ビデオCD 音楽用CD

DVDディスクを再生する方法を説明します。

1 本機とテレビの準備をします（138ページ）

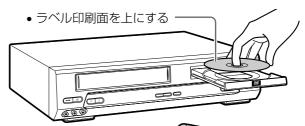
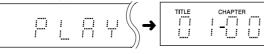
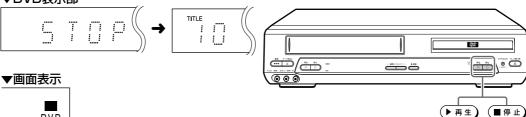
2 ディスクを入れます

- ディスクによってはディスクトレイが閉まると自動的に再生の始まるものがあります。（オートスタート対応ディスク）

3 再生します

▼DVD表示部

▼画面表示

DVD

ヒント
- オーディオ機器で音声を楽しむときは、本機を接続している入力（AUX1、AUX2など）に切り換えてください。

4 停止します

▼DVD表示部

STOP → TITLE 10

▼画面表示

■ DVD つづき

PBC対応のビデオCDでPBC再生をしたくないとき

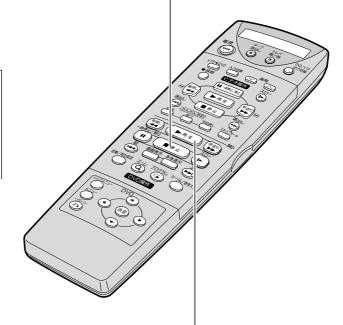
■ディスクを一度停止し、⏭ 次 を押す
- PBC再生をしたいときは、■停止 を押し ▶再生 を押してください。

停止した所からつづけて再生する(つづき再生)

1 停止します

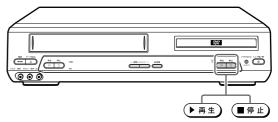
• 本機が停止した位置を記憶します。

▼画面表示

■
DVD
つづき

2 停止した場所からつづけて再生する

• ■停止を押した位置の少し前から再生されます。

ヒント

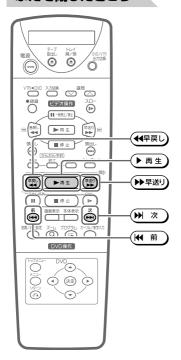
• ディスクのはじめから再生したいときは、■停止を押して再生を止めたあと、もう一度■停止を押してつづき再生を解除してください。

お知らせ

• ディスクによっては、つづき再生の働かないものがあります。

次のような場合は、つづき再生が解除されます。

• ■停止を2回押したとき
• オート再生中に■停止を押したとき
• 違うディスクに入れ換えたとき

ヒント

• 電源を切ってもつづき再生情報は消えません。
• つづき登録されているディスクがオートスタートしたときは、そのまま▶再生を押すとつづき再生が始まります。
• つづき再生をするとつづき再生情報が消えます。

DVD ビデオCD 音楽用CD

チャプター（トラック）の頭出しをする

ふたを閉じたところ

再生中にリモコンの ⏭次 または ⏮前 を押す

▼DVD表示部

ヒント
- ⏭次 を押すと押した回数分だけ曲や場面をとび越します。
- ⏮前 を1回押すと現在のチャプター（トラック）の先頭から再生されます。続けて押すと押した回数分だけ曲や場面を戻します。

お知らせ
- ディスクによっては頭出し（スキップ）が禁止されているものがあります。
- ディスクによっては、チャプター表示をしないものがあります。

DVD ビデオCD 音楽用CD

早送り／早戻しする（サーチ）

1 再生中にリモコンの ▶▶早送り または ◀◀早戻し を押す

例）▶▶早送り を押したとき

▼DVD表示部

FWD

▼画面表示

（ここの数字が変わります。）

- 押すたびに次のように変わります。
  1（約2倍速）→ 2（約8倍速）→ 3（約32倍速）
- ▶▶早送り で進みます。
  ◀◀早戻し で戻ります。

2 サーチを解除するときは ▶再生 を押す

お知らせ
- ディスクによっては、早送り／早戻しが禁止されているものがあります。
- DVDビデオディスクではタイトルをまたぐ早戻しサーチができません。タイトルの頭から再生されます。
- DVDビデオディスクやビデオCDは音声と字幕が再生されません。
- ビデオCDと音楽用CDのときは1（約2倍速）⇔2（約8倍速）の順番でサーチスピードが変わります。
- DVDビデオディスクの再生中に早送りサーチをしたとき、ディスクや、再生しているシーンによっては本書に記載のスピードにならない場合があります。

ビデオCD　音楽用CD

好きなトラックから再生したいとき

ふたを閉じたところ

前　再生　停止　次　カーソル/数字入力　決定　▲　▼

1 再生中または再生を停止した後、(カーソル/数字入力)を押し数字入力ボタンモードにする

▼画面表示

数字入力ボタンモード表示

2 (▼)または(▲)を押し、再生したいトラック番号を選ぶ

3 (▶再生)または(決定)を押す

- 選んだトラック(曲名)から再生されます。

ビデオCDのPBC(プレイバックコントロール)再生をしたとき

- PBC再生時は、DVD表示部に「PBC」の表示がでます。DVD表示部の確認のしかたについては89ページをご覧ください。

▼DVD表示部

PBC

- (⏭次)は「NEXT(次へ)」ボタンになります。
  (⏮前)は「PREVIOUS(前へ)」ボタンになります。

ビデオCDのPBC再生でメニュー操作をするときは

① (カーソル/数字入力)を押して数字入力ボタンモードにします。
② (▲)または(▼)を押してメニュー操作(選曲など)をします。
③ (▶再生)または(決定)を押します。

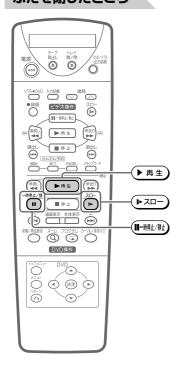
PBC対応のビデオCDでPBC再生をしたくないとき

ディスクを一度停止し、(⏭次)を押す。

- PBC再生をしたいときは、(■停止)を押し(▶再生)を押してください。

MDとデジタル接続し、CDを録音して楽しむとき

本機とMDをデジタル接続しCDをMDに録音したときに、MDの曲番(トラック番号)はCDの曲番(トラック番号)と同じ所に記録されますが、次の場合、CDの曲番とMDに記録された曲番が一致しないことがあります。

- CDの曲間が短い場合
- CDをプログラム再生した場合や、好きなトラックから再生した場合など

DVD ビデオCD

スローモーションで見る(スロー再生)

ふたを閉じたところ

1 再生中にリモコンの(▶スロー)を押す

▼DVD表示部

SLOW

▼画面表示

1 ▶
DVD

(ここの数字が変わります。)

- 押すたびにつぎのように再生速度が変わります。
  1(約1/2倍速) → 2(約1/8倍速)→ 3(約1/16倍速)

2 スロー再生を解除するときは(▶再生)を押す

お知らせ
- ディスクによっては、スロー再生を禁止しているものがあります。
- 音楽用CDでは働きません。

DVD ビデオCD 音楽用CD

静止画/コマ送りで見る(静止画再生/コマ送り再生)

1 再生中に(Ⅱ一時停止/静止)を押す
- 静止画再生になります。

STILL

Ⅱ
DVD

- 静止画再生中に(Ⅱ一時停止/静止)を押すと、コマ送りされます。

ヒント
- 音楽用CD再生時は、一時停止になります。

2 静止画再生を解除するときは(▶再生)を押す

お知らせ
- ディスクによっては、静止画/コマ送り再生を禁止しているものがあります。
- コマ送りは音楽用CDでは働きません。

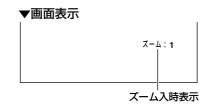
DVD

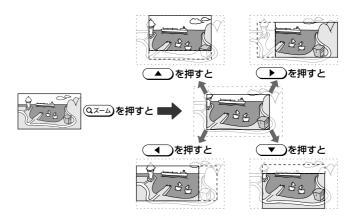
拡大表示させる(ズーム)

DVDの再生中に、好きな箇所を拡大して表示させることができます。

ふたを閉じたところ

再生中に (Qズーム) を押す

▼画面表示

- 押すたびに、「ズーム：1(約1.2倍)」⇒「ズーム：2(約1.5倍)」⇒「ズーム：3(約2.0倍)」⇒「解除」の順に切り換わります。
  初期設定の「ワイドDVD出力」を 4：3 PS に設定していて、パンスキャンディスクを再生したときは「ズーム1」⇒「ズーム2」⇒「解除」の順に切り換わります。
- ズーム中に ▲ ▼ ◀ ▶ を繰り返し押して、拡大した部分を移動させることができます。

ヒント

- ▲ ▼ ◀ ▶ を押したときズーム表示が白から赤色に変わるとそれ以上動かない(ズーム移動が範囲外にある)ことを表わします。

お知らせ

- ズーム切換の際、画面が乱れることがあります。
- ▶▶早送り ◀◀早戻し トップメニュー メニュー ▶再生 ■停止 を押したときやディスクによってズームは解除されます。
- DVDの再生中、 ▲ ▼ ◀ ▶ を押してシーンを切り換える、などの表示が出る場面では、自動的にズームが解除されます。
- 字幕はズームされません。

DVDを楽しむ

つづく

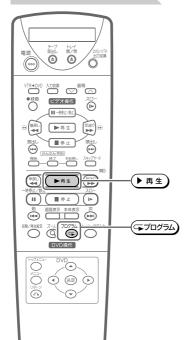
繰り返し再生する(リピート再生)

同じタイトル間やチャプターを繰り返し再生する機能です。

ふたを閉じたところ

DVD

チャプターを繰り返し見る(リピート再生)

例：タイトル1のチャプター1を繰り返し見るとき

1 繰り返し見たいチャプターを選び再生する

2 ① (プログラム)を押す

② (▶再生)を押す

- チャプターが繰り返し再生されます。

▼DVD表示部

TITLE CHAPTER

リピート表示

▼画面表示

DVD

- 通常の再生に戻すときは(プログラム)を押し、「⊊」表示を消します。

お知らせ

- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。
- リピート再生中に、つづき再生(141ページ)を行うと、リピート再生が解除されます。

DVD

タイトル間を繰り返し見る(リピート再生)

例：タイトル1を繰り返し見るとき

1 繰り返し見たいタイトルを選び再生する

2 ① (プログラム)を2回押す

② (▶再生)を押す

- タイトルが繰り返し再生されます。

リピート表示

- 通常の再生に戻すときは(プログラム)を押し、「⊊」表示を消します。

お知らせ

- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。
- リピート再生中に、つづき再生(141ページ)を行うと、リピート再生が解除されます。

DVD ビデオCD 音楽用CD

シーンを繰り返し見る(A-B間リピート再生)

例:タイトル1のチャプター1で、1:00〜2:00間を繰り返し見るとき

ふたを閉じたところ

1 プログラム を3回押す

2 繰り返し見たいシーンの開始部分で ▶再生 を押す

- 開始部分(A)が記憶されます。

▼DVD表示部　▼画面表示

3 繰り返し見たいシーンの終了部分で ▶再生 を押す

- 終了部分(B)が記憶され「A-B」間が繰り返し再生されます。

- 通常の再生に戻すときは プログラム を押し、「A⊂B」表示を消します。

ビデオCD 音楽用CD

トラック/ディスクを繰り返し再生する(リピート再生)

例:トラックを繰り返し再生するとき

▶ ディスクの再生中に プログラム を押し、▶再生 を押す

- 再生されているトラック(曲など)が繰り返し再生されます。

例:ディスクを繰り返し再生するとき

▶ ディスクの再生中に プログラム を2回押し、▶再生 を押す

- ディスクが繰り返し再生されます。
- 通常の再生に戻すときは プログラム を押し、「⊂」表示を消します。

お知らせ

- A-B間リピート再生は同じチャプターの中で行ってください。
- A-B間リピートはマルチアングル(153ページ)の部分では働きません。
- A-B間リピート再生中に、つづき再生(141ページ)を行うとA-B間リピート再生が解除されます。
- PBC(プレイバックコントロール)付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中はリピート再生が働きません。
- DVDビデオディスクのリピート再生中に、つづき再生(141ページ)を行うとリピート再生が解除されます。

注意

- A-B間リピート再生は ■停止 トップメニュー メニュー など他のボタンを押すと解除されます。

再生設定をする

- 本機で再生をはじめるタイトルや字幕言語などを設定するときは、再生設定画面で設定します。
- ディスクの再生中にリモコンの(初期/再生設定)を押すと、次のような画面になります。

（例：DVDビデオディスクの場合）

再生状態表示
- 動作や、ディスクの種類を表示します。

ビットレート表示
- DVDを再生するとビットレートが表示されます。（再生中の目安としてご覧ください。変更することはできません。）

▲▼で選び
- リモコンの(▲)(▼)で項目を選びます。

決定 を押す
- リモコンの(決定)で選択項目や設定内容を決定します。

で戻る
- リモコンの(リターン)で一つ前の画面に戻ります。

タイトル番号表示 149
- 現在再生されているタイトルの番号と総タイトル数が表示されます。
（タイトルのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

チャプター番号表示 150
- 現在再生されているチャプターの番号と総チャプター数が表示されます。
（チャプターのないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

再生経過時間表示 151
- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。
（時間が記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

字幕言語選択表示 152
- 現在選択されている字幕番号と、各国言語が表示されます。
（字幕のないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

アングル番号選択表示 153
- 現在選択されているアングル番号が表示されます。
（複数のアングルで記録されていないディスクが入っているときは、「××」表示になります。）

音声選択表示 154
- 現在選択されている音声の種類が表示されます。

ドルビーバーチャルサラウンド切換表示 155
- ステレオタイプ（2ch）のオーディオ機器やテレビで、広がりのある音声を楽しむことができます。

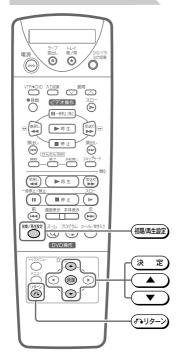
デジタルガンマ切換表示 156
- 映像の暗くて見づらい部分を、明るく見やすいように補正することができます。

デジタルスーパーピクチャー切換表示 157
- 映像の細かな部分や輪郭を強調し、くっきりした映像を再現したり、ノイズを少なくして見やすい映像にすることができます。

お知らせ
- (メニュー)(トップメニュー)(▶▶早送り)(◀◀早戻し)(ズーム)を押すと再生設定画面が解除されます。
- DVDビデオディスクを再生しているときに再生設定画面を表示させていると、DVDビデオディスクから指示される操作ができないことがあります。そのようなときは、再生設定画面を解除してから操作してください。

DVD ビデオCD 音楽用CD

タイトル／トラックを選んで再生する

ふたを閉じたところ

1 再生中に（初期/再生設定）を押す

- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

2 ①（▼）または（▲）を押し T を選ぶ
②（決　定）を押す

3 （▲）または（▼）で再生したいタイトル番号を選ぶ
例）タイトル番号を「3」にしたとき

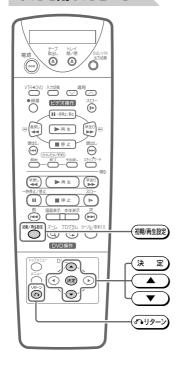
ヒント
- 設定を途中で止めるときは（リターン）を押してください。
  一つ前の画面に戻ります。

4 （決　定）を押す

- 指定したタイトルから再生がはじまります。
- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて（初期/再生設定）を押すと通常の再生画面に戻ります。

DVDを楽しむ

つづく

再生設定をする(つづき)

DVD

チャプターを選んで再生する

ふたを閉じたところ

1 再生中に(初期/再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

2 ①(▼)または(▲)を押し C を選ぶ
②(決　定)を押す

3 (▲)または(▼)で再生したいチャプター番号を選ぶ

例)チャプター番号を「10」にしたとき

ヒント
- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。
一つ前の画面に戻ります。

4 (決　定)を押す

- 指定したチャプターから再生がはじまります。
- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて(初期/再生設定)を押すと通常の再生画面に戻ります。

DVD ビデオCD 音楽用CD

時間を指定して再生する(タイムサーチ)

例：1：30：00から見るとき

ふたを閉じたところ

初期/再生設定　決　定　▲　▼　◀　▶　リターン

1 再生中に(初期/再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

2 ①(▼)または(▲)を押し［時計］を選ぶ

②(決　定)を押す

3 ①(▼)または(▲)を押し、「時間」を指定する

②(▶)を押し「分」を選ぶ

③(▼)または(▲)を押し、「分」を指定する

- ②〜③を行い「秒」を指定します。
- 設定を間違えたときは(◀)を押して変更したい時間・分などを選び、指定し直してください。

ヒント

- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。
  一つ前の画面に戻ります。

4 (決　定)を押す

- 指定した時間から再生がはじまります。
- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて(初期/再生設定)を押すと通常の再生画面に戻ります。

DVDを楽しむ

複数の字幕(日本語、英語、フランス語など)が記録されているDVDビデオディスクの字幕を切り換えて楽しむことができます。

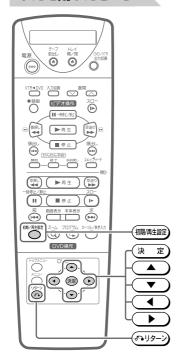
DVD

字幕言語を選ぶ

ふたを閉じたところ

1 再生中に(初期/再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

2 ①(▼)または(▲)を押し[....]を選ぶ
②(決　定)を押す

3 (▼)または(▲)を押し、字幕の言語を選ぶ

- (◀)または(▶)を押すと字幕の「入」⇔「切」が行えます。

ヒント
- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。
一つ前の画面に戻ります。

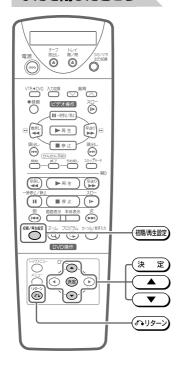
4 (決　定)を押す

- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて(初期/再生設定)を押すと通常の再生画面に戻ります。

DVDビデオディスクには複数のアングル(前方から撮影した映像や、後方から撮影した映像など)が記録されているディスクがあります。
そのようなディスクはアングルを切り換えて楽しむことができます。(**マルチアングル**)

DVD

アングルを選ぶ

ふたを閉じたところ

1 再生中に(初期/再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

T 2／5	▶ DVD
C 8／30	
01：23：40	
1 日本語	

2 ①(▼)または(▲)を押し を選ぶ
②(決　定)を押す

3 (▼)または(▲)を押し、アングル番号を選ぶ

ヒント

- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。
  一つ前の画面に戻ります。

4 (決　定)を押す

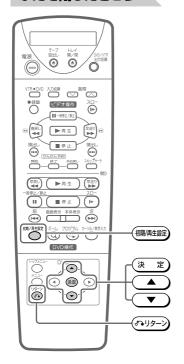
- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて(初期/再生設定)を押すと通常の再生画面に戻ります。

再生設定をする(つづき)

DVDビデオディスクには複数の吹き替え音声(日本語、英語など)や、ドルビーデジタル(5.1ch)とリニアPCM音声などが記録されているものがあります。
そのようなディスクの音声を切り換えて楽しむことができます。

DVD　ビデオCD　音楽用CD

音声を選ぶ

ふたを閉じたところ

1 再生中に(初期/再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

2 ①(▼)または(▲)を押し(音声アイコン)を選ぶ
②(決　定)を押す

3 (▼)または(▲)を押し、音声を選ぶ

2 LPCM　ビットレート　で選び　決定を押す　で戻る

- 音声表示について

DD 5.1ch	ドルビーデジタル5.1ch音声を表わします。
DD+PL	ドルビーサラウンド（プロロジック）音声を表します。
LPCM	リニアPCM音声を表わします。
dts	DTS音声を表わします。

- ビデオCD、音楽用CDの場合は「L+R」→「L」→「R」の順で切り換わります。

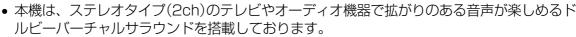
ヒント
- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。
一つ前の画面に戻ります。

4 (決　定)を押す

- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて(初期/再生設定)を押すと通常の再生画面に戻ります。

■DTSデジタルサラウンドデコーダーを使い、DTS音声を楽しむとき

上の手順*3*で、DTS音声を選びます。

お知らせ
- DTS音声を聞くためには、DTSデジタルサラウンドデコーダーが必要です。(35ページ)
- ディスクによっては、ディスクメニューで音声を切り換えるものがあります。(164ページ)
音声の切り換えかたは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

- 本機は、ステレオタイプ(2ch)のテレビやオーディオ機器で拡がりのある音声が楽しめるドルビーバーチャルサラウンドを搭載しております。
- ドルビーバーチャルサラウンドは、ドルビーデジタル(5.1ch)音声やドルビーサラウンド(プロロジック)音声が記録されているDVDビデオディスクの再生で楽しめます。
- DVDビデオディスクに記録されている音声は、ディスクの取扱説明書で確認してください。

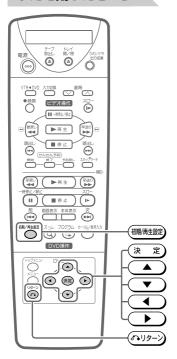
ドルビーバーチャルサラウンドは次のときに働きます

ドルビーデジタル(5.1ch)	ドルビーサラウンド(プロロジック)	リニアPCM音声 DTS音声
○	○	×

- デジタル接続では働きません。

DVD

ドルビーバーチャルサラウンドを楽しむ

ふたを閉じたところ

1 再生中に(初期/再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

2 ① (▼)または(▲)を押し を選ぶ
② (決 定)を押す

3 (▼)または(▲)を押し、「入」にする

- 押すたびに「入」⇔「切」します。

ヒント
- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。一つ前の画面に戻ります。

4 (▶)または(◀)でレベルを設定する

- 設定レベルは(▶)で効果が強まり、(◀)で弱まります。

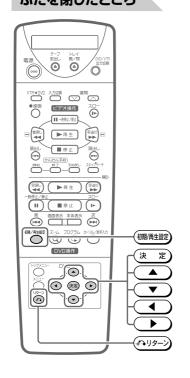
5 (決 定)を押す

- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて(初期/再生設定)を押すと通常の再生画面に戻ります。

お知らせ
- ビデオCDや音楽用CDでは働きません。
- リニアPCM音声またはDTS音声が再生されているときはドルビーバーチャルサラウンドは働きません。
- DIGITAL出力レベルが「シフト」に設定してあるときはドルビーバーチャルサラウンドが働きません。

再生設定をする(つづき)

デジタルガンマとは、映像の明るい部分はそのままに、暗くて見づらい部分を明るく、見やすく補正することにより、DVD本来の高画質を豊かに再現するデジタル高画質機能です。部屋の明るさや再生画像に合わせて3段階の設定が行えます。

ふたを閉じたところ

DVD ビデオCD

暗い部分を見やすくする(デジタルガンマ)

1 再生中に(初期/再生設定)を押す

- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

2 ① (▼)または(▲)を押し (G) を選ぶ
② (決 定)を押す

3 (▼)または(▲)を押し、「入」にする

- 押すたびに「入」⇔「切」します。

ヒント

- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。
  一つ前の画面に戻ります。

4 (◀)または(▶)でレベルを設定する

- 設定レベルは(▶)で明るく、(◀)でやや明るくなります。

5 (決 定)を押す

- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて(初期/再生設定)を押すと通常の再生画面に戻ります。

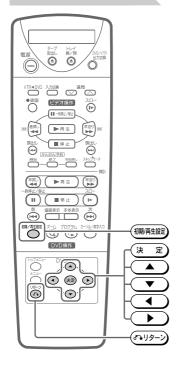
ヒント

- 映画やコンサートなど暗いシーンの多いディスクをご覧になるときや明るい部屋でディスクをご覧になるときに、暗い部分が見やすくなり奥行き感のある再生画像が楽しめます。

デジタルスーパーピクチャーとは、細かな部分や輪郭を強調しくっきりした画像を再現したり、ノイズを少なくし見やすい画像にするなど、お好みの設定ができるデジタル高画質機能です。

DVD ビデオCD

くっきりした映像を楽しむ(デジタルスーパーピクチャー)

ふたを閉じたところ

1 再生中に(初期/再生設定)を押す

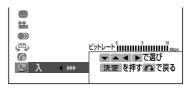
- 再生設定画面が表示されます。

▼画面表示

T 2/5
C 8/30
01:23:40
DVD

2 ①(▼)または(▲)を押し を選ぶ
②(決定)を押す

3 (▼)または(▲)を押し、「入」にする

- 押すたびに「入」⇔「切」します。

ヒント
- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押してください。
一つ前の画面に戻ります。

4 (◀)または(▶)でレベル設定する

- 設定レベルは(▶)で「 」⊕に(◀)で「 」⊖になります。
- DVDビデオディスクを再生したときは⊕側に、ビデオCDを再生したときは⊖側に設定すると、よりきれいな画像が楽しめます。

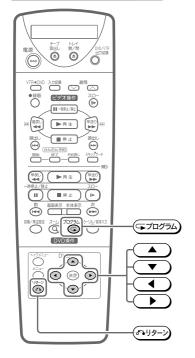
5 (決定)を押す

- 他の項目を選べるようになります。
- 続けて(初期/再生設定)を押すと通常の再生画面に戻ります。

ヒント
- 細かい画像などで、よりくっきりした画像を楽しみたいときは「 」⊕ 側に設定します。
- 昔の映画など、ノイズの目立つ映像などで、ノイズを少なくし見やすい画像を楽しみたいときは「 」⊖側に設定します。

順番を決めて再生する(プログラム再生)

プログラム再生は、見たいタイトルやトラックの順番を決めて再生する機能です。
設定はテレビ画面で行います。

ふたを閉じたところ

DVD

再生するタイトルの順番を設定する

この機能は一度再生し、停止してから操作してください。

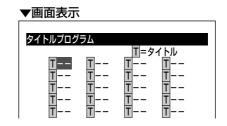
1 電源が「入」で停止状態(一度再生し停止した状態)のとき プログラム を押す

- タイトルプログラム画面が表示されます。

▼画面表示

- リターン を押すと通常画面に戻ります。

2 再生するタイトル番号を ▲ または ▼ で選び、▶ を押す

例)10番目のタイトルを入力するとき

① ▲ または ▼ を押して「1」にする

② ▶ を押す

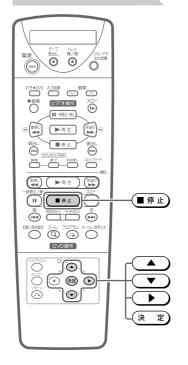
ヒント

- 最大で20タイトルまで入力できます。
- ディスクにないタイトル番号を入力するとメモリーされませんので、正しいタイトル番号を入力してください。
- 番号を間違えたときは、◀ を押したあと入力し直します。
- 手順*2*で1ケタの数字を入力するときは、▶ を押して、1ケタ目に移動してから数字を選びます。
- 設定を途中で止めるときは リターン を押します。

③ ▲ または ▼ を押して「0」にする

- 「－」のとき ▶ を押すと自動的に「0」が入力されます。

④ ▶ を押す

ふたを閉じたところ

3 引き続き別のタイトルをプログラムする

- 手順*2*を繰り返して設定します。

4 決定 を押す

- 入力した順番で再生されます。

▼DVD表示部

■プログラム再生を止めるときは…

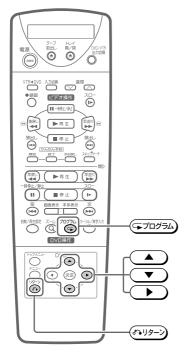
■停止 を押す

お知らせ

- 通常再生中はプログラム設定ができません。
- タイトルが記録されていないディスクでは働きません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。
- DVDビデオディスクのプログラム再生中に、つづき再生(141ページ)を行うと、プログラム再生が解除されます。

DVDを楽しむ

チャプターが記録されているDVDビデオディスクで、順番を決めて再生することができます。
設定はテレビ画面で行います。

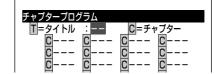
ふたを閉じたところ

再生するチャプターの順番を設定する

この機能は一度再生し、停止してから操作してください。

1 電源が「入」で停止状態(一度再生し停止した状態)のとき プログラム を2回続けて押す

- チャプタープログラム画面が表示されます。

▼画面表示

- リターン を押すと、通常画面に戻ります。

2 再生するタイトル番号を ▲ または ▼ で選び、▶ を押す

3 再生するチャプター番号を ▲ または ▼ で選び、▶ を押す

例) 10番目のチャプターを入力するとき

① ▲ または ▼ を押して「0」にする

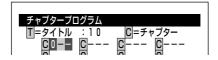
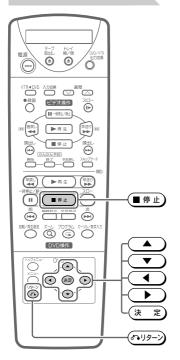
- 「−」のとき ▶ を押すと自動的に「0」が入力されます。

② ▶ を押す

ふたを閉じたところ

③ ▲または▼を押して「1」にする

チャプタープログラム
T=タイトル ：10 C=チャプター
C01‐ C‐‐‐ C‐‐‐ C‐‐‐

④ ▶を押す

チャプタープログラム
T=タイトル ：10 C=チャプター
C01‐ C‐‐‐ C‐‐‐ C‐‐‐

⑤ ▲または▼を押して「0」にする

⑥ ▶を押す

ヒント
- 設定を途中で止めるときはリターンを押します。
- 手順*2*や手順*3*で1ケタの数字を入力するときは、▶を押して、1ケタ目に移動してから数字を選びます。
- 最大で20チャプターまで入力できます。
- ディスクにないチャプター番号を入力するとメモリーされませんので、正しいタイトル番号を入力してください。
- 番号を間違えたときは、◀を押したあと入力し直します。

4 引き続き別のチャプターをプログラムする

- 手順*3*を繰り返して設定します。

5 決定を押す

- 入力した順番で再生されます。

▼DVD表示部

プログラム

DVD

■プログラム再生を止めるときは...

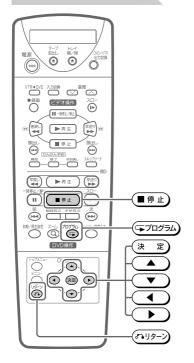
■停止を押す

お知らせ
- 通常再生中はプログラム設定ができません。
- チャプターが記録されていないDVDビデオディスクでは働きません。
- ビデオCDや音楽用CDでは、働きません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。
- プログラム再生中に、つづき再生（141ページ）を行うと、プログラム再生が解除されます。

つづく

順番を決めて再生する(プログラム再生)(つづき)

ビデオCD、音楽用CDで、順番を決めて再生することができます。
設定はテレビ画面で行います。

ふたを閉じたところ

ビデオCD　音楽用CD

再生するトラックの順番を設定する

この機能は一度再生し、停止してから操作してください。

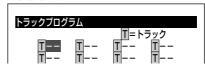
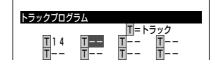
1 電源が「入」で停止状態(一度再生し停止した状態)のとき
(プログラム)を押す

- トラックプログラム画面が表示されます。

▼画面表示

- (リターン)を押すと通常画面に戻ります。

2 再生するトラック番号を(▲)または(▼)で選び、
(▶)を押す

ヒント

- 最大で20トラックまで入力できます。
- 手順*2*で1ケタの数字を入力するときは、(▶)を押して、1ケタ目に移動してから数字を選びます。
- 設定を途中で止めるときは(リターン)を押します。
- 番号を間違えたときは、(◀)を押したあと入力し直します。

3 引き続き別のトラックをプログラムする

- 手順*2*を繰り返して設定します。

4 (決　定)を押す

■プログラム再生を止めるときは...

(■ 停 止)を押す

お知らせ

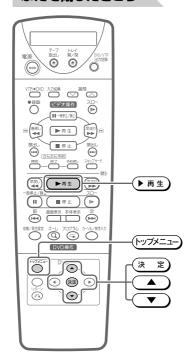
- 通常再生中はプログラム設定ができません。
- プログラム再生が禁止されているディスクでは働きません。

トップメニューからタイトルを選び再生する

DVDビデオディスクにはトップメニューが記録されているディスクがあります。
そのようなディスクのトップメニューからタイトルを選び再生することができます。

DVD

例） タイトルを選び再生する

ふたを閉じたところ

1 (トップメニュー)を押す

- トップメニュー画面が表示されます。

▼画面表示

トップメニュー

1 ジャズ	2 ラテン音楽
3 クラシック	4 ロック

2 (▲)または(▼)を押して、タイトルを選ぶ

3 (決　定)または(▶ 再 生)を押す

- 選んだタイトルが再生されます。

ジャズ

お知らせ

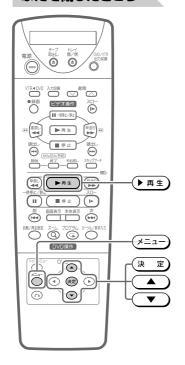
- 上の手順は、基本的な操作手順です。
  DVDビデオディスクによっては、手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
  DVDビデオディスクによってはトップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは本機の(トップメニュー)で操作してください。
- トップメニューが記録されていないときは、(トップメニュー)を押してもトップメニューは表示されません。

ディスクメニューを使って再生条件を設定する

DVDビデオディスクにはディスクメニューの記録されているディスクがあります。
そのようなディスクはディスクメニューから字幕や音声の言語や、ドルビーデジタル(5.1ch)/DTS音声を選び再生したり、ディスクガイドを表示させたりすることができます。

DVD

例） ディスクメニューで字幕を設定し再生するとき

ふたを閉じたところ

1 （メニュー）を押す

• ディスクメニュー画面が表示されます。

▼画面表示

メニュー

2 （▲）または（▼）を押してディスクメニューから字幕の項目を選ぶ

例）字幕を選んだとき

メニュー
1　サブタイトル
2　音声
3　字幕

3 （決　定）を押す

• 字幕設定画面が表示されます。

4 （▲）または（▼）を押して字幕の言語を選ぶ

例）英語を選んだとき

字 幕 設 定
1　日本語
2　英語 (English)
3　フランス語 (Français)

5 （決　定）を押す

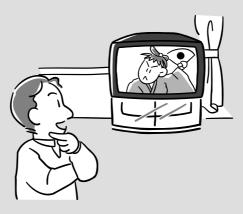
• 設定した字幕の言語で再生されます。

他にも設定したい項目があるときは手順1から5を繰り返し設定する

お知らせ

• 上の手順は、基本的な操作手順です。
DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や、画面に表示される手順に従って操作してください。

困ったときは

ページ
故障かな？と思ったら …………………………… 166
エラーメッセージについて …………………………… 169
保証とアフターサービスよくお読みください ……………… 170
仕様 …………………………………………… 171
お客様ご相談窓口のご案内 ………………………… 173
用語の解説 ……………………………………… 175
さくいん ………………………………………… 178

故障かな？と思ったら

次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申し付けになる前に次のことをお確かめください。

■ビデオ／DVD共通

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
電源が入らない	• 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 • 各種安全装置が働いていることがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	29
リモコンで操作できない	• 電池は正しく入っていますか。消耗していませんか。 • リモコンの発信部を本体に向けていますか。 • リモコンと本体の距離が離れすぎていませんか。また、本体の前に障害物はありませんか。	40
映像が映らない	• DVD/VTR出力切換は正しく切り換わっていますか。	37

■ビデオ

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
ビデオテープが入らない	• 各種安全装置が働いていることがあります。 このときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、約3時間後、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	29
ビデオテープが取り出せない	• 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。	29
	• 予約待機状態(予約ランプ点灯)になっていませんか。	92
電源「切」時、ビデオ表示部が点灯しない	• 電源オフ時刻表示設定が「切」になっていませんか。 (「切」のときはビデオ表示部は点灯しません。)	135
ビデオで選局ができない	• チャンネルスキップ設定をしていませんか。	55
	• かんたん予約待機状態になっていませんか。	111
地域番号でチャンネル設定をしたが映らない	• 1局ずつチャンネルを個別設定してください。	50
ビデオで選局した番組やテープを再生してもテレビに映像が映らない	• アンテナ線や映像・音声コードが正しく接続されていますか。	26～30
アンテナ線だけで接続しているとき	• ビデオ表示部に「ビデオ」のマークが表示されていますか。	37
	• テレビのビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)の調整がずれていませんか。	68
映像、音声コードで接続したとき	• テレビの入力切換が、「ビデオ(外部)」になっていますか。	36
(● 録画)を押すと、ビデオテープが出る	• ビデオテープのツメが折れていませんか。 ツメの折れたテープに録画するときは、ツメの部分にセロハンテープを二重に貼ってご使用ください。	92
テレビ番組の録画ができない	• ビデオのチャンネル調整が、ずれていませんか。	46
ビデオテープを再生してもカウンターが動かない 0:00.00	• テープの未録画部分では、カウンターの数字は変わりません。 (未録画部分を探す目安としてお使いになれます。)	103

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
早送り・巻戻しのスピードが遅い	• T-60、T-90、T-120以外のビデオテープを使っていませんか。このとき早送り・巻戻しのスピードが遅くなることがあります。	–
ビデオサーチ中に画面に横じまが出る	• ビデオサーチを始めるときや、再生に戻したとき一時的に画面が乱れることがありますが、故障ではありません。	–
再生画面がきれいに映らない	• 手動でトラッキング調整をしましたか。	98
	• ビデオテープにキズがついていませんか。 他のビデオテープを再生して確かめてください。	–
テレビ放送はきれいに映るのにビデオテープを再生するとザラザラした画面になる	• 使用するにつれて、しだいにこのような症状が出る場合があります。「使用上のご注意」をご覧ください。	16
3倍モードで記録されたビデオテープを再生したときに、映像が上下に乱れる	• 手動でトラッキングを調整してください。 • 手動でトラッキングを調整しても乱れるときは、(▶再生)を2秒間押してください。 (ビデオテープを取り出すと、もとの状態に戻ります。)	98
Hi-Fi音声が出ない	• 音声表示が左右表示になっていますか。	104
	• トラッキング調整が、ズレていませんか。	98
映像は映るが音声が出ない	• 音声コードが正しく接続されていますか。	29・30
かんたん予約録画ができない	• 開始／終了時刻を正しく設定しましたか。 • 予約設定時間にビデオを再生していませんでしたか。 • 予約録画を「入(予約ランプ点灯)」にしませんでしたか。	111
予約した番組が録画できない	• 日付、チャンネル、開始・終了時刻を正しくセットしましたか。	114・116
	• 本体の時計は合っていますか。	44
	• 予約ランプが点灯しましたか。	115・118
	• 1時間以上停電はありませんでしたか。 ビデオ表示部に時刻を表示させたとき、時刻表示が点滅します。	115・118
予約設定ができない	• 予約(かんたん予約)録画中は予約設定ができません。	126
予約録画でチャンネルが設定できない	• チャンネルスキップが「入」になっていませんか。 「切」に設定してください。	55
	• リモコンのスキップ設定モードで、予約したいチャンネルにチャンネルスキップマーク(「S」マーク)が表示されていませんか。「S」マークを消してください。	65
リモコンで操作ができない	• ビデオ表示部「RC1」または「RC2」の表示が点滅表示していませんか。この場合は、本体とリモコンの設定がズレています。点滅している番号にリモコンの番号を合わせてください。	133
朝7時、昼12時、夜7時になっても、ビデオ内蔵時計が合わない	• ビデオ内蔵時計が3分以上、ズレていませんか。(ジャストクロック(自動時刻合わせ)機能は1日3分以内の誤差を修正する機能です。)	136
	• 朝7時、昼12時、夜7時に、「ピッピッピッポーン」の時報音が放送されなかったとき、ジャストクロック機能ははたらきません。	136
	• 朝7時、昼12時、夜7時の3分前にビデオを使っていませんでしたか。(予約録画中を含む)	136

故障かな？と思ったら（つづき）

■DVD

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
電源が入っているのに動かない	● DVD(リージョン番号2、ALL)、DVD-RW、ビデオCD、音楽用CD以外のものが入っていませんか。	14・15
再生画像が出ない（音声が出ない） DVD表示部に、 「ー ー ー ー ー」の表示が出て再生できない	● 映像・音声コードが正しく接続されていますか。	29・30
	● DVD(リージョン番号2、ALL)、DVD-RW、ビデオCD、音楽用CD以外のものが入っていませんか。	14・15
	● ディスクが汚れていませんか。ディスクに傷がありませんか。	16
	● ディスクの表裏を間違えていませんか。	139
	● ピックアップレンズが汚れています。ピックアップレンズのクリーニングは販売店にご相談ください。	16
	● テレビの入力切換が「ビデオ(外部)」になっていますか。	36
	● オーディオ機器の電源は入っていますか。	—
DVD-RWが再生できない	● ビデオモードで記録しましたか？（ビデオレコーディングフォーマットで記録されたディスクは再生できません。） ● ファイナライズされていますか？	14・15
MD（ミニディスク）で録音ができない	● DIGITAL出力を「D-PCM」にしましたか。	82
MDとデジタル接続しCDを録音したときに、CDの曲番（トラック番号）とMDに記録された曲番（トラック番号）が一致しない	● ディスクにより曲間の無音期間が短い場合、曲が連続で記録されることがあり、トラック番号が実際に記録された曲数と合わない場合があります。 ● CDをプログラム再生した場合や、好きなトラックから再生した場合などにも、MDに記録された曲数と合わないことがあります。	–
ドルビーデジタル（5.1ch）の音声にならない	● DIGITAL出力を「BITSTREAM」にしましたか。 ● 音声切換でドルビーデジタル音声にしましたか。	82
絵や音が乱れる	● 汚れや傷のついたディスクを再生していませんか。	16・139
	● スピーカーなどから振動が伝わっていませんか。	–
DVDの再生で音声がおかしく聞こえる	● DIGITAL出力レベルを「シフト」にしていると、音声がおかしく聞こえる場合があります。 そのようなときは「ノーマル」に設定してください。	80
音声が出ない	● DTS音声を選んでいませんか。本機はDTS音声が記録されているディスクを再生したとき、DTS音声を選んでも正常な音声が出ません。他の音声を選んでお楽しみください。	154
音声がおかしく聞こえる	● DIGITAL出力レベルを「ノーマル」に設定してお楽しみください。	80
ドルビーバーチャルサラウンドが働かない	● DIGITAL出力レベルを「ノーマル」に設定してお楽しみください。	80

● 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのようなときは一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してください。

エラーメッセージについて

再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、DVD表示部とテレビ画面に次のような表示がでます。

テレビ画面表示	DVD表示部	エラーの内容
このディスクは再生できません	····· ····· ····· ····· ·····	● ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき。
地域番号が違います	····· ····· ····· ····· ·····	● リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVDビデオディスクを入れたとき。
ディスクを入れてください	····· ····· ····· ····· ·····	● ディスクトレイにディスクが入っていないとき。
この操作はできません		● 誤った操作をしたとき。
ディスクでこの操作は禁止されています		● この取扱説明書に記載されている操作を、ディスク側で禁止しているとき。
つづき再生の情報が登録されていません		● つづき再生の情報が登録されていないディスクで（▶再生）を押したとき

困ったときは

保証とアフターサービスよくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受け取ってください。
- 保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、DVDビデオプレーヤーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しております。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口(173〜174ページ)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったら」(166ページ)を調べてください。それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

ご連絡していただきたい内容

品　　　名:Hi-Fiビデオ一体型DVDプレーヤー
形　　　名:DV-GH55
お買いあげ日:(年月日)
故障の状況:(できるだけ具体的に)
ご　住　所:(付近の目印も合わせてお知らせください。)
お　名　前:
電話番号:
ご訪問希望日:

便利メモ お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販　売　店　名
年　月　日	電話(　　　)　　—

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

長年ご使用のDVDビデオプレーヤーの点検を!
こんな症状はありませんか?
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

仕様

品名			Hi-Fiビデオ一体型DVDプレーヤー
形名			DV-GH55
信号方式			NTSC方式
入出力端子	DVD/VTR共用出力端子		映像端子(1系統)　RCAピンジャック
			音声端子(左右1系統)　RCAピンジャック
	DVD専用出力端子		映像端子　S映像端子
			音声端子　RCAピンジャック
			デジタルオーディオIF　同軸デジタル 音声出力端子　RCAピンジャック
	ビデオ入力端子		映像端子(前面/後面2系統)　RCAピンジャック
			音声端子(前面/後面2系統)　RCAピンジャック
VTR	VHF/UHF一軸アンテナ入力		75Ω
	録画方法		輝度信号：FM記録方式 カラー信号：低域変換直接記録方式
	テープ速度		33.4mm/秒(標準モード時)、11.1mm/秒(3倍モード時)
	使用ビデオテープ		VHSタイプビデオカセットテープ
	録画再生時間		最大9時間(T-180使用時)
	巻戻し、早送り時間		約54秒(T-120使用時)
	受信チャンネル		VHF1～12チャンネル、UHF13～62チャンネル、 CATV　C13～C63チャンネル
	映像入力		入力レベル：1.0Vp-p　75Ω
	映像出力		出力レベル：1.0Vp-p　75Ω
	音声入力		入力レベル：300mv　50kΩ
	音声出力		出力レベル：300mv　1kΩ
	音声トラック数		3トラック(Hi-Fiサウンド2トラック・ノーマル1トラック)
	Hi-Fiサウンド特性		ダイナミックレンジ90dB、周波数特性20Hz～20kHz、 ワウフラッター0.005%
DVD	再生可能ディスク		DVD(リージョン番号「2」・「ALL」)、DVD-R／RW(ビデオモード)※、 ビデオCD、音楽用CD、CD-R／RW(音楽用CDフォーマット) ※ ファイナライズしていないディスクや､ビデオレコーディングフォーマット記録(VR記録)のディスクは再生できません。
	ビデオ出力(DVD/VTR共用出力端子)		出力レベル：1.0Vp-p　75Ω
	S映像出力(DVD専用出力端子)		Y出力レベル：1.0Vp-p　75Ω　C出力レベル：0.286Vp-p　75Ω
	音声出力		出力レベル：2Vrms(1kHz、0dB)
	ビデオ信号	水平解像度	500本
		S/N比	60dB
	オーディオ信号	周波数特性	DVDリニアPCM再生時：4Hz～22kHz(48kHzサンプリング) 4Hz～44kHz(96kHzサンプリング) CD再生時：4Hz～20kHz(JEITA)
		S/N比	CD再生時：100dB(JEITA)
		ダイナミックレンジ	DVDリニアPCM音声：96dB　CD再生時：96dB 1kHz(JEITA)
		全高調波歪み率	CD：0.006%以下(JEITA)

つづく

仕様(つづき)

電源		AC100V 50/60Hz
消費電力		23W
待機時消費電力	時刻表示点灯時	2.2W
	時刻表示消灯時	0.5W
時計・タイマー予約バックアップ時間		約1時間
使用温度範囲		5℃〜35℃
使用湿度範囲		動作湿度80%RH以下
設置条件		動作姿勢水平
外形寸法		幅430mmX奥行346.5mmX高さ99mm
質量		5.1kg

海外では使用できません

このDVDビデオプレーヤーを使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
〈This DVD video player is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.〉

- 本機はVHS方式の長時間ビデオです。VHSマークのついたビデオテープ以外は使用できません。
- 本機の3倍モードで録画したビデオテープは標準モード専用VHS方式のビデオでは再生できません。
- 大切な録画の場合は、あらかじめ録画テストを行い、録画状態をお確かめの上、ご使用ください。
- 万一、ビデオおよびビデオテープの不具合により、録画されなかった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。

- あなたが、テレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

お客様ご相談窓口のご案内

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店へ

なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入などのご相談は………… 修理ご相談窓口 へ
  （注）＊印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。
- 製品に対するご意見・ご要望などは………………… 一般ご相談窓口 へ

修理ご相談窓口

出張修理のご相談はCSセンターにご連絡ください。

受付時間：月曜日～土曜日　午前9時～午後5時40分

（日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

シャープエンジニアリング株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
北海道	CSセンター	(011)641-4690	
	＊札幌	(011)641-4685	札幌市西区二十四軒１条7-3-17
	北見	(0157)36-4649	北見市三輪435
	帯広	(0155)21-6925	帯広市西８条南3-17
	室蘭	(0143)45-4649	室蘭市中島町1-9
	釧路	(0154)25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭川	(0166)25-4649	旭川市一条通4-左10
	函館	(0138)51-4649	函館市五稜郭町31-17
青森県	青森	(0177)38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘前	(0172)27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八戸	(0178)44-4649	八戸市小中野2-8-16
秋田県	秋田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横手	(0182)33-4649	横手市横手町六の口５
岩手県	岩手	(019)638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜石	(0193)23-4649	釜石市上中島町4-6-43
宮城県	CSセンター	(022)288-9250	
	＊宮城	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
山形県	山形	(023)631-4649	山形市飯田2-7-43
	酒田	(0234)24-4649	酒田市大町19-5
福島県	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
	会津若松	(0242)25-4649	会津若松市山見町41-2
	いわき	(0246)28-4649	いわき市自由ケ丘37-10
新潟県	CSセンター	(025)285-1513	
	＊新潟	(025)285-3663	新潟市上所中1-7-21
	＊長岡	(0258)23-1819	長岡市摂田屋町崩2600
栃木県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊栃木	(028)637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	＊小山	(0282)62-5466	下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊群馬	(027)252-4706	前橋市問屋町1-3-7
茨城県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊茨城	(029)241-4930	水戸市千波町1963
	＊南茨城	(0298)57-9130	つくば市栗原2857-9
埼玉県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊埼玉中央	(048)666-7987	さいたま市宮原町2-107-2
	＊埼玉東	(048)978-7101	越谷市南荻島346-1
千葉県	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊千葉	(043)299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	＊西千葉	(0473)68-4766	松戸市稔台295-1
	＊東千葉	(0479)79-1181	八日市場市高字東2779-4
	＊木更津	(0438)37-7912	木更津市請西2-5-22
東京都	CSセンター	(03)5692-7722	
	＊江東	(03)3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	＊城南	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
東京都	＊城北	(03) 3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	＊世田谷	(03) 3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	＊田端	(03) 5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
	＊三多摩	(042) 586-6059	日野市日野台5-5-4
神奈川県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊横浜	(045) 753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
	＊湘南	(0463) 54-4738	平塚市田村1381
	＊相模原	(0427) 59-4195	相模原市横山2-2-12
山梨県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊山梨	(055) 228-5375	甲府市富竹2-1-17
静岡県	CSセンター	(054) 285-9360	
	＊静岡	(054) 285-9340	静岡市曲金6-8-44
	＊沼津	(0559) 22-5249	沼津市宮前町11-4
	＊浜松	(053) 463-4680	浜松市植松町1476-2
長野県	CSセンター	(026) 293-6612	
	＊松本	(0263) 27-4694	松本市芳野8-14
	＊長野	(026) 293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
愛知県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊名古屋	(052) 332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
	＊岡崎	(0564) 24-2343	岡崎市柿田町1-21
	＊豊橋	(0532) 53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊岐阜	(058) 273-4969	岐阜市六条南3-12-9
三重県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊三重	(059) 232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
富山県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊富山	(076) 451-2459	富山市金泉寺71-1
石川県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊金沢	(076) 249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊福井	(0776) 54-2459	福井市北四ツ居町625
滋賀県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊滋賀	(077) 545-4692	大津市栗林町11-35
	＊彦根	(0749) 24-4643	彦根市東沼波町133
京都府	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊京都	(075)672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町48
	＊北近畿	(0773)23-9151	福知山市末広町6-13
大阪府	CSセンター	(06) 6795-2800	
	＊大阪	(06) 6643-5331	大阪市浪速区恵美須西1-2-9
	＊堺	(072) 245-4651	堺市老松町1-39
	＊大阪TC	(06) 6794-5611	大阪市平野区加美南3-7-19
	＊南大阪	(0724) 31-1950	貝塚市沢1215
	＊北大阪	(0726) 34-4519	茨木市鮎川5-15-3
(兵庫県)	＊阪神	(06) 6421-4877	尼崎市猪名寺3-2-10

つづく

お客様ご相談窓口のご案内（つづき）

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
兵庫県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊兵　庫	(078) 791-1541	神戸市須磨区弥栄台3-15-2
	＊神　戸	(078) 453-4651	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
	＊姫　路	(0792) 66-1819	姫路市青山5-7-7
奈良県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊奈　良	(0743) 53-6693	大和郡山市美濃庄町492
	＊奈良南	(0745) 65-1492	御所市茅原4-3
和歌山県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	＊和歌山	(073) 445-4615	和歌山市西小二里2-4-91
	＊南　紀	(0739) 25-3121	田辺市稲成町441-1
鳥取県	鳥　取	(0857) 27-8831	鳥取市青葉町2-204
岡山県	CSセンター	(086) 292-1707	
	＊岡　山	(086) 292-1709	都窪郡早島町矢尾828
島根県	CSセンター	(0852) 24-4811	
	＊松　江	(0852) 24-4810	松江市西津田3-1-10
広島県	CSセンター	(082) 874-8071	
	＊広　島	(082) 874-8149	広島市安佐南区西原2-13-4
	CSセンター	(0824) 28-7448	
	＊東広島	(0824) 28-7490	東広島市八本松東4-3-30
	CSセンター	(0849) 51-7644	
	＊福　山	(0849) 51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地
山口県	CSセンター	(083) 972-0870	
	＊山　口	(083) 972-0891	吉敷郡小郡町若草町4-12
	＊東山口	(0833) 44-0923	下松市西豊井173-1
香川県	CSセンター	(087) 823-5513	

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
香川県	＊香　川	(087) 823-4901	高松市朝日町6-2-8
徳島県	CSセンター	(088) 625-4684	
	＊徳　島	(088) 625-4654	徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県	CSセンター	(089) 971-4729	
	＊愛　媛	(089) 971-4563	松山市高岡町178-1
高知県	CSセンター	(088) 882-4021	
	＊高　知	(088) 882-4635	高知市高須960-1
福岡県	CSセンター	(092) 586-1122	
	＊福　岡	(092) 572-4652	福岡市博多区井相田2-12-1
	＊南福岡	(0942) 45-8211	久留米市御井旗崎3-7-14
	＊北九州	(093) 592-4677	北九州市小倉北区大手町6-12
佐賀県	CSセンター	(092) 586-1122	
	＊佐　賀	(0952) 24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松籠2043-2
長崎県	CSセンター	(095) 844-1870	
	＊長　崎	(0957) 52-3511	大村市古賀島町613-3
大分県	CSセンター	(097) 552-9416	
	＊大　分	(097) 552-2313	大分市松原町3-5-3
熊本県	CSセンター	(096) 366-7070	
	＊熊　本	(096) 364-4777	熊本市新屋敷3-15-17
	天　草	(0969) 23-8711	本渡市港町19-3
宮崎県	CSセンター	(0985) 31-1823	
	＊宮　崎	(0985) 31-1832	宮崎市原町4-12
鹿児島県	CSセンター	(099) 253-0250	
	＊鹿児島	(099) 253-4600	鹿児島市鴨池新町12-1

沖縄シャープ電機株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那　覇	(098) 861-0866	那覇市曙2-10-1
	先　島	(09807) 3-3603	平良市下里214-4
鹿児島県	奄　美	(0997) 53-4777	名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

東日本相談室	TEL（043）297-4649	FAX（043）299-8280	〒261-8520　千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL（06）6621-4649	FAX（06）6792-5993	〒581-8585　八尾市北亀井町3-1-72

受付時間：月曜日～土曜日　午前9時～午後6時
　　　　　日曜日・祝日　　午前10時～午後5時
（12月30日～1月4日は休ませていただきます。）

シャープエンジニアリング株式会社

北海道支店消費者相談室	（011）642-4649	〒063-0801　札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北支店消費者相談室	（022）288-9147	〒984-0002　仙台市若林区卸町東3-1-27
首都圏支店消費者相談室	（03）3893-4649	〒114-0013　東京都北区東田端2-13-17
中部支店消費者相談室	（052）332-4649	〒454-8721　名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店消費者相談室	（06）6794-7041	〒547-8510　大阪市平野区加美南3-7-19
中国支店消費者相談室	（082）874-4649	〒731-0113　広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店消費者相談室	（087）823-4901	〒760-0065　高松市朝日町6-2-8
九州支店消費者相談室	（092）572-4655	〒816-0081　福岡市博多区井相田2-12-1

受付時間：月曜日～金曜日　午前9時～午後5時40分
（土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

所在地・電話番号・受付時間などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。（01.08）

用語の解説

用語	説明
19ミクロンヘッド	ビデオ ジャストトラック構造により、3倍モードが高画質でお楽しみいただけます。
CATV	ビデオ ケーブルテレビ(有線放送)のことです。
CMオートスキップサーチ	ビデオ ステレオ以外の放送録画テープでコマーシャルなど(ステレオ部分)を再生時にオートでスキップ(サーチ)させる機能です。
CMカット	ビデオ 予約録画時にドラマなど(二重音声放送やモノラル放送)を録画し、コマーシャル(ステレオ放送部分)を自動的にカットする機能です。
DTS	DVD デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。
Gコード予約	ビデオ 一部の新聞・雑誌の番組表に掲載されている数字(Gコード予約番号)を入力するだけで、録画予約ができます。
Hi-Fi(音声)	ビデオ Hi-Fiビデオで録音・再生される高音質の音声です。(映像と同じように、回転ヘッドで録音・再生されます。)
S-VHSソフト再生	ビデオ 簡易的に、S-VHSのソフトが再生できる機能です。 S-VHS本来の高画質(水平解像度400本以上)再生はできません。
頭出し	ビデオ 頭出し信号(VISS)を書き込んだ場面を指定して探すことです。 DVD 再生中のチャプター(トラック)の先頭に戻る、または次のチャプターに進む機能です。
オートイジェクト	ビデオ ビデオテープの入れかたが不完全なため途中で詰まったとき、ビデオテープが自動的に出てくる機能です。
オートキャンセラー	ビデオ ツメの折れたビデオテープで、録画や予約をしようとすると自動的にビデオテープが出てくる機能です。
オート再生	ビデオ ツメの折れたビデオテープを入れると自動的に電源が入り再生を始める機能です。
オートリピート	ビデオ 1本のテープを繰り返し、何度も再生する機能です。
オートリワインド	ビデオ 録画や再生中にテープが終わりになると、自動的に巻き戻しをした後、電源が切れ、テープが出てくる機能です。
かんたん予約	ビデオ 24時間以内の番組をかんたん予約「開始」「終了」ボタンを押すだけで予約できる機能です。
再生設定	DVD DVDビデオディスクの再生で字幕言語やデジタルガンマなど、お好みの条件を設定できる機能です。アイコンを使った画面表示を見ながら簡単に設定することができます。

つづく

用語	説明
視聴制限(パレンタルレベル)	DVD DVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのようなディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
ジャストクロック機能 [自動時刻合わせ]	ビデオ 放送局(NHK教育)の時報音「ピッピッピッポーン」を利用して、1日3回(朝7時、昼12時、夜7時)ビデオ内蔵時計の3分以内の誤差を自動的に修正する機能です。 (上記の時間帯に時報音が放送されていない場合は、内蔵時計は修正されません。)
初期設定	DVD 本機でディスクを再生して楽しむための、映像出力設定や視聴制限(パレンタルレベル)などを設定します。
スキップサーチ	ビデオ ボタンを押す回数により、時間を指定して不要な内容をとばしてビデオの映像を見ることができる機能です。(最大2分ぶん)
ズーム	DVD テレビ画面で見ているディスクの映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVD DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名(タイトル)などをいいます。
チャプター	DVD ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。
チャンネルスキップ	ビデオ • 本体のチャンネル選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能。 • 予約のとき、リモコンに表示したいチャンネルだけを表示する機能。
つづき再生	DVD ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
つなぎ録り	ビデオ 1本のビデオテープに2つ以上の番組などを、録画一時停止を使ってつなぎ目をより正確な位置で録画することです。
ディスクメニュー	DVD DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
デジタルガンマ	DVD 暗部の階調を補正し、暗いシーンでもディスクの映像を見やすくする機能です。
デジタルスーパーピクチャー	DVD ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。
トップメニュー	DVD DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。DVDビデオディスクによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。
トラッキング調整	ビデオ テープ再生時の画面にノイズが出たとき、そのノイズを少なくして最適な画面に調整することです。
トラック	DVD 音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル(5.1ch)/ ドルビーサラウンド(プロロジック)	DVD ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル(5.1ch)対応プロセッサやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

用語	説明
ドルビーデジタル出力レベル設定	DVD DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。
ドルビーバーチャルサラウンド	DVD ドルビーデジタル(5.1ch)やドルビーサラウンド(プロロジック)の音声を2chの音声にダウンミックスし、拡がりのあるディスクの再生音声が楽しめるサラウンド機能です。
パンスキャン 4：3 PS	DVD 4：3のテレビと本機を接続しワイド(16：9)記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 テレビ画面
ピックアップレンズ	DVD ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ぴったり録画	ビデオ 標準モードでテープを予約録画中に、標準モードのままではテープが不足する場合、途中で自動的に3倍モードに切り換えて録画切れを防ぐ機能です。
吹き替え音声	DVD DVDビデオディスクの特長の一つで、オリジナルの音声(英語など)と吹き替えの音声(日本語など)を一枚のディスクに収録し、切り換えて再生音声を楽しめる機能です。
ブルーバック	ビデオ 放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだとき、またはビデオテープの無記録部分を再生したときに、不快なノイズ映像を自動的にブルー(青色)画面に切り換える機能です。
プレイバックコントロール(PBC)	DVD ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。
マルチアングル	DVD DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。(マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。)
マルチ音声	DVD DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。(マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。)
リージョン番号(再生可能地域番号)	DVD DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
リニアPCM音声	DVD 音楽用CDに用いられている信号記録方式です。
リモコン番号	ビデオ 本機のビデオ部を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコンの番号は、「RC1」「RC2」の2種類があります。
レターボックス 4：3 LB	DVD 4：3のテレビと本機を接続しワイド(16：9)記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。

さくいん

あ

- 頭出し …… 102(ビデオ),142(DVD)
- アングル …… 153
- アンテナ再生連動モード …… 69
- 裏番組録画 …… 112
- 映像出力設定 …… 74
- エラーメッセージ …… 169
- オートイジェクト …… 92
- オートキャンセラー …… 108
- オート再生 …… 94
- オートスタート …… 139
- オートパワーオン …… 92
- オートリピート …… 100
- オートリワインド …… 94
- 音声 …… 104(ビデオ),154(DVD)
- 音声言語 …… 84
- 音声出力設定 …… 80

か

- 拡大表示(ズーム) …… 145
- 画面表示 …… 70(ビデオ),89(DVD)
- ガンマ …… 156
- かんたん予約 …… 110
- 言語コード …… 87
- 個別設定 …… 50
- コマ送り再生 …… 96(ビデオ),144(DVD)

さ

- 再生可能地域番号 …… 14
- 再生 …… 94(ビデオ),140(DVD)
- 再生設定 …… 148〜157
- 時刻設定 …… 44,67
- 視聴制限 …… 76
- 自動設定 …… 48
- 字幕 …… 152
- ジャストクロック …… 136
- 初期設定 …… 72〜87
- ズーム(拡大表示) …… 145
- スロー再生 …… 96(ビデオ),144(DVD)
- 静止画再生 …… 96(ビデオ),144(DVD)

た

- タイマー表示 …… 111
- タイトル …… 146,148,149,158,163
- タイムサーチ …… 151
- ダビング …… 128
- 地域コード一覧表 …… 58
- 地域コード早見表 …… 56
- チャプター …… 142,146,148,150,160
- チャンネルスキップ …… 55,65
- 停止 …… 94(ビデオ),140(DVD)
- ディスク
  - 一般事項 …… 14〜16
  - 入れる …… 139
  - 再生する …… 140
  - 取り出す …… 139
  - トレイ …… 139
  - メニュー …… 164
- ディスク言語 …… 84
- デコーダー …… 35
- デジタルガンマ …… 156
- デジタルスーパーピクチャー …… 157
- テレビ
  - 接続する …… 29,30
- 電源 …… 36
- 動作表示 …… 70(ビデオ),90(DVD)
- 同軸デジタル出力端子 …… 34,35
- トップメニュー …… 163
- トラッキング調整 …… 98
- トラック …… 142,143,147,149,162
- ドルビー
  - デジタル(5.1ch) …… 82,154,155,164
  - プロロジック …… 154,155
- ドルビーバーチャルサラウンド …… 155

は

- パスワード …… 77
- 早送り／早戻し …… 142
- 早送り／巻戻し …… 95
- パレンタルレベル …… 76
- パンスキャン …… 74